

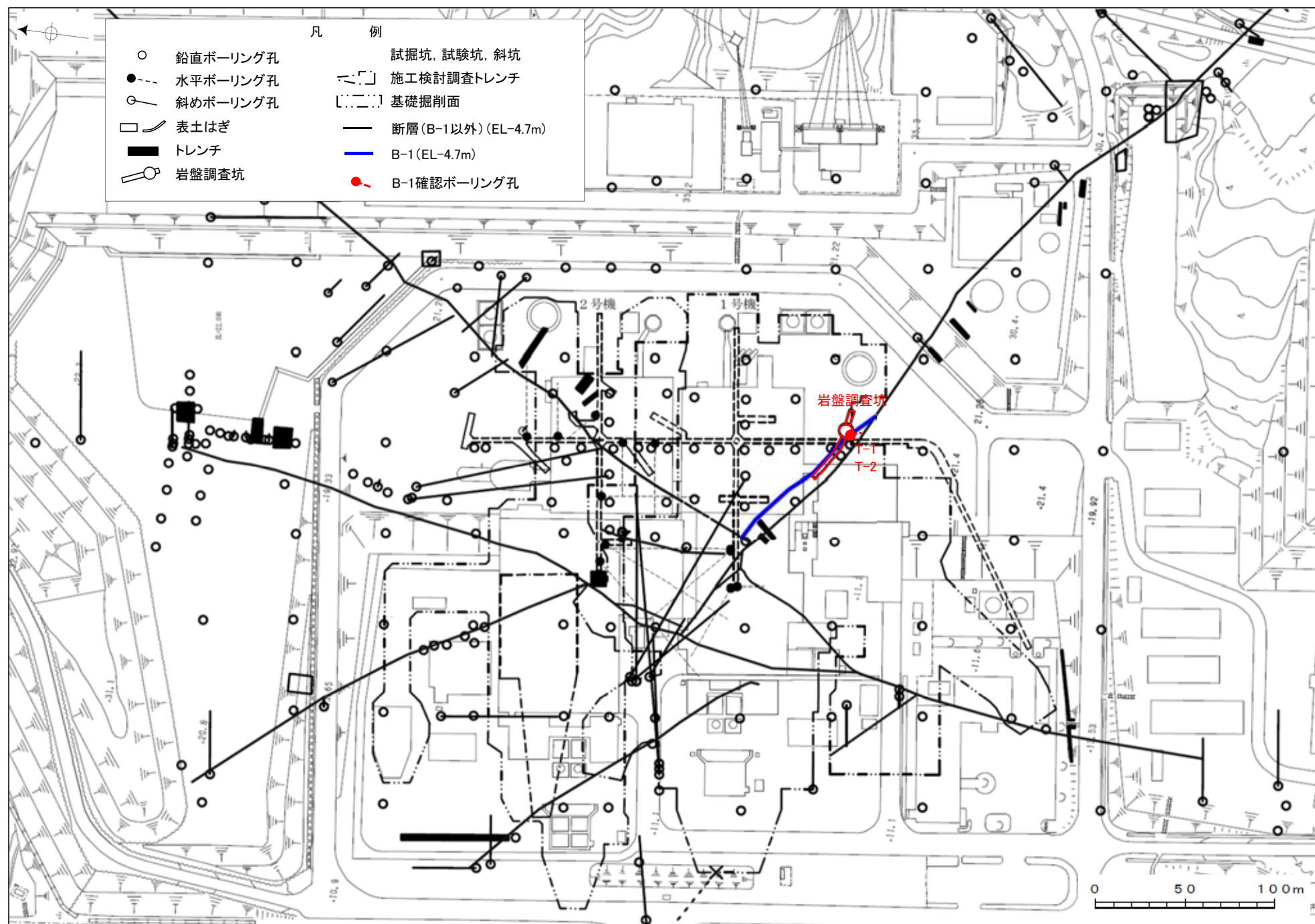
S-9の性状一覧表(1/2)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
S-9	J-7	13.51 (EL2.97)	N36° E/72° NW	19	
	SC-5 (水平)	10.39 (EL-6.13)	N35° E/41° NW	12	
	I-7	53.10 (EL-32.63)	—	2	
	H-6.5 (傾斜62°)	80.75 (EL-60.28)	N36° E/61° NW	13	

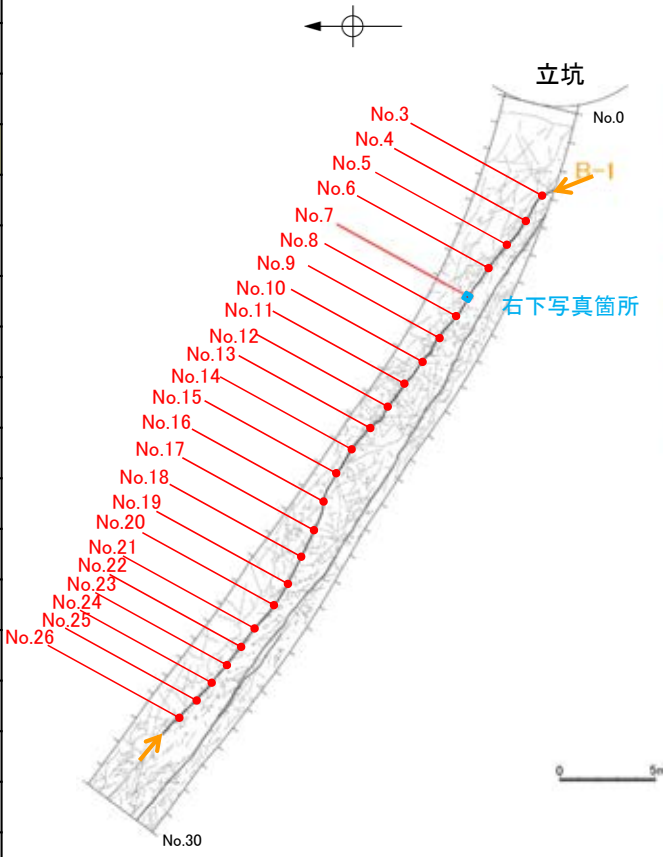
* ③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破砕部と判断。

S-9の性状一覧表(2/2)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 — 破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
S-9	H-6.6	123.47 (EL-112.37)	N62° E/63° NW	4	



B-1の性状一覧表(1/1)

名称	一般走向・傾斜 (真北)	破砕部		露頭写真
		切羽番号	幅※(cm)	
B-1	N49° W/86° NE	No.3	4	 <p>立坑 No.0</p> <p>右下写真箇所</p> <p>岩盤調査坑底盤 スケッチ</p> <p>0 5m</p>
		No.4	4	
		No.5	9	
		No.6	10	
		No.7	10	
		No.8	5	
		No.9	10	
		No.10	6	
		No.11	7	
		No.12	10	
		No.13	10	
		No.14	7	
		No.15	1	
		No.16	4	
		No.17	7	
		No.18	7	
		No.19	7	
		No.20	8	
		No.21	1	
		No.22	5	
		No.23	5	
		No.24	5	
		No.25	6	
		No.26	3	

破砕部 ① 粘土状破砕部
③-1 固結した粘土・砂状破砕部



岩盤調査坑写真(全景写真)



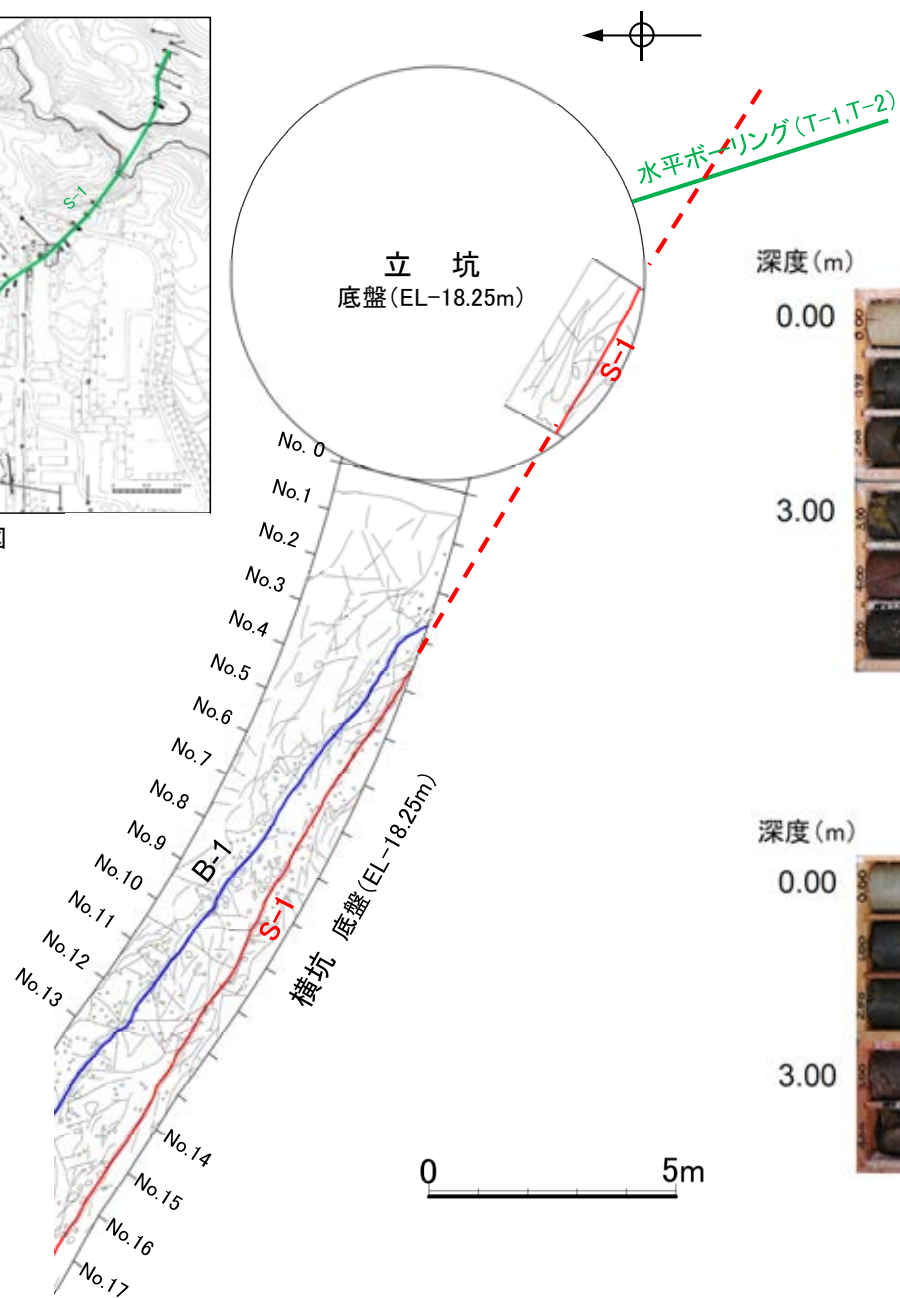
No.7付近底盤写真(破砕部加筆)

代表写真箇所 ※:底盤面で測定した幅

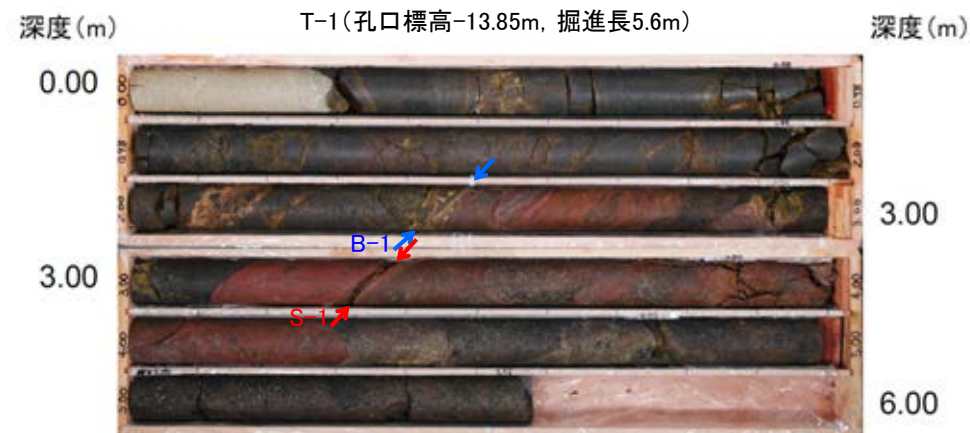
B-1の性状(ボーリング)(1/1)



位置図

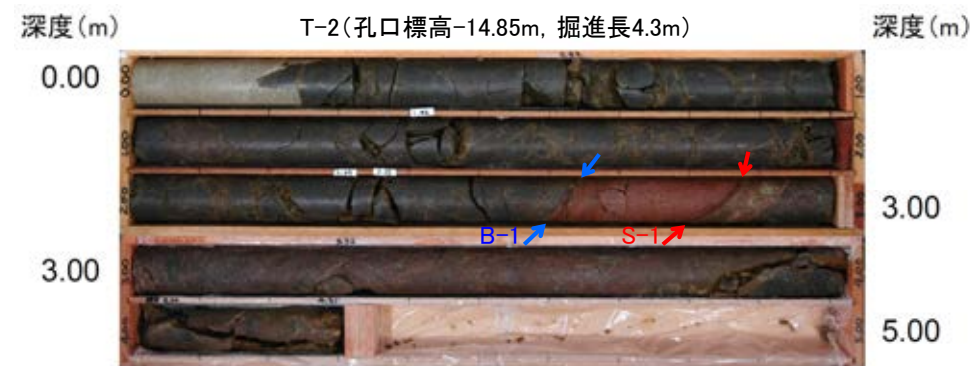


岩盤調査坑
ボーリング調査位置図



コア写真(T-1孔)

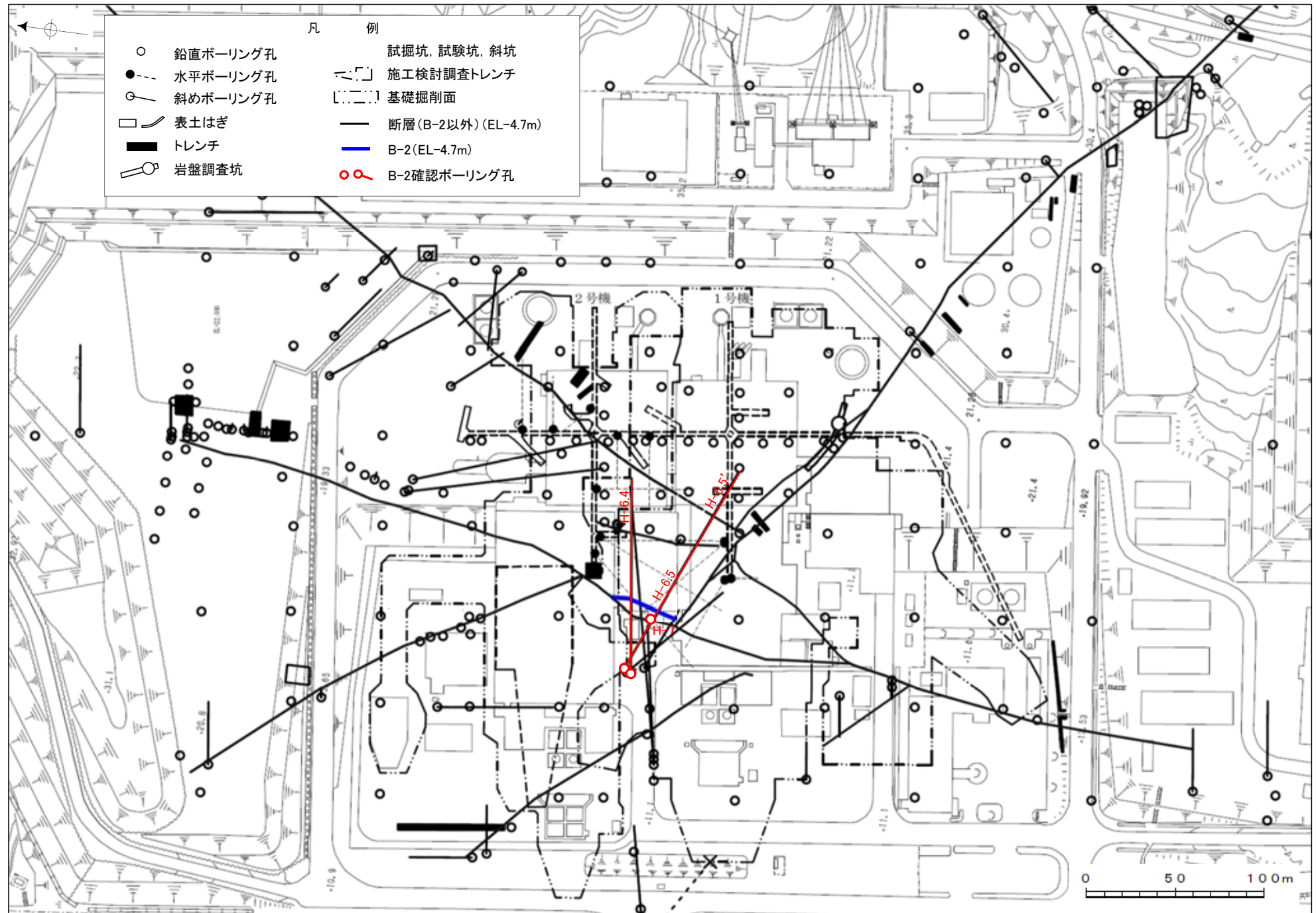
主せん断面位置
(赤:S-1)
(青:B-1)



コア写真(T-2孔)

主せん断面位置
(赤:S-1)
(青:B-1)

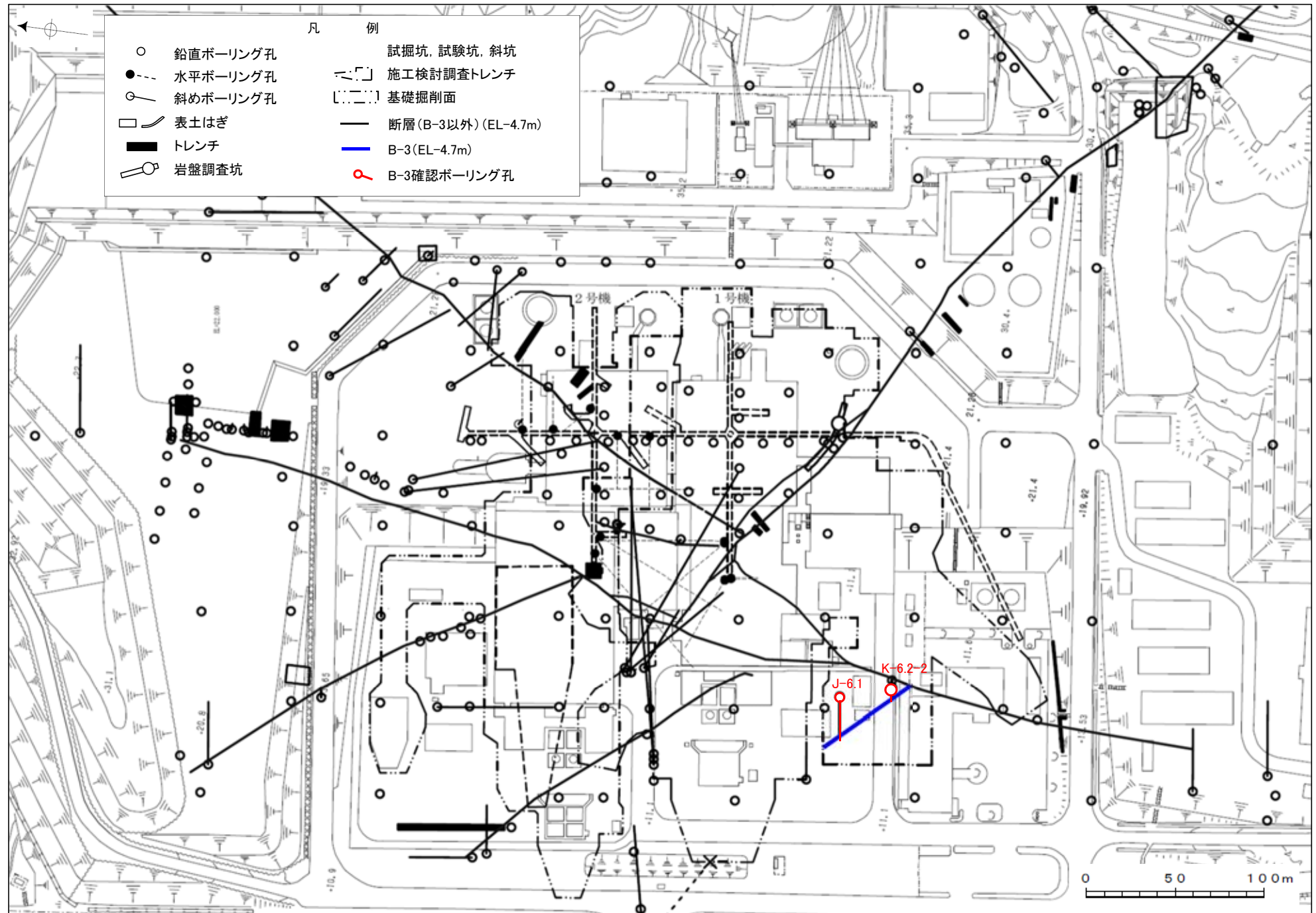
※上記ボーリングにおいて、B-1は、S-1に近接し、S-1の破碎の影響を受けている可能性があることから、主せん断面の位置のみ示し、破碎部の幅の平均値の算定には用いない。



B-2の性状一覧表(1/1)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
B-2	H-6.5 (傾斜62°)	46.32 (EL-29.88)	N31° E/62° NW	4	
	H-6.5' (傾斜45°)	40.95 (EL-17.95)	N28° E/50° NW	2	
	H-6.4 (傾斜45°)	43.10 (EL-19.39)	N13° W/46° SW	10	
	H-7	30.30 (EL-14.38)	—	9	

位置図(B-3)



B-3の性状一覧表(1/1)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ▬ 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
B-3	J-6.1 (傾斜50°)	27.90 (EL-10.31)	N37° W/84° NE	3	
	K-6.2-2 (傾斜80°)	21.39 (EL-10.03)	N47° W/74° NE	2	

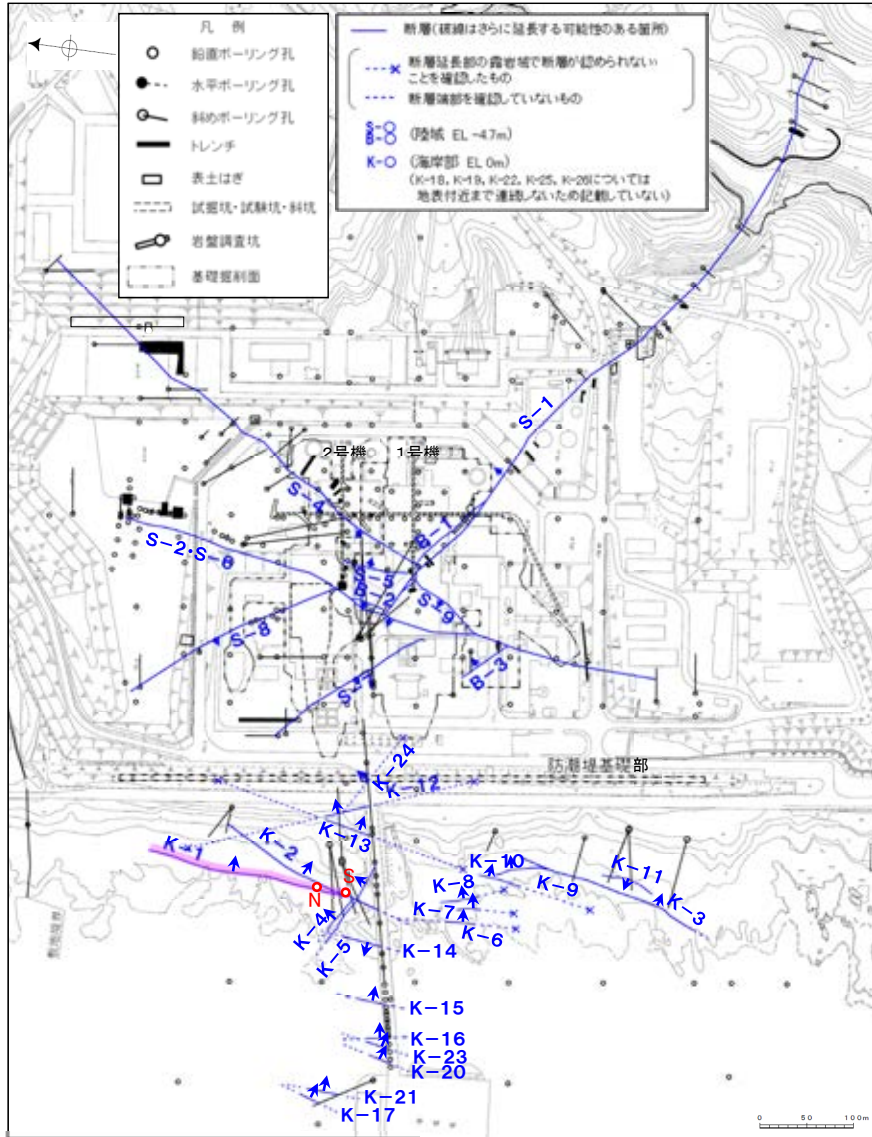
(2) K-1～K-26の性状一覧表

K-1の性状

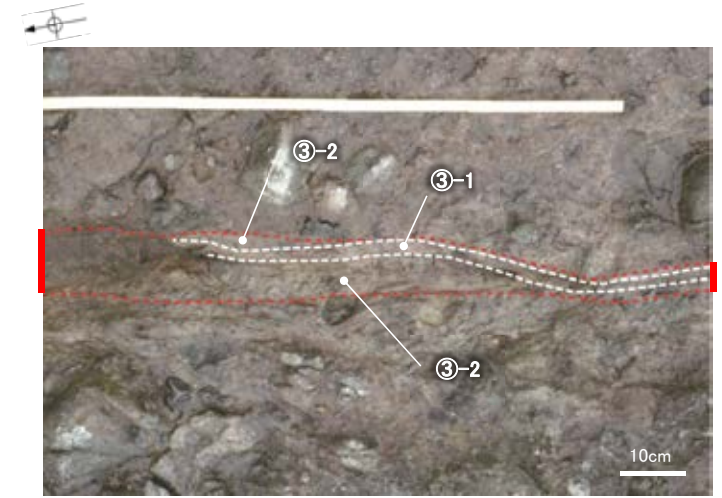
- K-1
 - ・概ね南北走向(一般走向N4° E), 東傾斜(58° SE*)で, 全長205mである。
 - ・破砕部は, 固結した破砕部からなる。
 - ・破砕部の幅は平均10cm(最大19cm)である。

※傾斜の確認位置: 海岸部露頭

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\)](#) P.2.4-1-90
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (11)



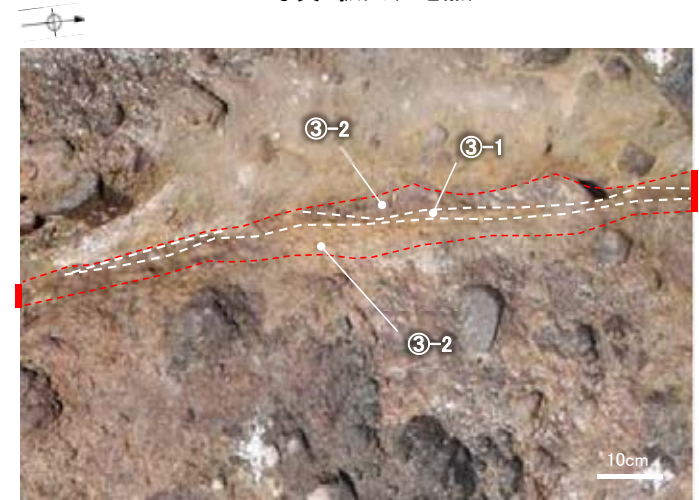
K-1写真 遠景(N地点)



K-1写真 拡大(N地点)



K-1写真 遠景(S地点)



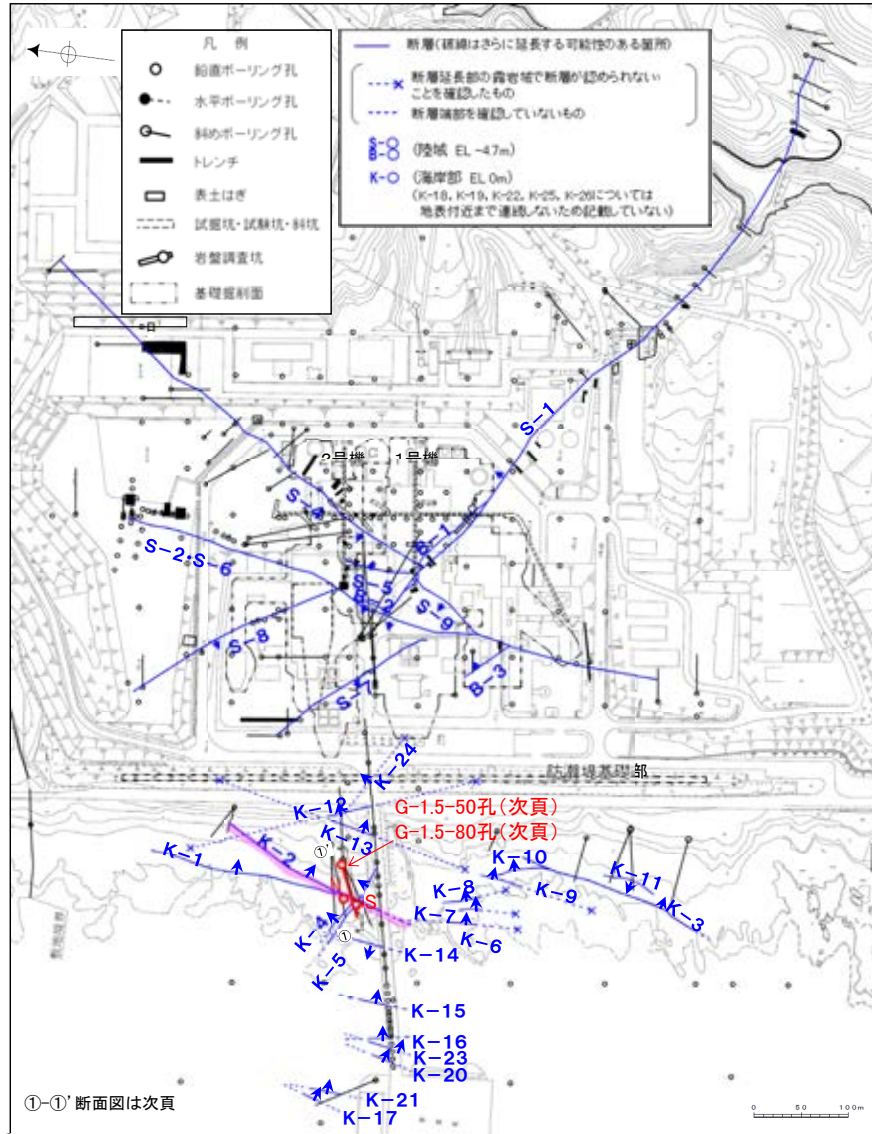
K-1写真 拡大(S地点)

- 凡例
- == 破砕部
 - ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
 - ③-2 固結した角礫状破砕部

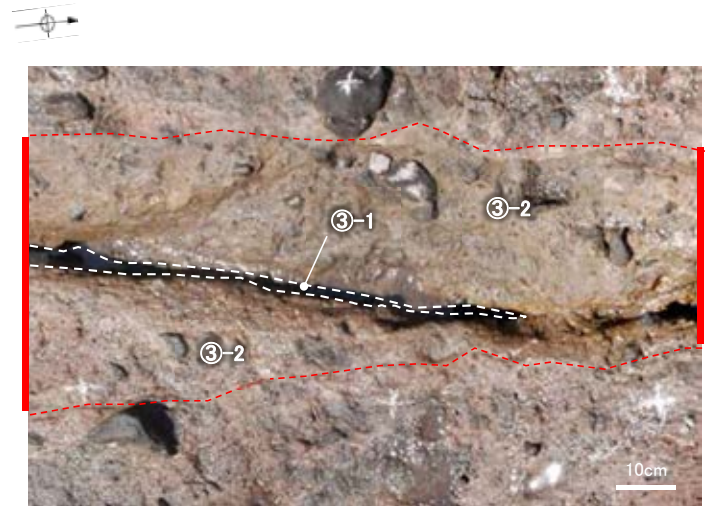
K-2の性状

- K-2
- ・概ね南北走向(一般走向N19° E), 東傾斜(72° SE*)で, 全長180m以上である。
- ・破碎部は, 粘土状破碎部(一部, 砂状, 角礫状破碎部あり), 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- ・破碎部の幅は平均28cm(最大94cm)である。

※ 傾斜の確認位置: 海岸部露頭 破碎部の性状についての詳細は, 補足資料2.4-1(2) P.2.4-1-91~108 断層長さについての詳細は, 補足資料2.3-4 (12)



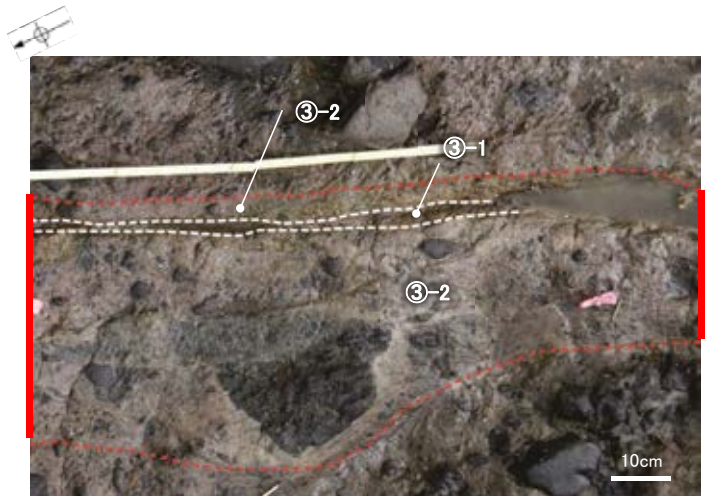
K-2
K-2写真 遠景(N地点)



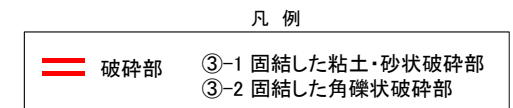
K-2写真 拡大(N地点)



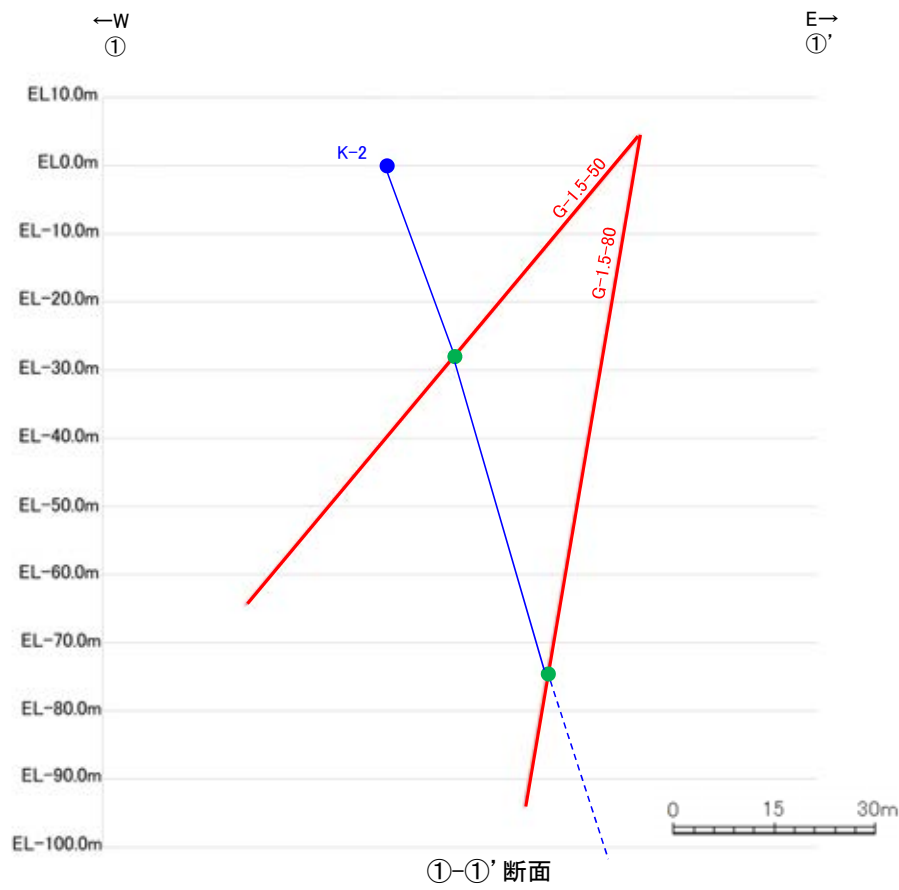
K-2写真 遠景(S地点)



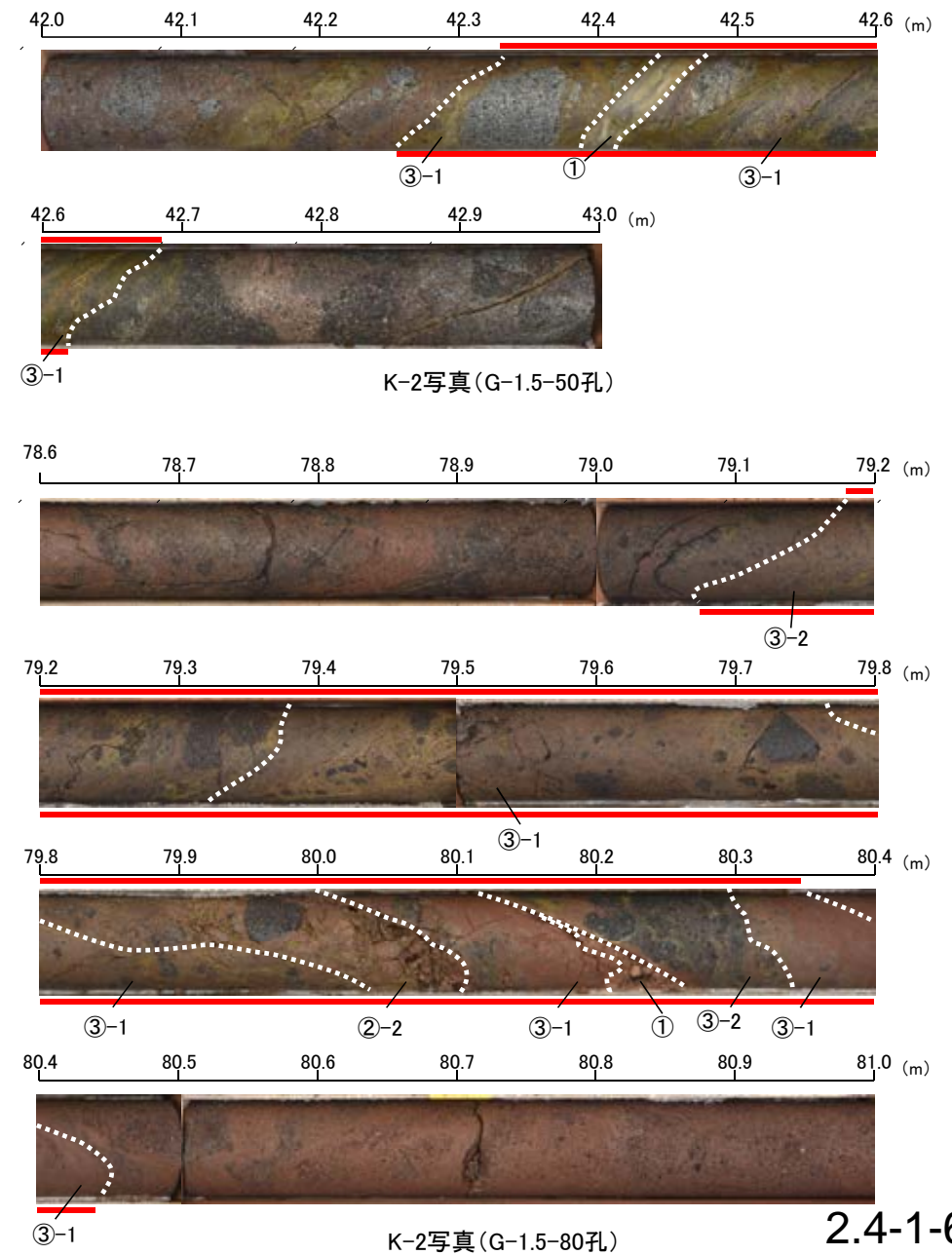
K-2写真 拡大(S地点)



凡例	
①	粘土状破砕部
②-2	角礫状破砕部
③-1	固結した粘土・砂状破砕部
③-2	固結した角礫状破砕部



・ボーリング柱状図は、データ集1



K-3の性状

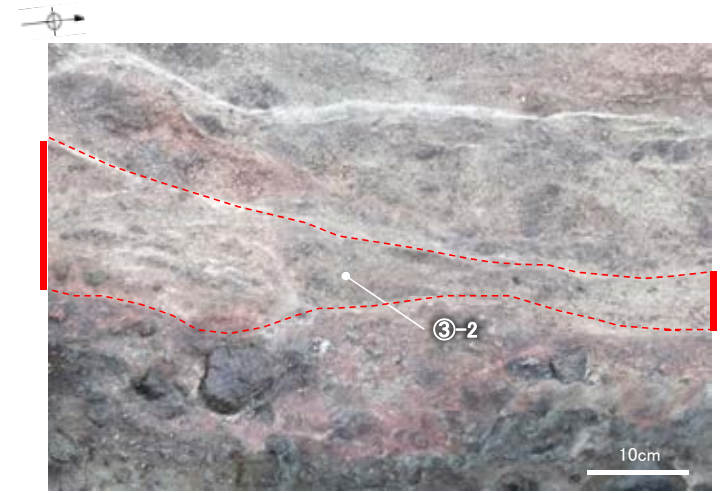
紫字: 第1073回審査会合以降の変更箇所

- K-3
- ・概ね南北走向(一般走向N16° E), 東傾斜(70° SE※)で, 全長200m以上である。
- ・破碎部は, 固結した破碎部からなる。
- ・破碎部の幅は平均12cm(最大20cm)である。

※傾斜の確認位置: 海岸部露頭 破碎部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(2)** P.2.4-1-109~112 断層長さについての詳細は, **補足資料2.3-4** (13)



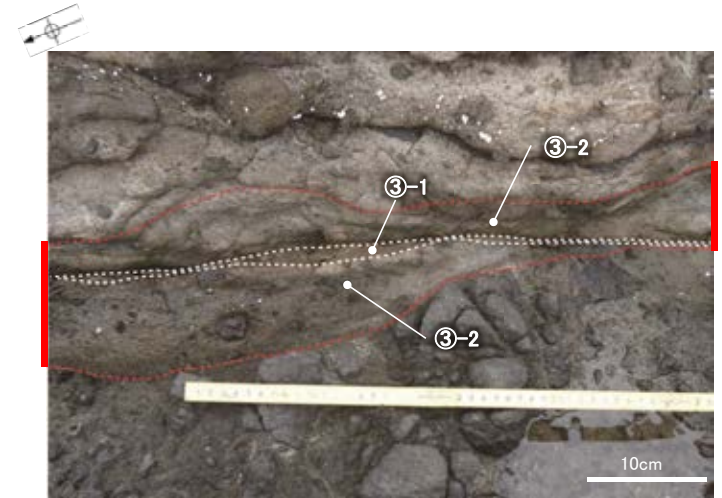
K-3写真 遠景(N地点)



K-3写真 拡大(N地点)

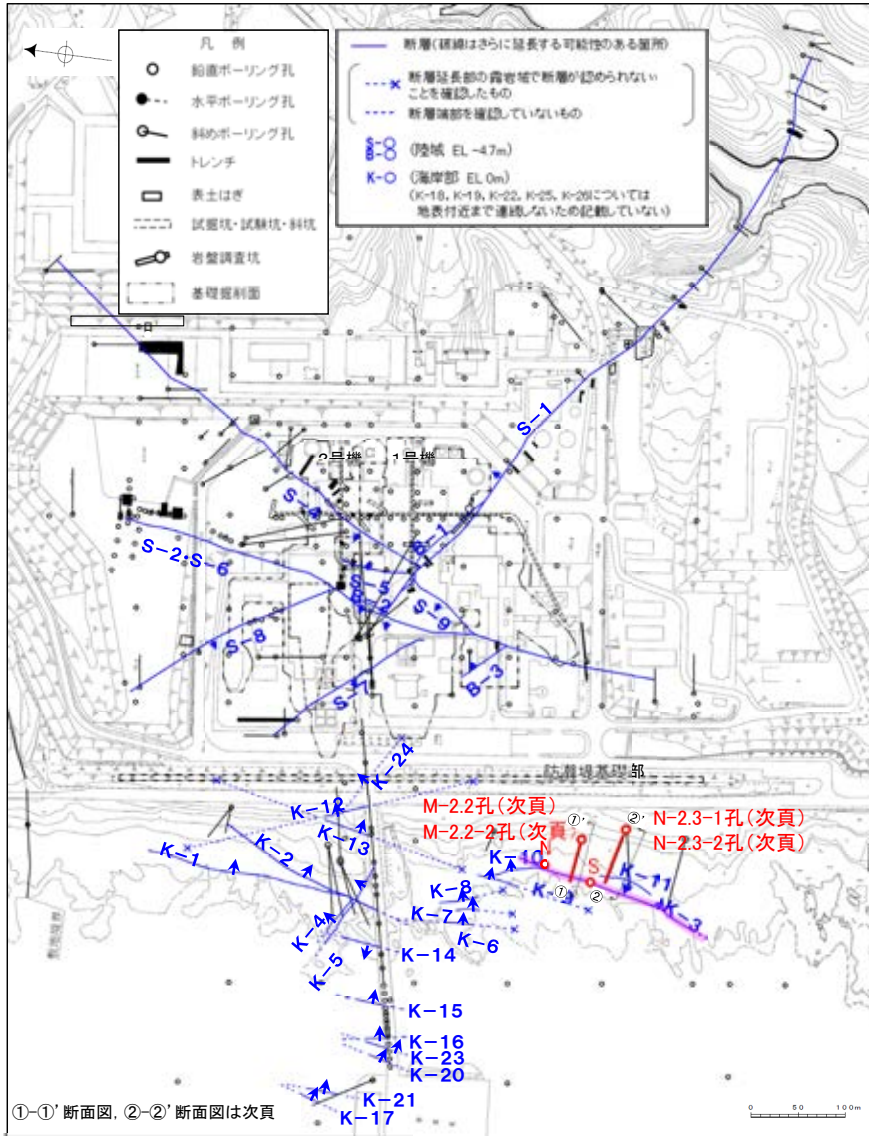


K-3写真 遠景(S地点)



K-3写真 拡大(S地点)

- ▬ 破碎部
- ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
- ③-2 固結した角礫状破碎部



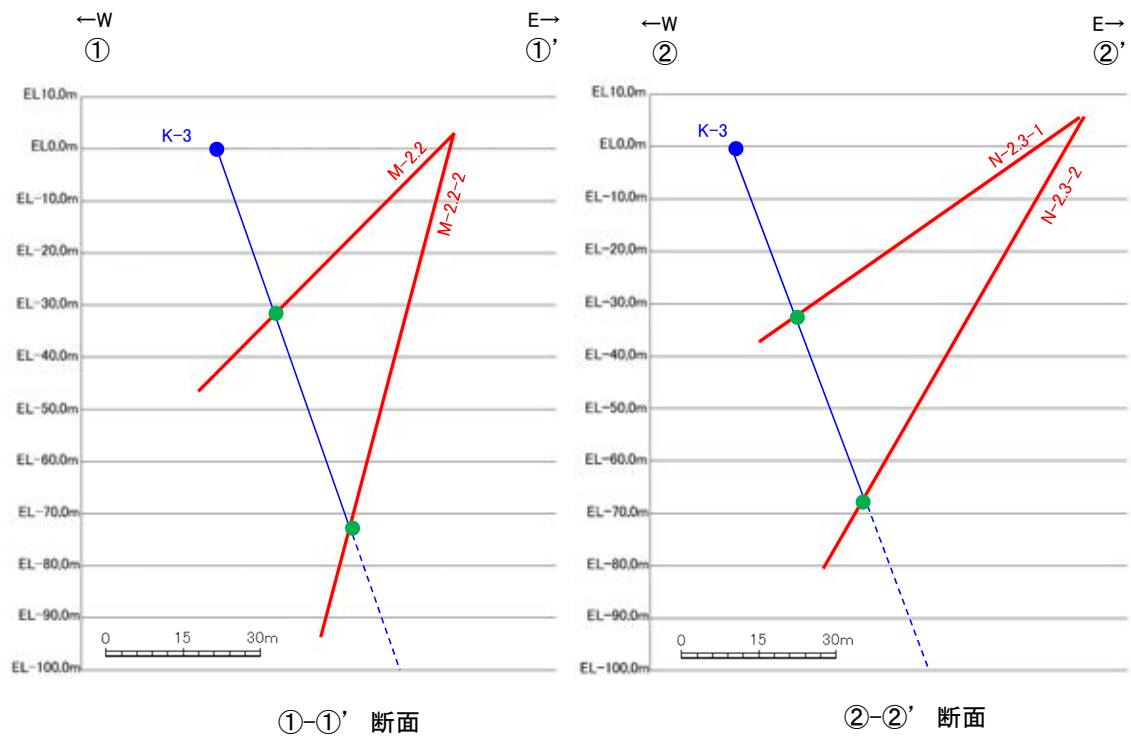
①-①' 断面図, ②-②' 断面図は次頁

位置図

赤色: 写真掲載箇所

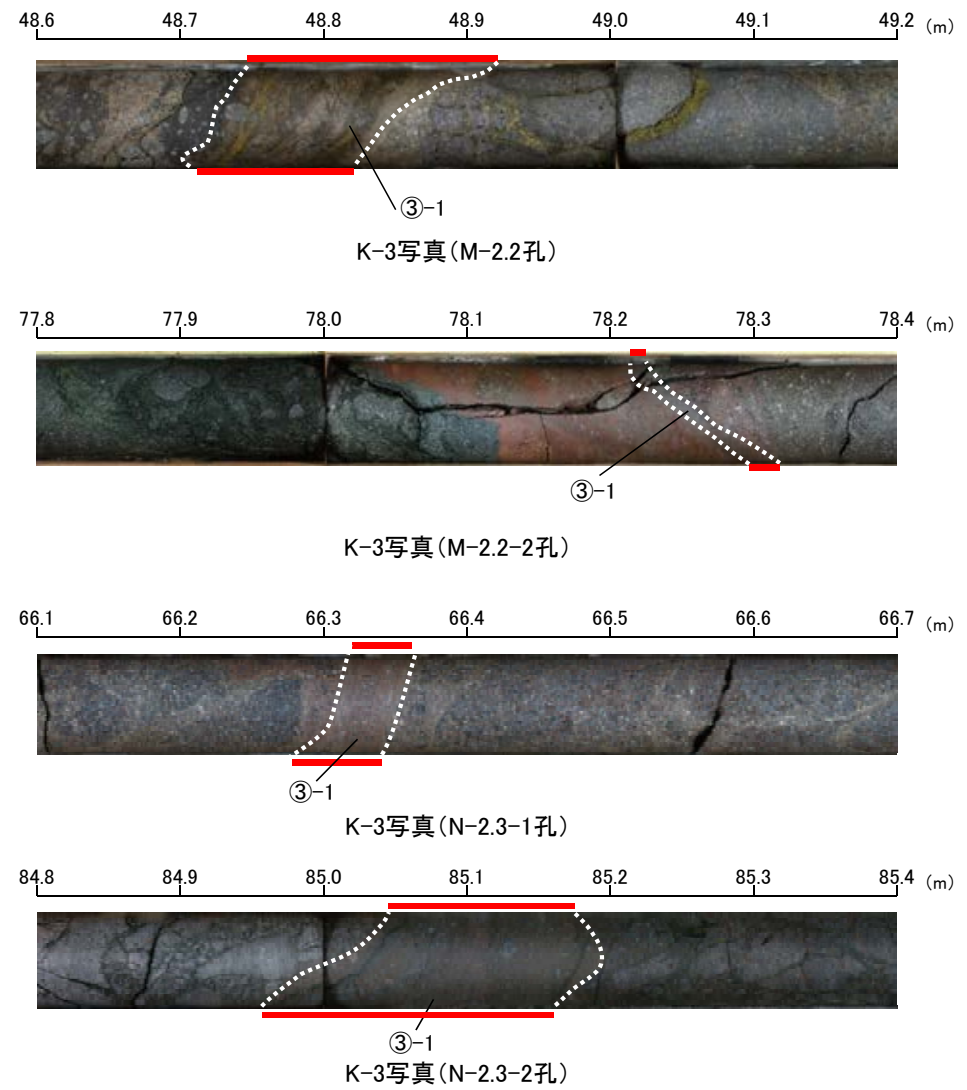
凡例

▬ 破砕部
 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部



- 断層確認箇所(写真掲載箇所)
- 地表確認位置

・ボーリング柱状図は、データ集1

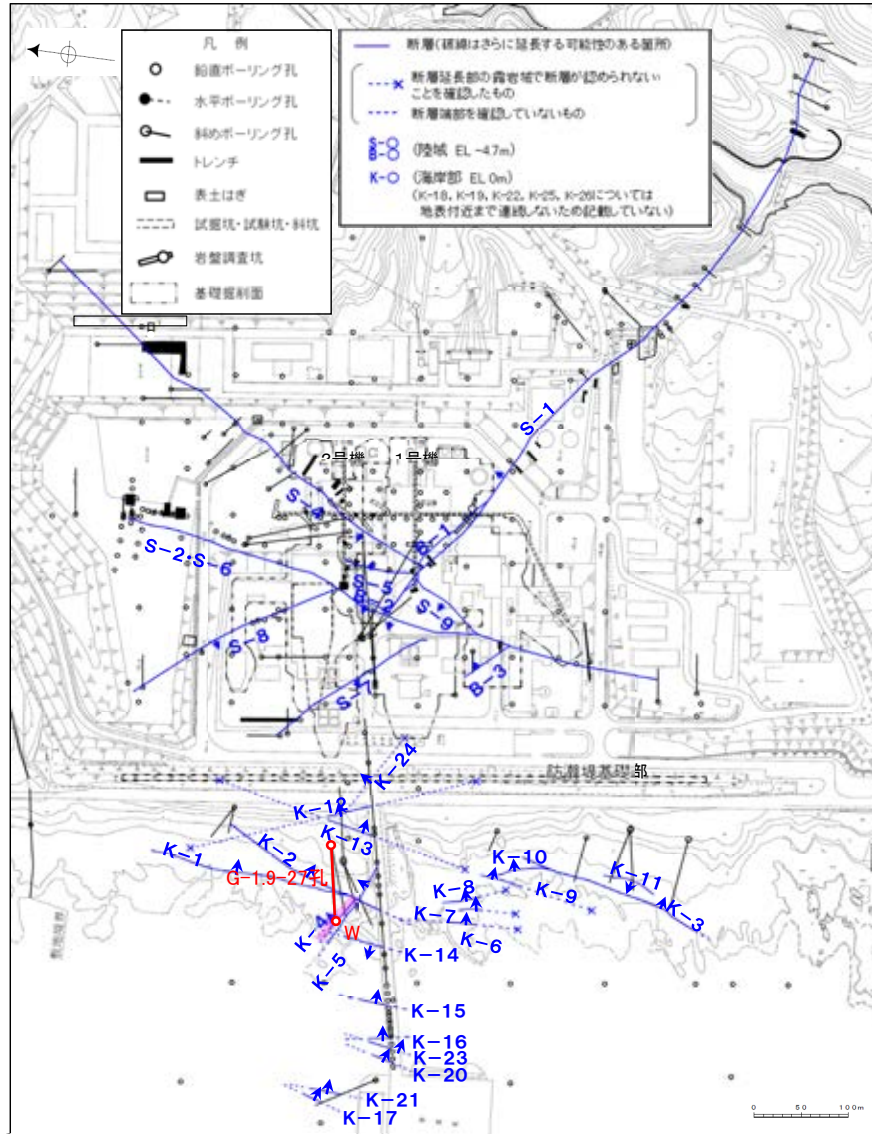


K-4の性状

●K-4

- 概ね北西-南東走向(一般走向N56° W), 北東傾斜(85° NE※)で, 全長45m以上である。
- 破碎部は, 粘土状破碎部(一部, 角礫状破碎部あり), 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- 破碎部の幅は平均13cm(最大26cm)である。

※傾斜の確認位置: 海岸部露頭 破碎部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\)](#) P.2.4-1-113~115 断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (14)



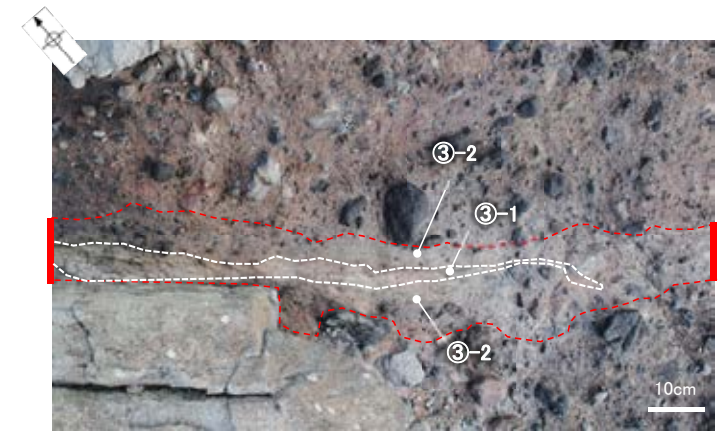
矢印()の向きは断層の傾斜方向を示す

位置図

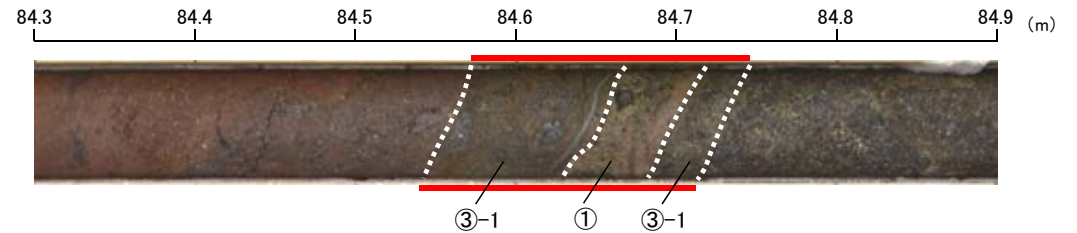
赤色: 写真掲載箇所



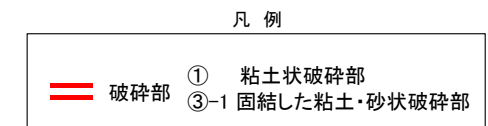
K-4写真 遠景(W地点)



K-4写真 拡大(W地点)



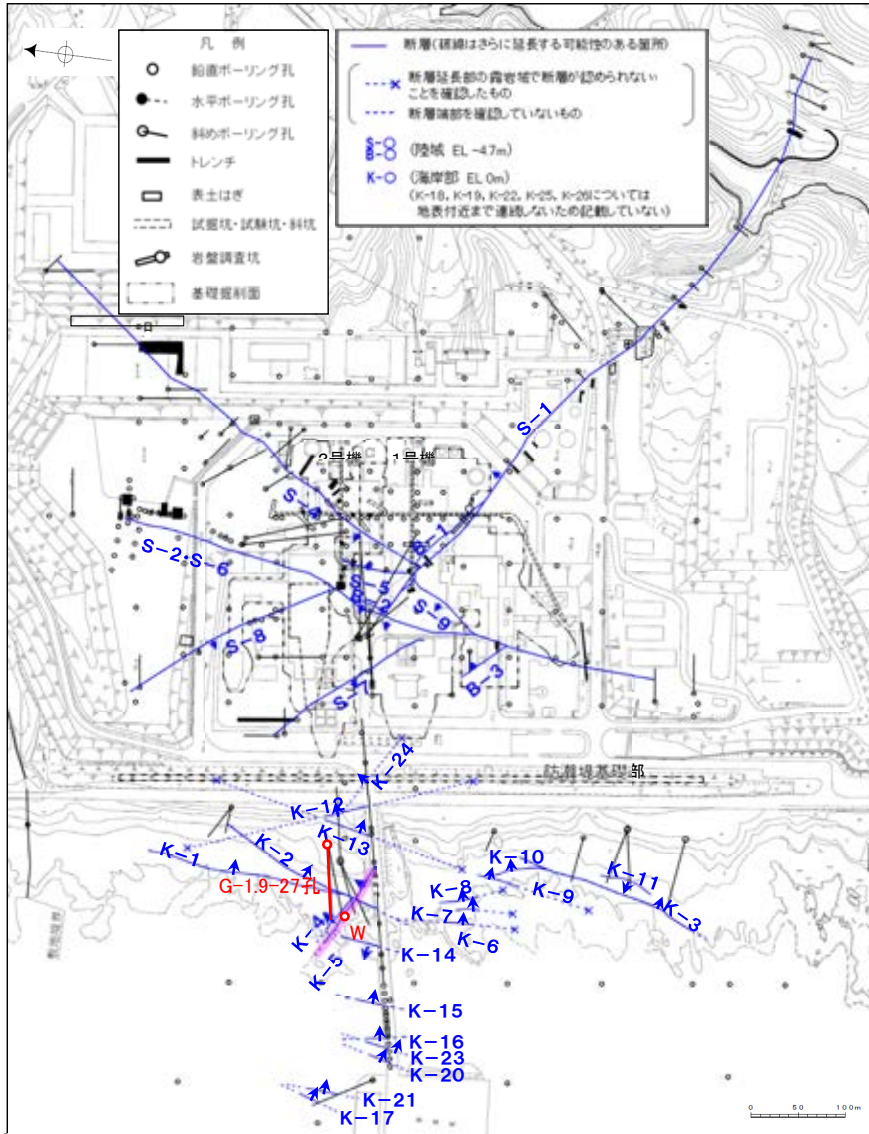
K-4写真(G-1.9-27孔)



K-5の性状

- K-5
 - ・概ね北西－南東走向(一般走向N63° W), 北東傾斜(64° NE※)で, 全長75m以上である。
 - ・破碎部は, 粘土状破碎部, 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
 - ・破碎部の幅は平均11cm(最大18cm)である。

※傾斜の確認位置: 海岸部露頭 破碎部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\)](#) P.2.4-1-116~118 断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (15)



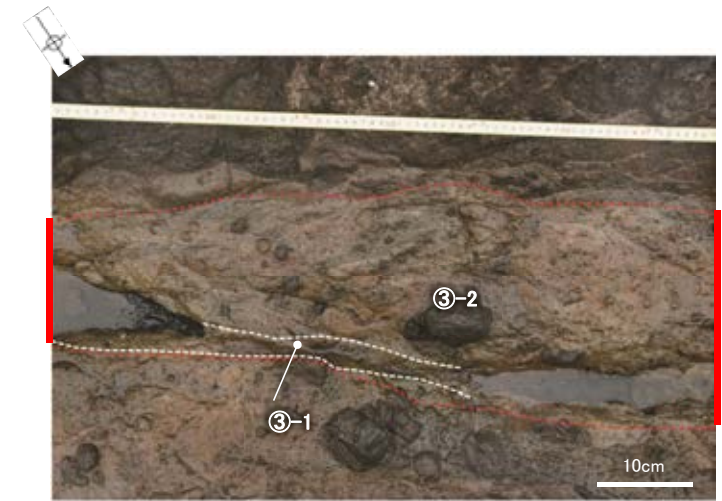
矢印()の向きは断層の傾斜方向を示す

位置図

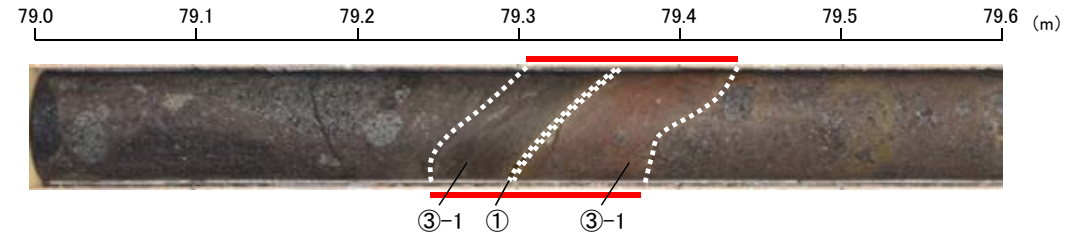
赤色: 写真掲載箇所



K-5写真 遠景(W地点)



K-5写真 拡大(W地点)



K-5写真(G-1.9-27孔)

- 凡例
- ① 粘土状破碎部
 - ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
 - ③-2 固結した角礫状破碎部

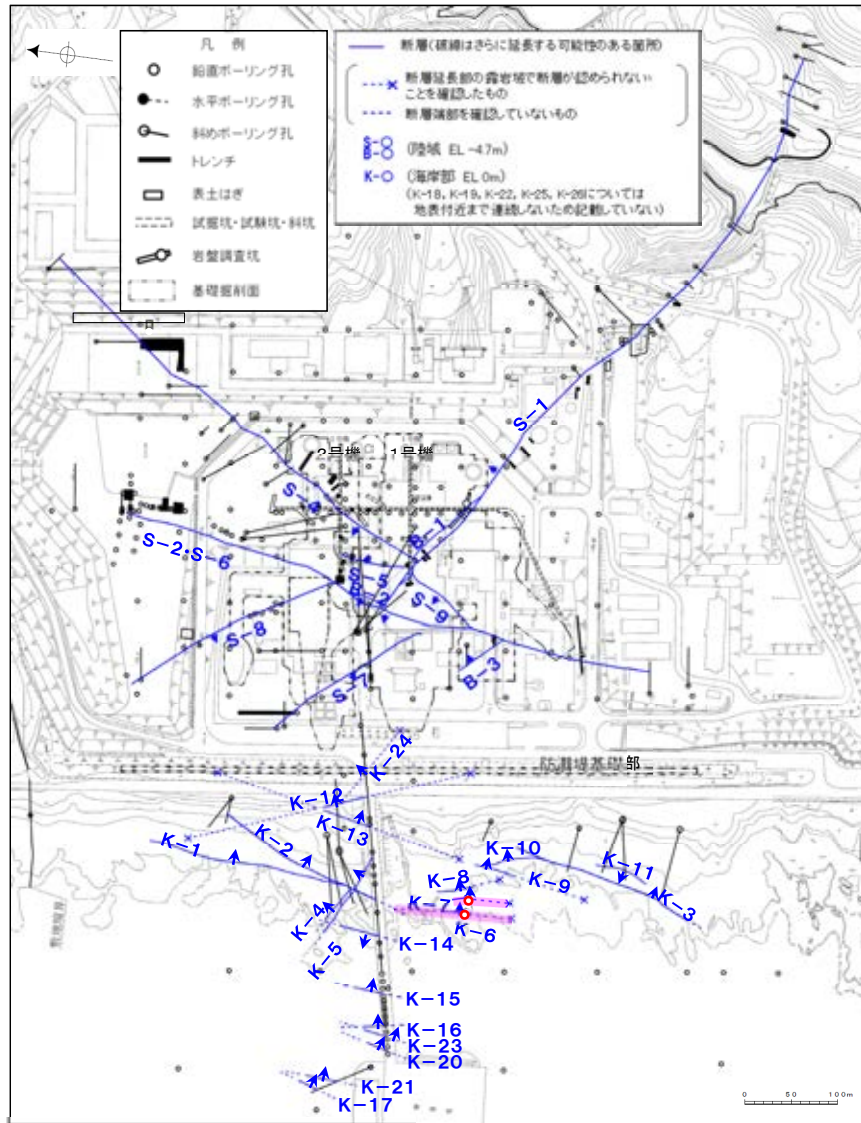
K-6, K-7の性状

●K-6

- ・概ね南北走向(一般走向N2° W), 東傾斜(60° NE※)で, 全長25m~130mである。
- ・破砕部は, 固結した破砕部からなる。
- ・破砕部の幅は平均7cm(最大9cm)である。

※傾斜の確認位置: 海岸部露頭

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\)](#) P.2.4-1-119
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (16)



矢印(▲)の向きは断層の傾斜方向を示す

位置図

赤色:写真掲載箇所

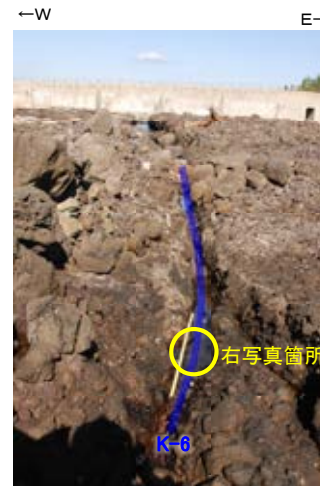
●K-7

- ・概ね南北走向(一般走向N8° W), 東傾斜(88° NE※)で, 全長20m~55mである。
- ・破砕部は, 固結した破砕部からなる。
- ・破砕部の幅は平均8cm(最大11cm)である。

※傾斜の確認位置: 海岸部露頭

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\)](#) P.2.4-1-120
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (17)

凡例



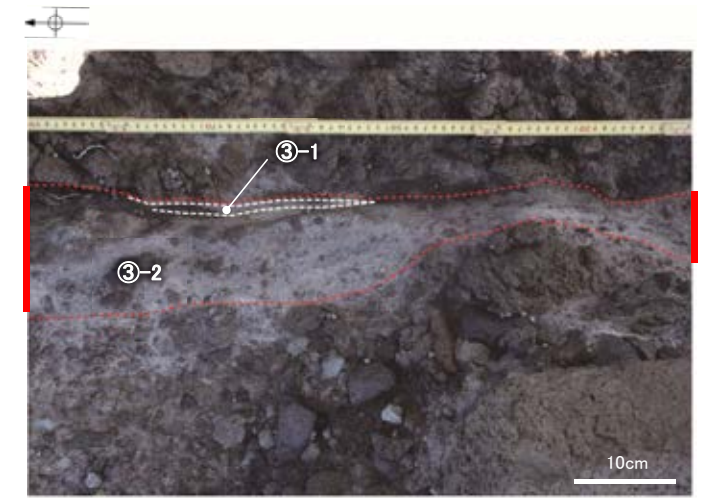
K-6写真 遠景



K-7写真 遠景



K-6写真 拡大



K-7写真 拡大

K-8, K-9の性状

●K-8

- 概ね南北走向(一般走向N15° W), 東傾斜(80° NE※)で, 全長35m~70mである。
- 破砕部は, 固結した破砕部からなる。
- 破砕部の幅は平均11cm(最大21cm)である。

●K-9

- 概ね南北走向(一般走向N10° E), 東傾斜(88° SE※)で, 全長40m~120mである。
- 破砕部は, 固結した破砕部からなる。
- 破砕部の幅は平均7cm(最大12cm)である。

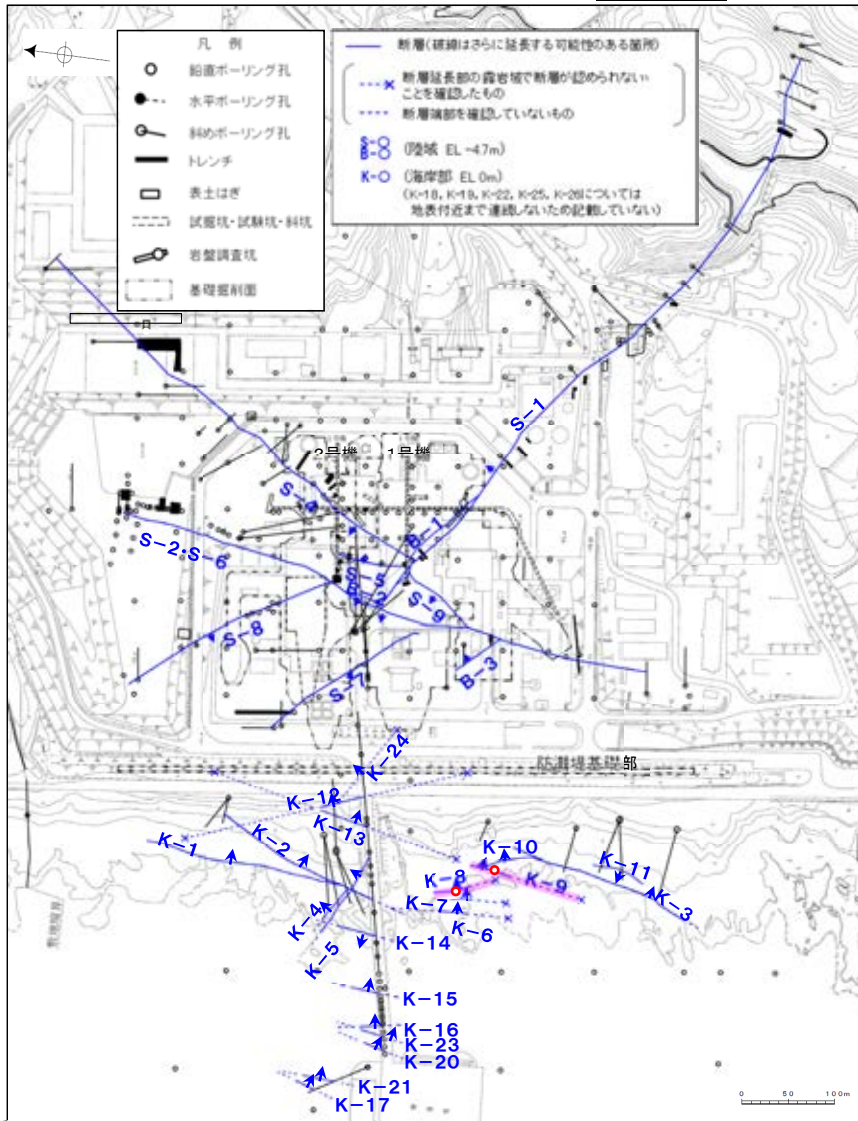
※傾斜の確認位置: 海岸部露頭

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\)](#) P.2.4-1-121
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (18)

※傾斜の確認位置: 海岸部露頭

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\)](#) P.2.4-1-122
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (19)

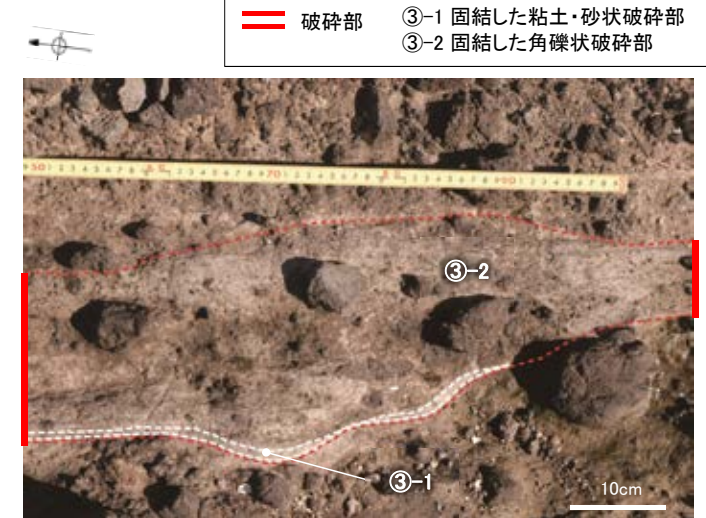
凡例



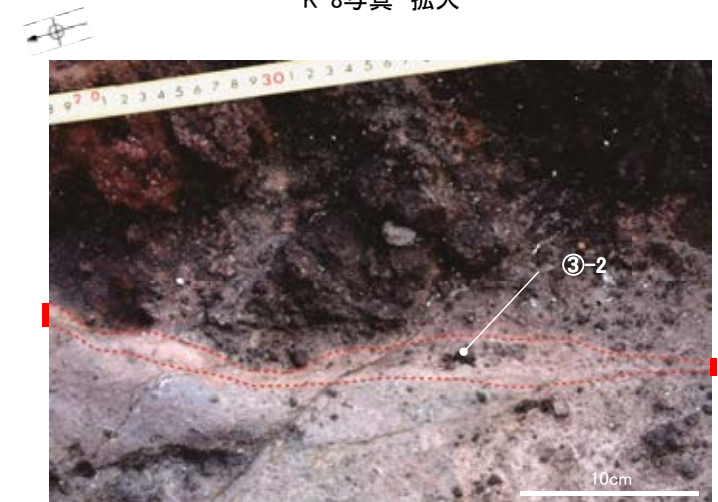
K-8写真 遠景



K-9写真 遠景



K-8写真 拡大



K-9写真 拡大

矢印(▲)の向きは断層の傾斜方向を示す

位置図

赤色:写真掲載箇所

K-10, K-11の性状

●K-10

- ・概ね南北走向(一般走向N16° W), 東傾斜(62° NE※)で, 全長60mである。
- ・破砕部は, 固結した破砕部からなる。
- ・破砕部の幅は平均9cm(最大10cm)である。

※傾斜の確認位置: 海岸部露頭

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\)](#) P.2.4-1-123
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (20)

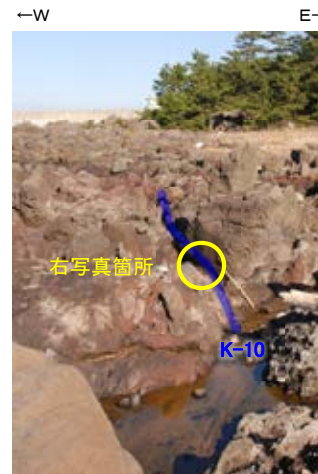
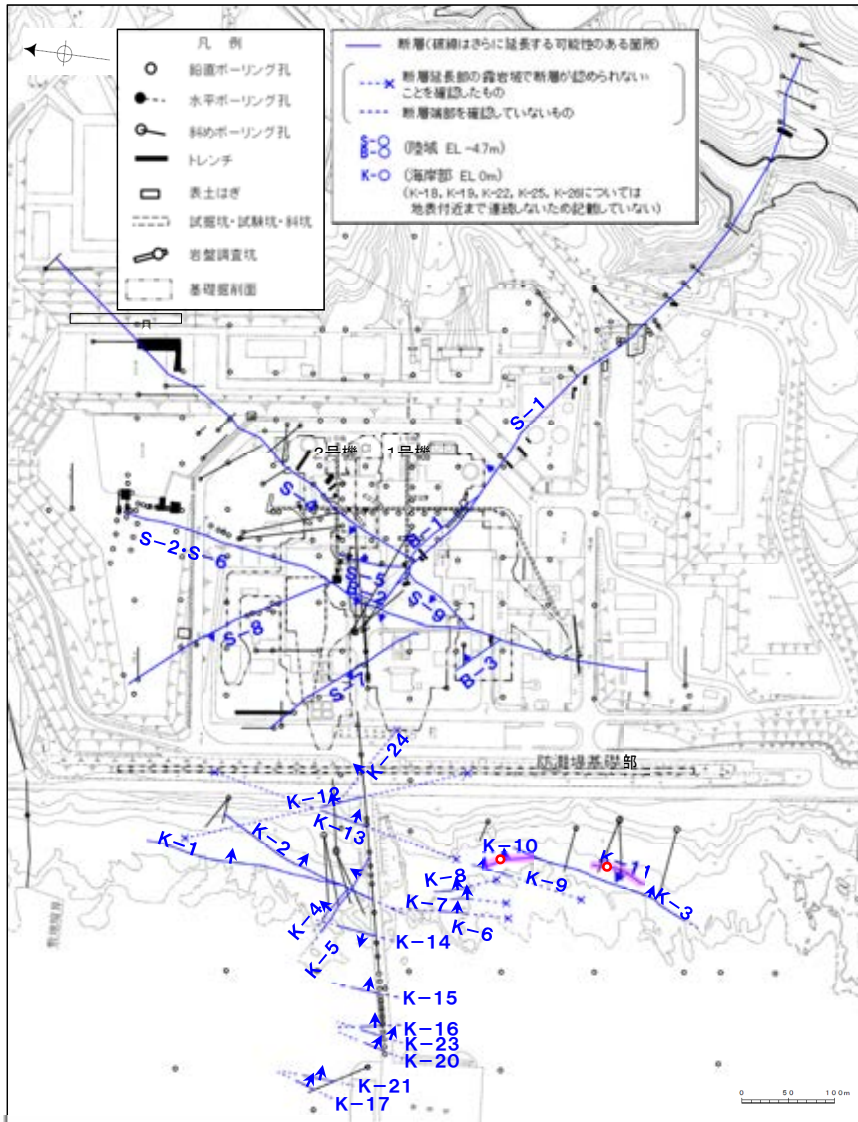
●K-11

- ・概ね南北走向(一般走向N14° E), 西傾斜(70° NW※)で, 全長60mである。
- ・破砕部は, 固結した破砕部からなる。
- ・破砕部の幅は平均9cm(最大9cm)である。

※傾斜の確認位置: 海岸部露頭

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\)](#) P.2.4-1-124
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (21)

凡例



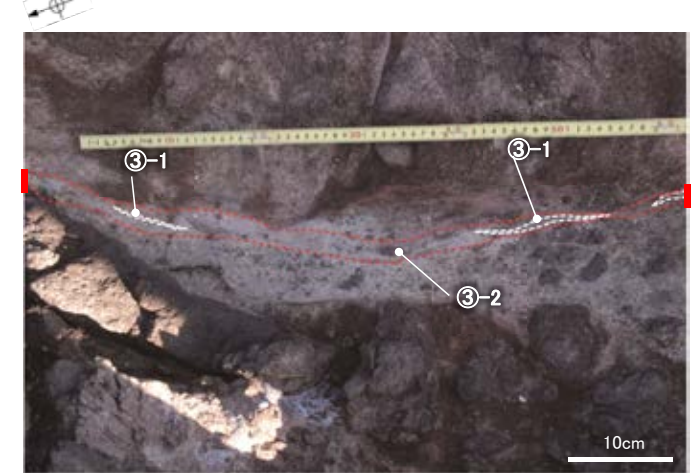
K-10写真 遠景



K-11写真 遠景



K-10写真 拡大



K-11写真 拡大

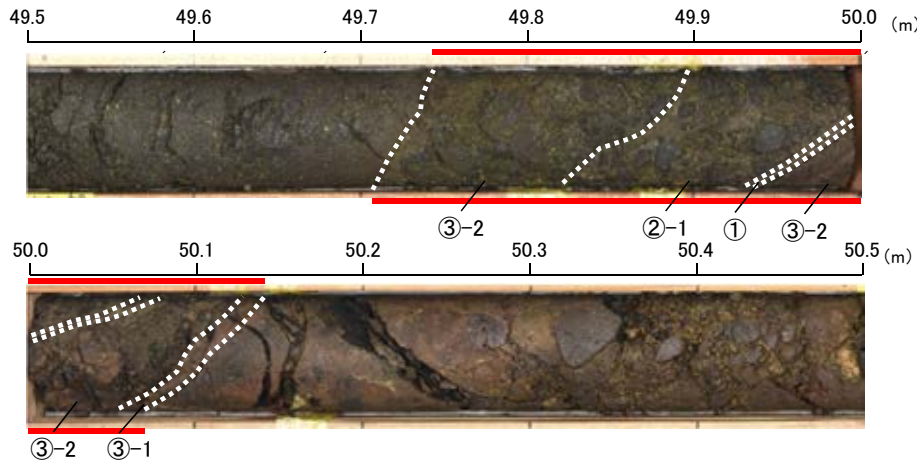
K-12, K-13の性状

●K-12

- ・概ね南北走向(走向N21° W), 東傾斜(72° NE)で, 全長50m~310mである。
- ・破砕部は, 粘土状破砕部(一部, 砂状破砕部あり), 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
- ・破砕部の幅は平均13cm(最大21cm)である。

破砕部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(2)** P.2.4-1-125~127

取水路スケッチにK-12と対応する可能性がある割れ目が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定。断層長さについての詳細は, **補足資料2.3-4** (22)



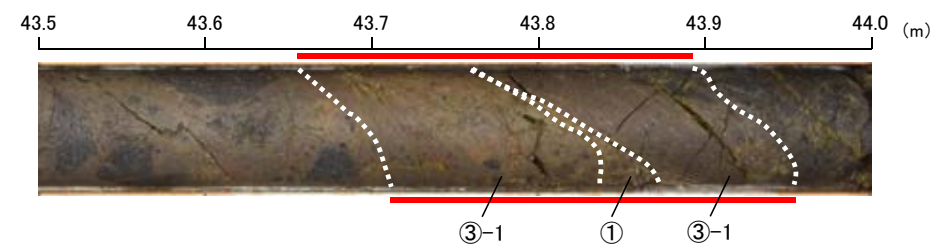
K-12写真(H-2.3-50孔)

●K-13

- ・概ね南北走向(走向N12° E), 東傾斜(74° SE)で, 全長55m~300mである。
- ・破砕部は, 粘土状破砕部(一部, 角礫状破砕部あり), 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
- ・破砕部の幅は平均16cm(最大27cm)である。

破砕部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(2)** P.2.4-1-128~131

取水路スケッチにK-13と対応する可能性がある割れ目が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定。断層長さについての詳細は, **補足資料2.3-4** (23)

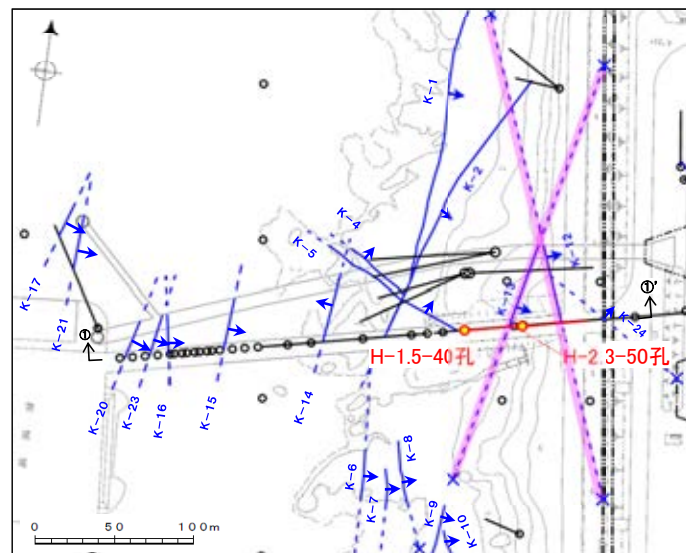


K-13写真(H-1.5-40孔)

凡例

- ① 粘土状破砕部
- ②-1 砂状破砕部
- ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
- ③-2 固結した角礫状破砕部

== 破砕部

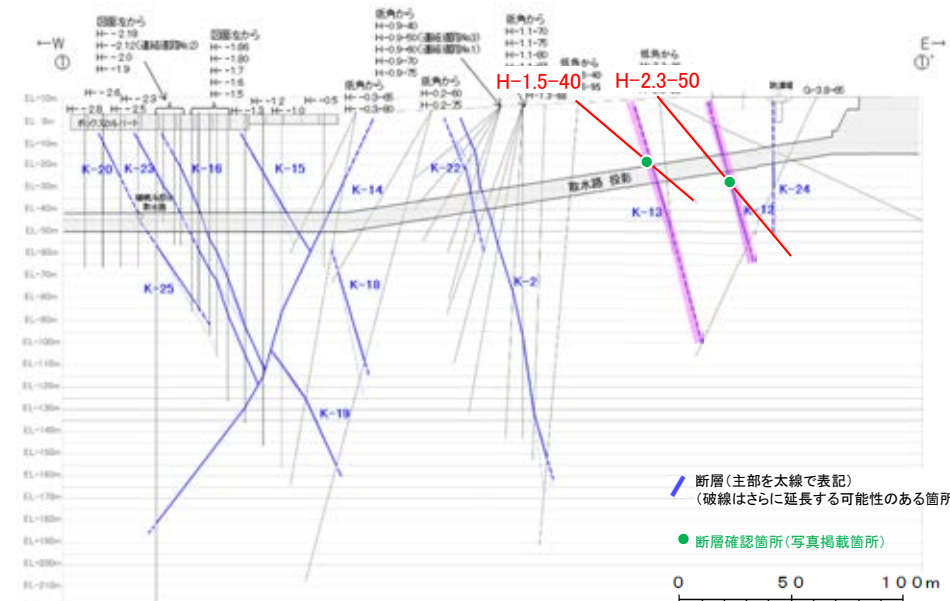


矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す 位置図

🔍 ボーリング孔(写真掲載箇所)

- 断層(破砕部はさらに延長する可能性のある箇所)
- 断層長さ部の露せ地で断層が認められないことを確認したもの
- 断層傾斜を確認していないもの
- K-O (断層部 長 0m)
(K=1.0, K=1.5, K=2.0, K=2.5, K=3.0については地表付近まで連続しないため記載していない)

- 凡例
- 観測ボーリング孔
 - 斜めボーリング孔
 - 境界線位置



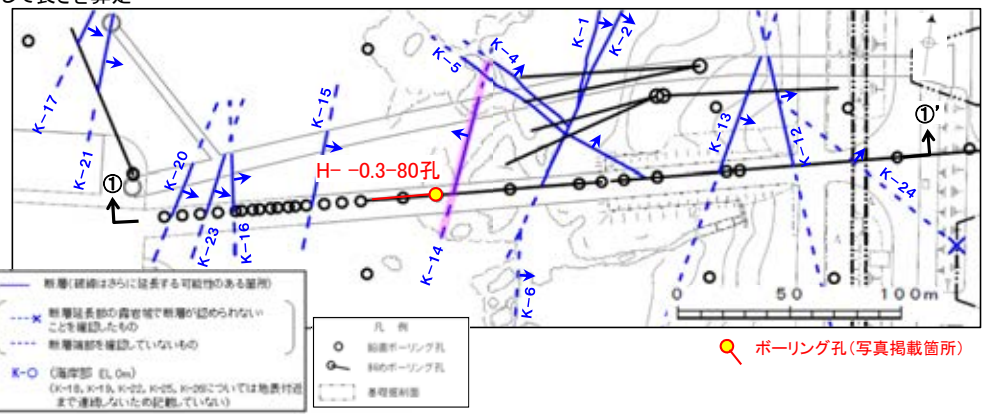
①-①' 断面図

- 断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- 断層確認箇所(写真掲載箇所)

K-14の性状

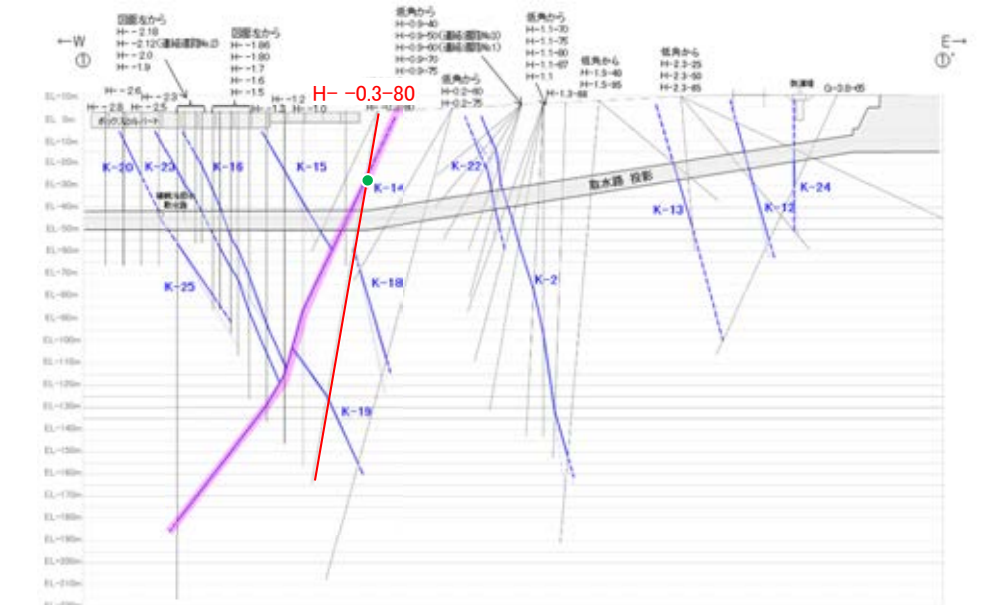
- K-14
 - ・概ね南北走向(走向N7° E), 西傾斜(66° NW)で, 全長40m以上である。
 - ・破砕部は, 粘土状破砕部(一部, 角礫状破砕部あり), 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
 - ・破砕部の幅は平均37cm(最大72cm)である。

破砕部の性状についての詳細は, 補足資料2.4-1(2) P.2.4-1-132~138
 取水路スケッチにK-14と対応する可能性がある割れ目が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定

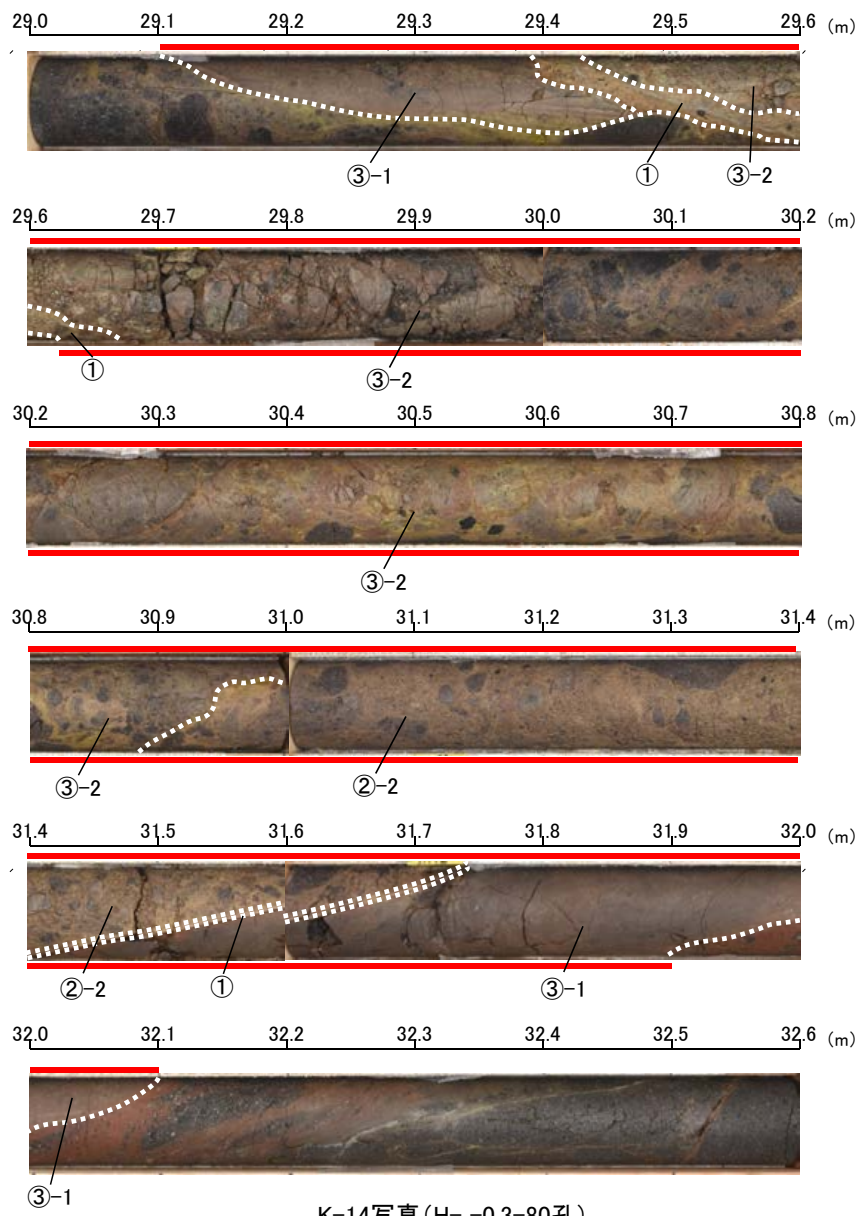


矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す

位置図



①-①' 断面図



K-14写真(H-0.3-80孔)

- 凡例
- 破砕部
 - ① 粘土状破砕部
 - ②-2 角礫状破砕部
 - ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
 - ③-2 固結した角礫状破砕部

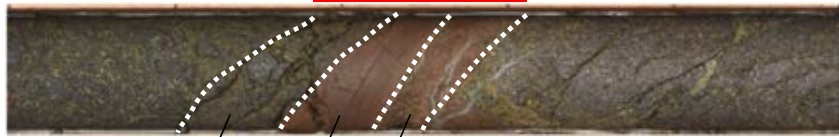
K-15, K-16の性状

●K-15

- ・概ね南北走向(走向N4° E), 東傾斜(68° SE)で, 全長30m以上である。
- ・破砕部は, 粘土状破砕部(一部, 角礫状破砕部あり), 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
- ・破砕部の幅は平均14cm(最大33cm)である。

破砕部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(2)** P.2.4-1-139~141
取水路スケッチにK-15と対応する可能性のある割れ目が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定

60.3 60.4 60.5 60.6 60.7 60.8 (m)



K-15写真(H- -0.3-65孔)

凡例

- | | | | |
|--|-----|------------|------------------|
| | 破砕部 | ① 粘土状破砕部 | ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 |
| | | ②-1 砂状破砕部 | ③-2 固結した角礫状破砕部 |
| | | ②-2 角礫状破砕部 | |

●K-16

- ・概ね南北走向(走向N10° W), 東傾斜(67° NE)で, 全長20m以上である。
- ・破砕部は, 粘土状破砕部(一部, 砂状, 角礫状破砕部あり), 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
- ・破砕部の幅は平均23cm(最大51cm)である。

破砕部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(2)** P.2.4-1-142~150
取水路スケッチにK-16と対応する破砕部が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定

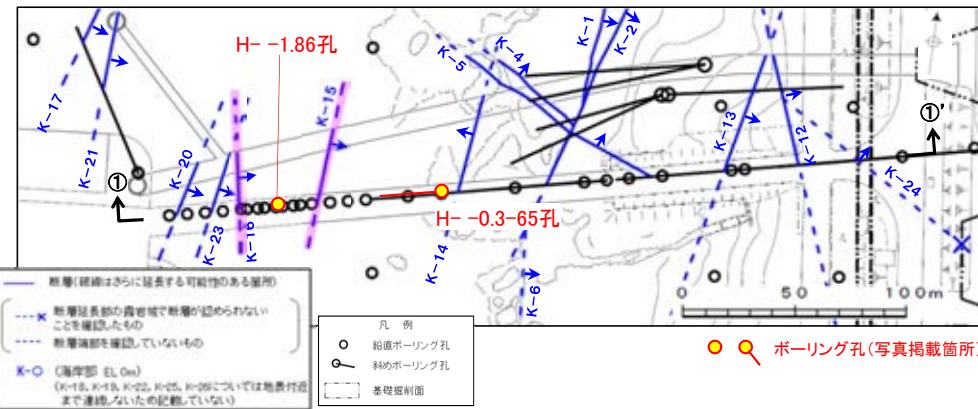
35.8 35.9 36.0 36.1 36.2 (m)



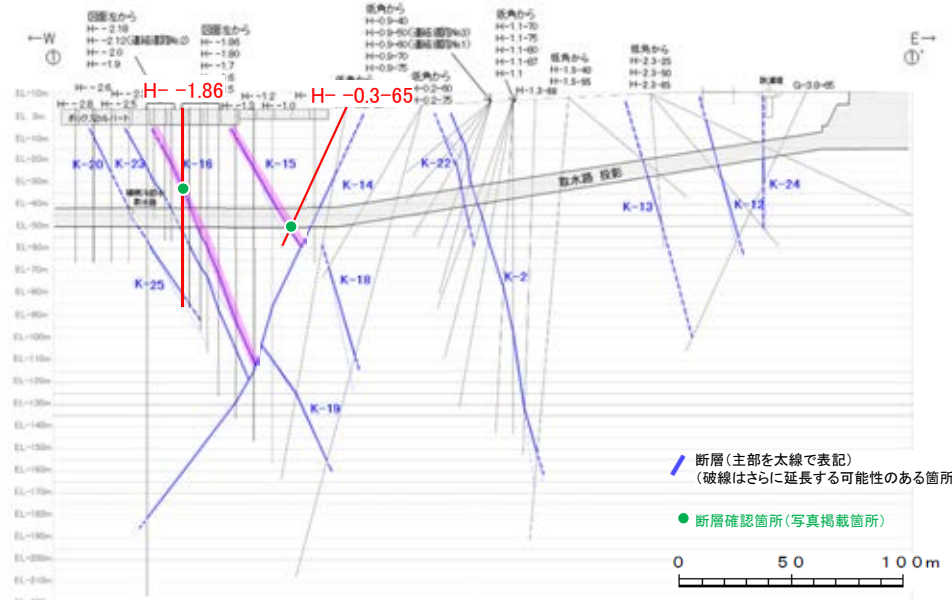
36.2 36.3 36.4 36.5 36.6 36.7 (m)



K-16写真(H- -1.86孔)



位置図



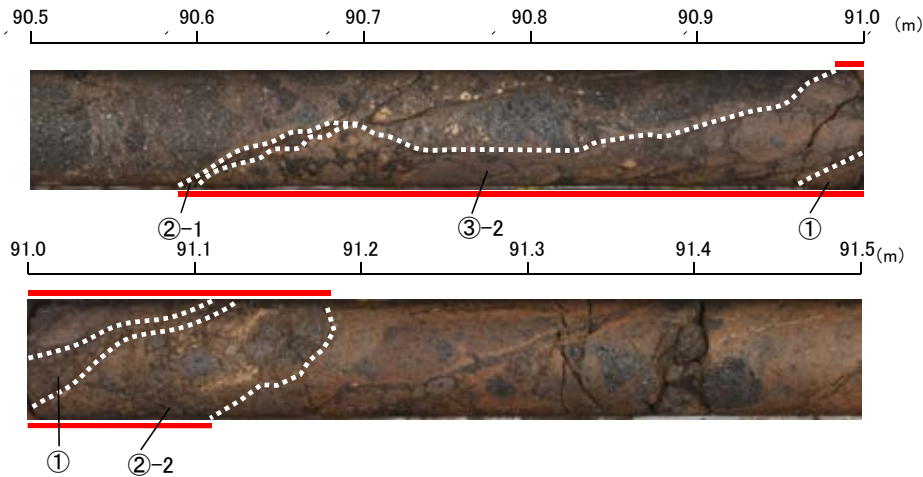
①-①' 断面図

K-17, K-18の性状

●K-17

- 概ね南北走向(走向N18° E), 東傾斜(78° SE)で, 全長は不明である。
- 破砕部は, 粘土状破砕部(一部, 砂状, 角礫状破砕部あり), 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
- 破砕部の幅は平均12cm(最大17cm)である。

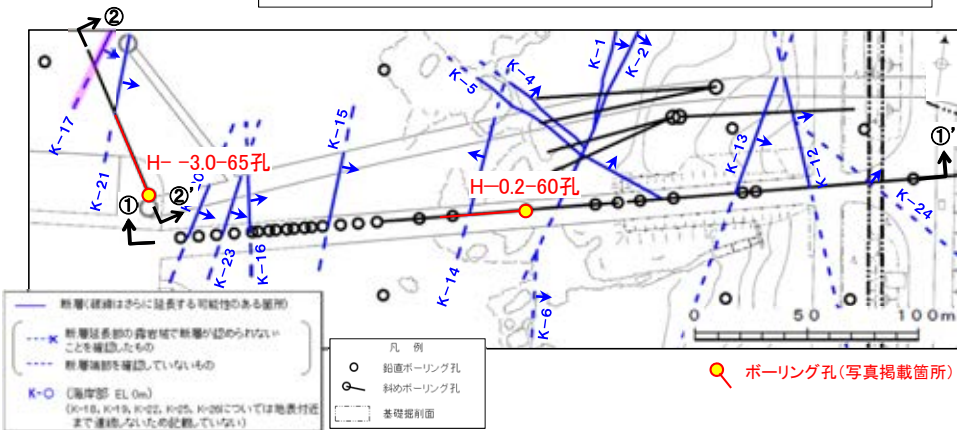
破砕部の性状についての詳細は, 補足資料2.4-1(2) P.2.4-1-151~153



K-17写真(H- -3.0-65孔)

凡 例

- 破砕部
- ① 粘土状破砕部
- ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
- ②-1 砂状破砕部
- ③-2 固結した角礫状破砕部
- ②-2 角礫状破砕部



矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す

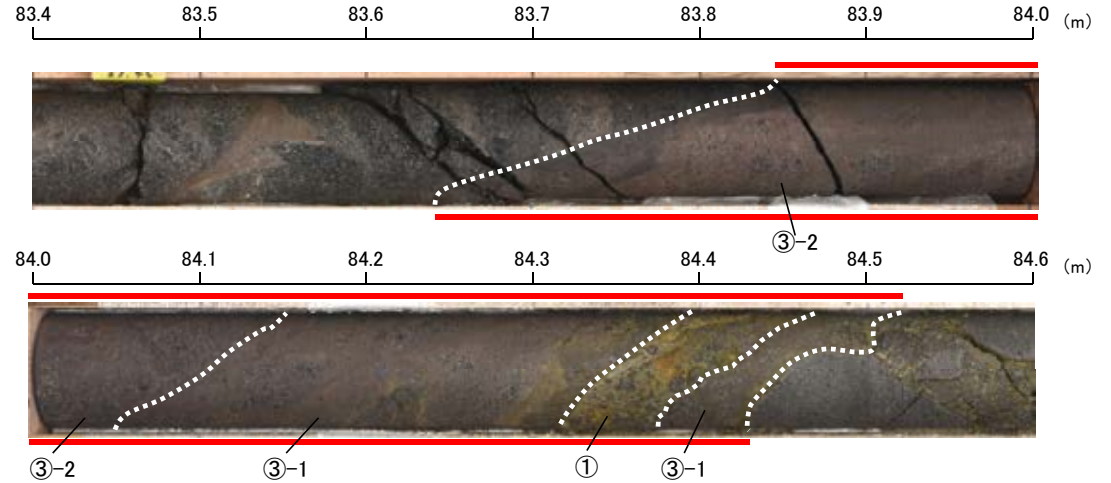
位置図

●K-18

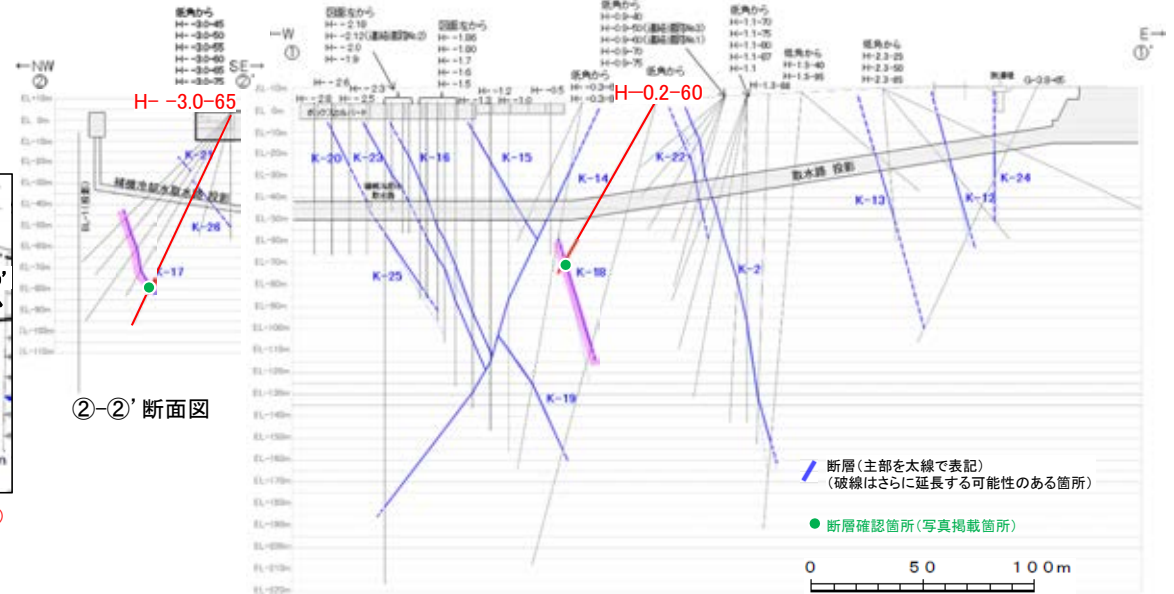
- 概ね南北走向(走向N8° E), 東傾斜(78° SE)で, 全長は40m以上である。
- 破砕部は, 粘土状破砕部, 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
- 破砕部の幅は平均51cm(最大55cm)である。

破砕部の性状についての詳細は, 補足資料2.4-1(2) P.2.4-1-154~156

取水路スケッチにK-18と対応する破砕部が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定。



K-18写真(H-0.2-60孔)



②-②'断面図

①-①'断面図

断層(主部を太線で表記)
(破砕はさらに延長する可能性のある箇所)

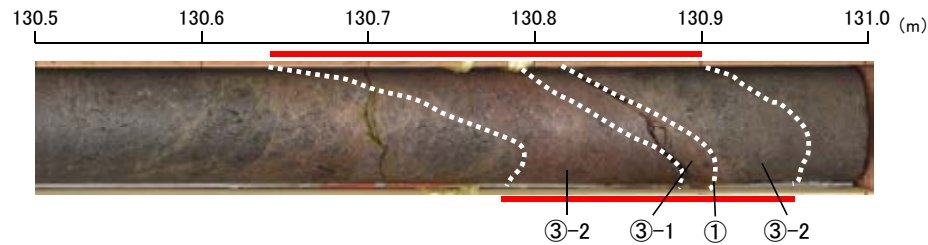
● 断層確認箇所(写真掲載箇所)

K-19, K-20の性状

●K-19

- 概ね南北走向(走向N12° W), 東傾斜(65° NE)で, 全長は不明である。
- 破砕部は, 粘土状破砕部(一部, 角礫状破砕部あり), 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
- 破砕部の幅は平均8cm(最大11cm)である。

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\)](#) P.2.4-1-157~159

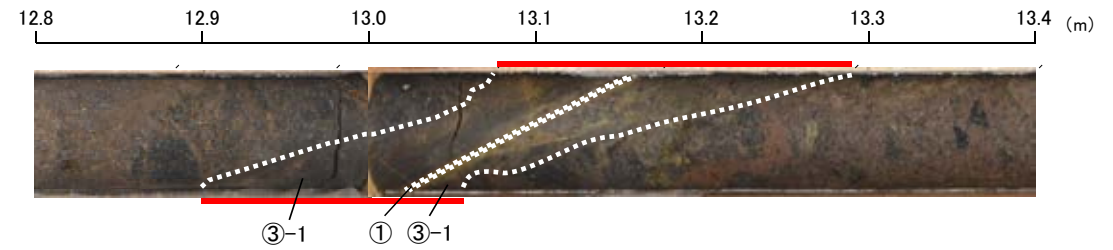


K-19写真(H- -0.3-80孔)

●K-20

- 概ね南北走向(走向N15° E), 東傾斜(63° SE)で, 全長は不明である。
- 破砕部は, 粘土状破砕部(一部, 角礫状破砕部あり), 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
- 破砕部の幅は平均5cm(最大6cm)である。

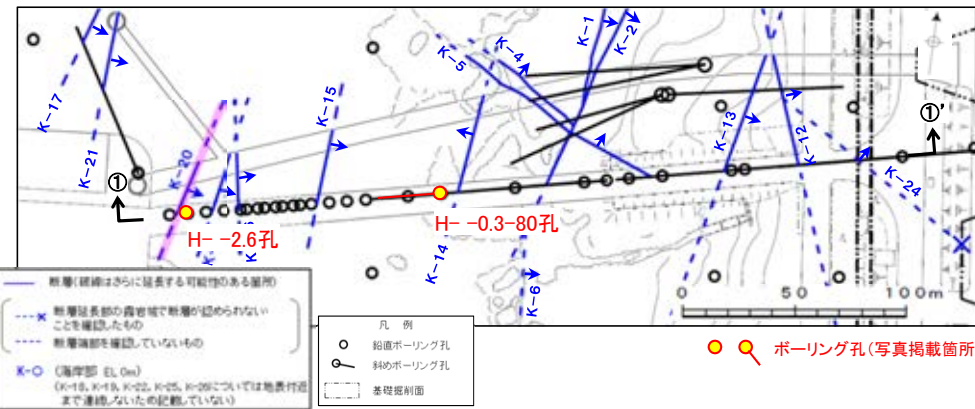
破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\)](#) P.2.4-1-160~161



K-20写真(H- -2.6孔)

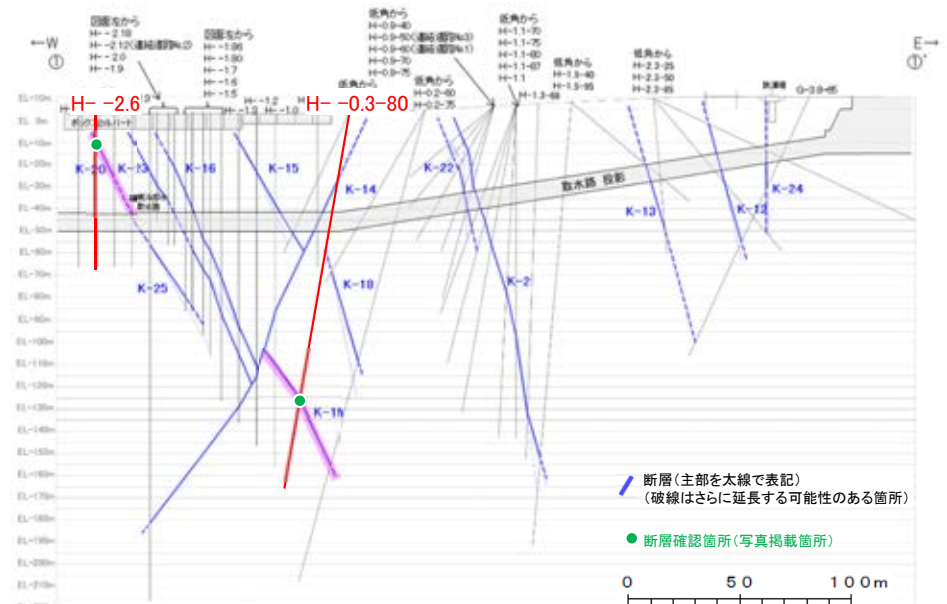
凡 例

- == 破砕部
- ① 粘土状破砕部
- ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
- ③-2 固結した角礫状破砕部



矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す

位置図



①-①'断面図

K-21の性状

- K-21
 - ・概ね南北走向(走向 $N4^{\circ} E$), 東傾斜($66^{\circ} SE$)で, 全長は不明である。
 - ・破砕部は, 粘土状破砕部(一部, 角礫状破砕部あり), 固結した破砕部からなる。
 - ・破砕部の幅は平均11cm(最大19cm)である。

破砕部の性状についての詳細は, 補足資料2.4-1(2) P.2.4-1-162~163

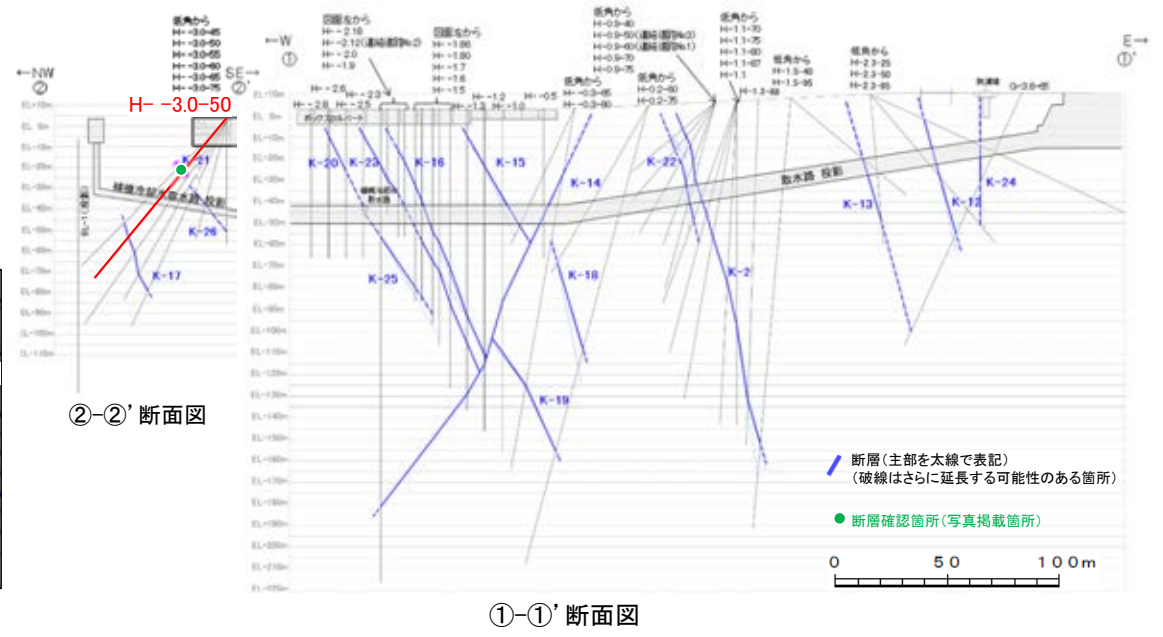
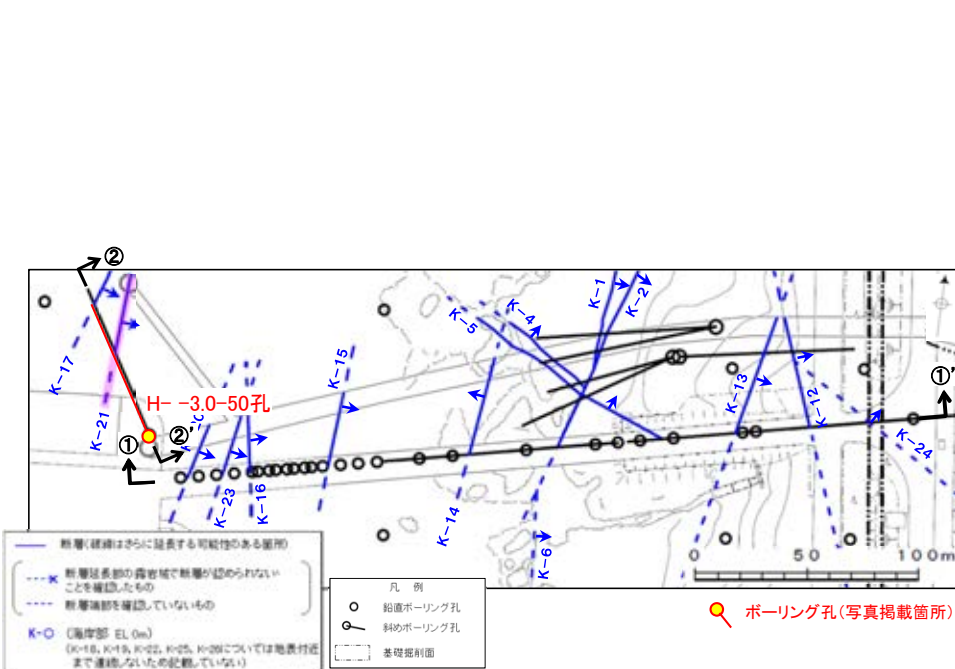
32.9 33.0 33.1 33.2 33.3 33.4 33.5 (m)



K-21写真(H-3.0-50孔)

凡例

- == 破砕部
- ① 粘土状破砕部
- ②-2 角礫状破砕部
- ③-1 固結した粘土・砂状破砕部



K-22, K-23の性状

●K-22

- 概ね南北走向(走向N9° W), 東傾斜(73° NE)で, 全長40m以上である。
- 破碎部は, 粘土状破碎部(一部, 角礫状破碎部あり), 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- 破碎部の幅は平均7cm(最大11cm)である。

破碎部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(2)** P.2.4-1-164~171
取水路スケッチにK-22に対応する破碎部が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定。

31.3 31.4 31.5 31.6 31.7 31.8 (m)



③-1 ① ③-1
K-22写真(H-0.9-60孔)

凡 例

- == 破碎部
- ① 粘土状破碎部
- ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
- ③-2 固結した角礫状破碎部

●K-23

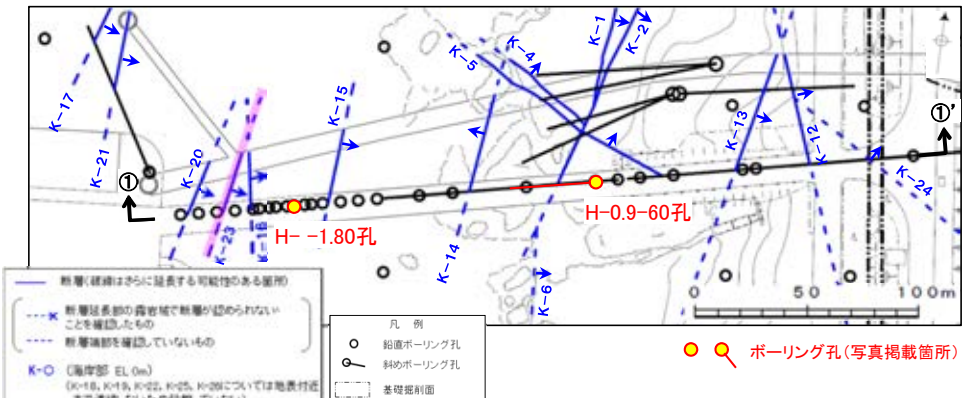
- 概ね南北走向(走向N10° E), 東傾斜(65° SE)で, 全長20m以上である。
- 破碎部は, 粘土状破碎部(一部, 角礫状破碎部あり), 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- 破碎部の幅は平均8cm(最大17cm)である。

破碎部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(2)** P.2.4-1-172~176
取水路スケッチにK-23に対応する破碎部が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定。

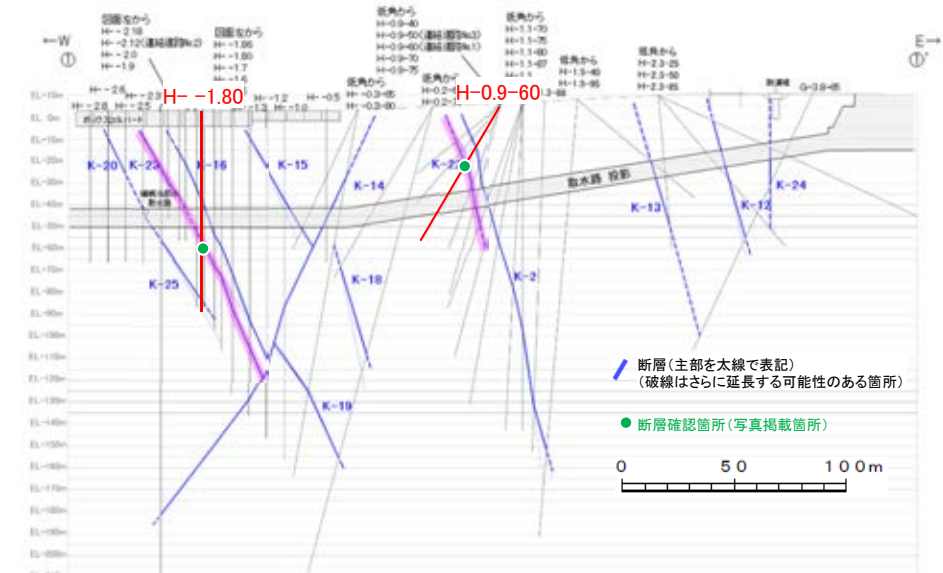
61.6 61.7 61.8 61.9 62.0 62.1 (m)



③-2 ③-1 ① ③-1
K-23写真(H- -1.80孔)



矢印(▲)の向きは断層の傾斜方向を示す
位置図



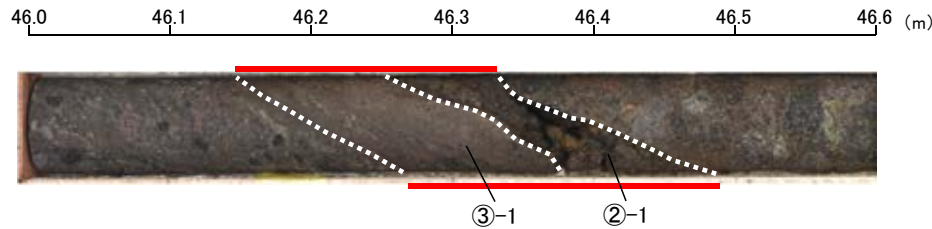
①-①'断面図

K-24, K-25の性状

●K-24

- 概ね北西-南東走向(走向N58° W), 東傾斜(89° NE)で, 全長105m以下である。
- 破碎部は, 砂状破碎部, 固結した破碎部からなり, 砂状破碎部が認められない箇所もある。
- 破碎部の幅は平均10cm(最大11cm)である。

破碎部の性状についての詳細は, 補足資料2.4-1(2) P.2.4-1-177~178
断層長さについての詳細は, 補足資料2.3-4 (24)



K-24写真(G-3.8-65孔)

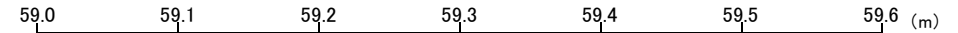
凡例

- 破碎部
- ②-1 砂状破碎部
- ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
- ③-2 固結した角礫状破碎部

●K-25

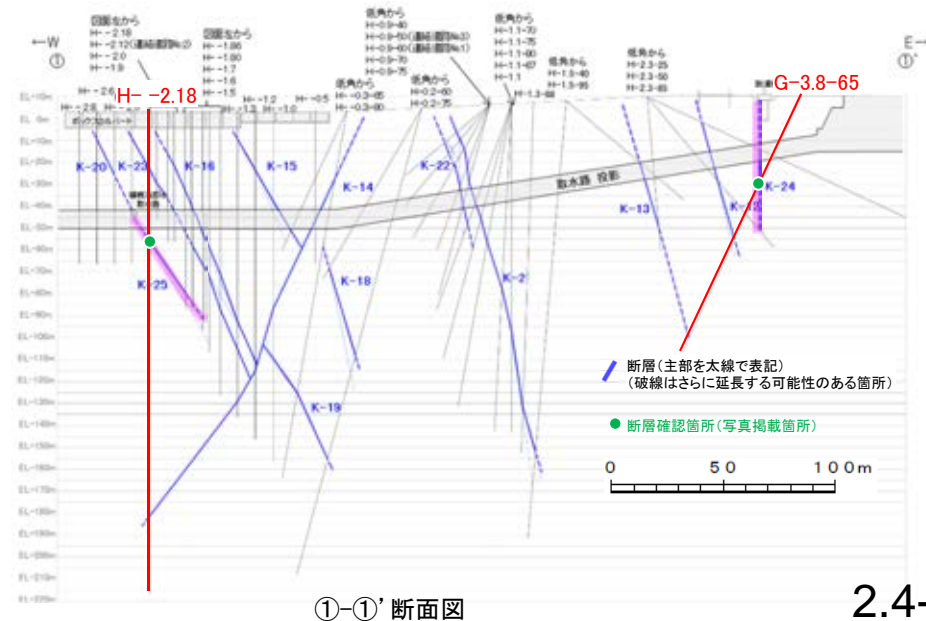
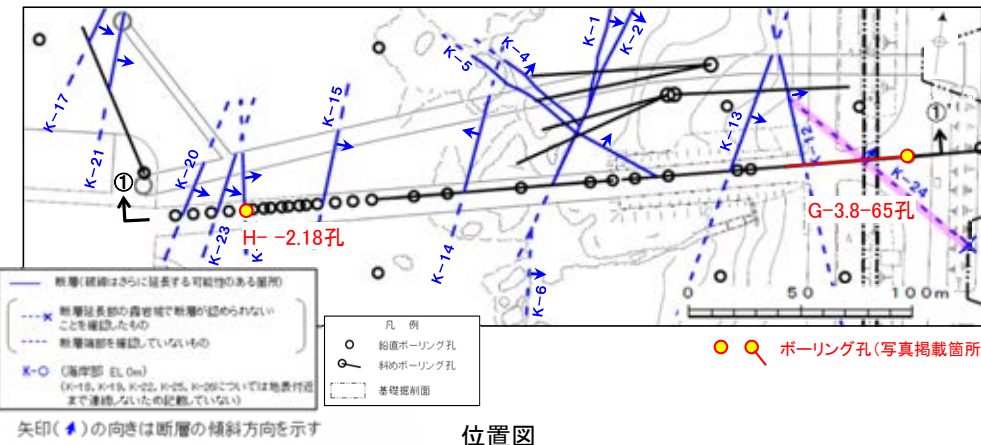
- 概ね南北走向(走向N1° W), 東傾斜(65° NE)で, 全長25m以上である。
- 破碎部は, 粘土状破碎部(一部, 砂状破碎部あり), 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- 破碎部の幅は平均12cm(最大20cm)である。

破碎部の性状についての詳細は, 補足資料2.4-1(2) P.2.4-1-179~180
取水路スケッチにK-25と対応する破碎部が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定。



- ③-2
- ②-1
- ③-1
- ②-1
- ③-1

K-25写真(H-2.18孔)



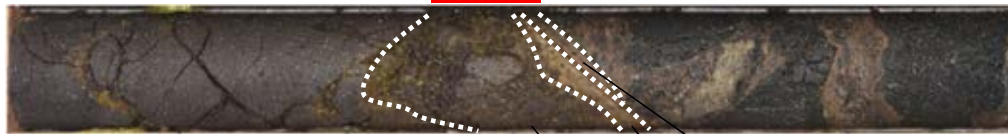
K-26の性状

●K-26

- ・概ね南北走向(走向N14° E), 東傾斜(68° SE)で, 全長35m以上である。
- ・破砕部は, 粘土状破砕部(一部, 角礫状破砕部あり), 固結した破砕部からなる。
- ・破砕部の幅は平均9cm(最大10cm)である。

破砕部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(2)** P.2.4-1-181~182
取水路スケッチにK-26と対応する破砕部が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定。

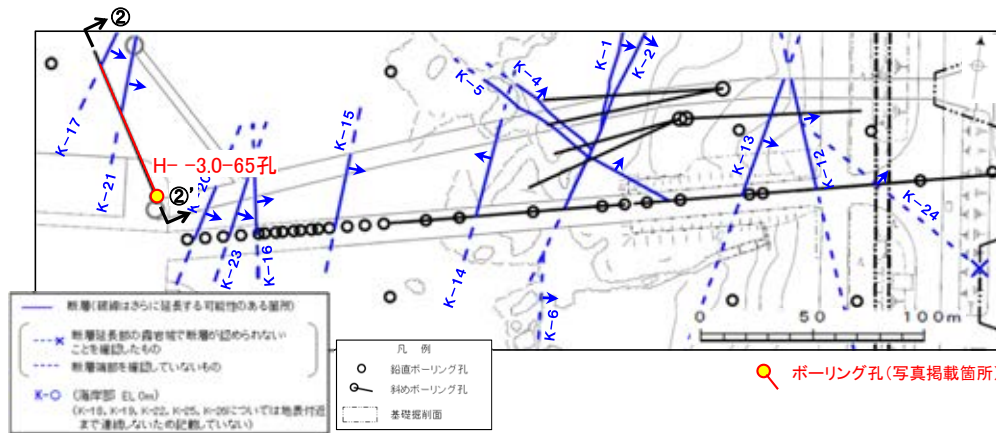
38.0 38.1 38.2 38.3 38.4 38.5 38.6 (m)



K-26写真(H--3.0-65孔)

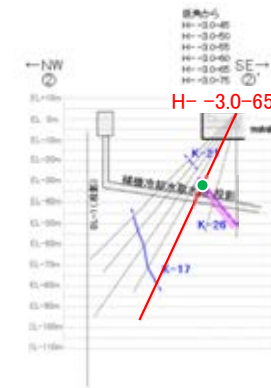
凡例

- == 破砕部
- ① 粘土状破砕部
- ②-2 角礫状破砕部
- ③-1 固結した粘土・砂状破砕部



矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す

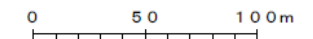
位置図



②-②' 断面図

断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)

● 断層確認箇所(写真掲載箇所)



破碎部性状一覧表(海岸部)

■破碎部の性状の一覧表を以下に示す。

断層の破碎部性状一覧表(1/4)

名称	断層長さ※1	一般走向 (真北)	傾斜	調査内容						破碎部の幅 (cm)※3	破碎部の分類								
				調査方法	地点名・孔名	確認深度(m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	地表面で 測定した幅(cm)			破碎部の幅 (cm)※2							
K-1	205m	N4° E	58° SE	露頭観察	a	—	地表面	—	7	6	10 (19)	③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部							
					b	—	地表面	—	8	7									
					c	—	地表面	—	5	4									
					d	—	地表面	—	10	8									
					e	—	地表面	—	15	13									
					f	—	地表面	—	22	19									
					g	—	地表面	—	10	8									
					h	—	地表面	—	15	13									
					i	—	地表面	—	12	10									
					j	—	地表面	—	15	13									
					k	—	地表面	—	12	10									
					K-2	180m以上	N19° E	72° SE	露頭観察	a			—	地表面	—	10	10	28 (94)	① 粘土状破碎部 ②-1 砂状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
										b			—	地表面	—	10	10		
c	—	地表面	—	10						10									
d	—	地表面	—	18						17									
e	—	地表面	—	10						10									
f	—	地表面	—	28						27									
g	—	地表面	—	15						14									
h	—	地表面	—	30						29									
i	—	地表面	—	48						46									
j	—	地表面	—	40						38									
k	—	地表面	—	13						12									
ボーリング調査	G-1.5-35	41.58	EL-19.36	N16° E/85° NW						—	18								
	G-1.5-50	42.42	EL-28.01	N 4° E/79° SE						—	25								
	G-1.5-80	77.82	EL-72.12	N8° E/72° SE					—	56									
		80.19	EL-74.48	N 6° E/75° SE					—	58									
	G-1.9-20	50.10	EL-13.25	N 7° E/81° SE					—	4									
	G-1.9-27	47.81	EL-17.82	N31° E/83° SE					—	31									
	H-0.9-40	19.65	EL-6.36	N23° E/75° SE					—	14									
		20.93	EL-9.76	N27° E/71° SE					—	2									
	H-0.9-50	21.57	EL-10.25	N31° E/83° SE					—	1									
		23.15	EL-13.78	N6° E/75° SE					—	(3)									
	H-0.9-60	27.35	EL-19.43	N8° E/76° SE					—	18									
		29.82	EL-21.75	N3° W/79° NE					—	21									
	H-0.9-70	27.35	EL-19.43	N8° E/76° SE					—	18									
	H-0.9-75	29.82	EL-21.75	N3° W/79° NE					—	21									
		36.51	EL-29.00	N9° E/80° SE					—	22									
	H-1.1-70	48.17	EL-38.48	N15° E/80° SE					—	94									
		54.12	EL-45.50	N26° E/80° SE					—	44									
	H-1.1-75	64.13	EL-56.38	N13° E/79° SE					—	16									
		64.79	EL-57.03	N4° W/62° NE					—	4									
		65.18	EL-57.41	N14° W/83° NE					—	1									
66.27		EL-58.48	N5° W/73° NE	—					6										
66.90		EL-59.10	N6° E/84° SE	—					(3)										
H-1.1-87	84.30	EL-77.40	N20° E/81° SE	—	45														
H-1.1	103.77	EL-96.99	N21° E/80° SE	—	71														
	139.30	EL-131.95	N6° E/78° SE	—	75														
H-1.3-88	141.57	EL-134.21	N13° E/80° SE	—	17														
	160.54	EL-151.90	N7° W/81° NE	—	10														
H-1.5-95	162.56	EL-153.91	N12° E/89° SE	—	4														

※1:露頭もしくはボーリングにより破碎部が認められないことを確認した地点までの長さ。端部が確認できなかったものを〇m以上と記載。海岸部において、延長部が海中となる箇所は、断層を直接確認した長さ及び延長の露岩域で断層が確認されなかった地点までの長さをそれぞれ算定し、〇m以上〇m以下という記載とした。

※2:地表面で測定した幅はP.2.4-1-12の考えに基づき、面の傾斜を考慮し補正。また、幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記。

※3:すべての破碎部の平均値(下段括弧内は最大値)平均値は表中□で算定。なお、同一孔で複数破碎部が確認される場合、幅が大きい破碎部の値を用いた。

断層の破碎部性状一覧表(2/4)

名称	断層長さ※1	一般走向 (真北)	傾斜	調査内容						破碎部の幅 (cm)※3	破碎部の分類	
				調査方法	地点名・孔名	確認深度(m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	地表面で 測定した幅 (cm)			破碎部の幅 (cm)※2
K-3	200m以上	N16° E	70° SE	露頭観察	a	—	地表面	—	18	17	12 (20)	③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	18	17		
					c	—	地表面	—	20	19		
					d	—	地表面	—	10	9		
					e	—	地表面	—	12	11		
					f	—	地表面	—	18	17		
				ボーリング 調査	M-2.2	48.83	EL-31.52	N2° W/81° NE	—	11		
					M-2.2-2	78.25	EL-72.57	N6° W/74° NE	—	1		
					N-2.3-1	66.35	EL-32.48	N19° E/72° SE	—	4		
					N-2.3-2	85.00	EL-67.73	N30° E/84° SE	—	11		
N-2.3-35	72.43	EL-35.96	N2° E/70° SE	—	20							
O-2.1-40	85.06	EL-48.85	N20° E/83° SE	—	6							
K-4	45m以上	N56° W	85° NE	露頭観察	A	—	地表面	—	26	26	13 (26)	① 粘土状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	6	6		
					c	—	地表面	—	10	10		
					d	—	地表面	—	12	12		
					e	—	地表面	—	10	10		
					f	—	地表面	—	18	18		
				ボーリング 調査	G-1.9-20	71.29	EL-20.49	N57° W/80° NE	—	5		
					G-1.9-27	84.69	EL-34.56	N52° W/68° NE	—	15		
K-5	75m以上	N63° W	64° NE	露頭観察	a	—	地表面	—	15	13	11 (18)	① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	20	18		
					c	—	地表面	—	20	18		
					d	—	地表面	—	12	11		
					e	—	地表面	—	5	4		
					f	—	地表面	—	7	6		
				ボーリング 調査	G-1.5-35	40.06	EL-18.49	N62° W/88° NE	—	18		
					G-1.5-50	46.73	EL-31.31	N69° W/72° NE	—	8		
					G-1.9-20	68.89	EL-19.67	N70° W/60° NE	—	5		
					G-1.9-27	79.33	EL-32.13	N60° W/72° NE	—	10		
K-6	25m以上 130m以下	N2° W	60° NE	露頭観察	a	—	地表面	—	6	5	7 (9)	③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	10	9		
K-7	20m以上 55m以下	N8° W	88° NE	露頭観察	a	—	地表面	—	11	11	8 (11)	③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	2	2		
					c	—	地表面	—	11	11		
K-8	35m以上 70m以下	N15° W	80° NE	露頭観察	a	—	地表面	—	21	21	11 (21)	③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	10	10		
					c	—	地表面	—	4	4		
K-9	40m以上 120m以下	N10° E	88° SE	露頭観察	a	—	地表面	—	12	12	7 (12)	③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	4	4		
					c	—	地表面	—	6	6		
K-10	60m	N16° W	62° NE	露頭観察	a	—	地表面	—	10	9	9 (10)	③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	11	10		
					c	—	地表面	—	9	8		
K-11	60m	N14° E	70° NW	露頭観察	a	—	地表面	—	8	8	9 (9)	③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	10	9		
					c	—	地表面	—	10	9		

※1: 露頭もしくはボーリングにより破碎部が認められないことを確認した地点までの長さ。端部が確認できなかったものを○m以上と記載。海岸部において、延長部が海中となる箇所は、断層を直接確認した長さ及び延長の露岩域で断層が確認されなかった地点までの長さをそれぞれ算定し、○m以上○m以下という記載とした。

※2: 地表面で測定した幅はP.2.4-1-12の考えに基づき、面の傾斜を考慮し補正。また、幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記。

※3: すべての破碎部の平均値(下段括弧内は最大値)平均値は表中□で算定。なお、同一孔で複数破碎部が確認される場合、幅が大きい破碎部の値を用いた。

断層の破碎部性状一覧表(3/4)

名称	断層長さ※1	走向 (真北)	傾斜	調査内容							破碎部の幅 (cm)※3	破碎部の分類	
				調査方法	地点名・孔名	確認深度(m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	地表面で 測定した幅 (cm)	破碎部の幅 (cm)※2			
K-12	50m以上 310m以下	N21° W	72° NE	ボーリング 調査	H-2.3-25	27.15	EL-1.58	N28° W/62° NE	—	10	13 (21)	① 粘土状破碎部 ②-1 砂状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部	
						27.49	EL-1.73	N17° W/58° NE	—	7			
						49.99	EL-28.40	N29° W/71° NE	—	21			
						72.80	EL-55.04	N13° W/79° NE	—	12			
						75.72	EL-57.69	N9° W/86° NE	—	(3)			
G'-1.5-30	65.67	EL-28.19	N31° W/74° NE	—	7								
K-13	55m以上 300m以下	N12° E	74° SE	ボーリング 調査	H-1.5-40	43.18	EL-19.73	N13° E/72° SE	—	7	16 (27)	① 粘土状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部	
						43.81	EL-20.13	N8° E/65° SE	—	14			
						59.40	EL-49.28	N16° E/81° SE	—	27			
						47.80	EL-19.25	N16° E/77° SE	—	8			
						G'-1.5-30	48.07	EL-19.39	N 5° E/75° SE	—			2
K-14	40m以上	N7° E	66° NW	ボーリング 調査	H- -2.18	185.01	EL-181.37	N17° E/68° NW	—	20	37 (72)	① 粘土状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部	
						H- -1.3	132.56	EL-128.87	N24° E/58° NW	—			24
						H- -1.2	118.76	EL-115.12	N2° W/64° SW	—			48
						H- -1.0	90.03	EL-86.37	N20° E/75° NW	—			28
						H- -0.5	50.21	EL-46.57	N10° W/70° SW	—			31
						H- -0.3-80	31.57	EL-27.40	N5° E/68° NW	—			72
							32.28	EL-28.10	N7° W/64° SW	—			4
K-15	30m以上	N4° E	68° SE	ボーリング 調査	H- -1.3	13.13	EL-9.44	NS/70° E	—	(3)	14 (33)	① 粘土状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部	
						13.48	EL-9.79	N2° E/65° SE	—	1			
						H- -1.2	27.05	EL-23.41	N15° E/69° SE	—			33
						H- -1.0	41.51	EL-37.85	N4° W/64° NE	—			10
							42.25	EL-38.59	N13° E/64° SE	—			9
							46.36	EL-42.70	N4° E/80° SE	—			7
						H- -0.3-65	60.54	EL-51.18	N8° W/60° NE	—			11
K-16	20m以上	N10° W	67° NE	ボーリング 調査	H- -2.0	19.73	EL-16.09	N24° W/70° NE	—	22	23 (51)	① 粘土状破碎部 ②-1 砂状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部	
						H- -1.9	25.04	EL-21.40	N18° W/68° NE	—			51
						H- -1.86	36.28	EL-32.64	N22° W/63° NE	—			15
						H- -1.80	43.35	EL-39.71	N19° W/74° NE	—			21
						H- -1.7	57.55	EL-53.91	N8° W/72° NE	—			26
						H- -1.6	62.46	EL-58.82	N21° W/63° NE	—			22
						H- -1.5	74.35	EL-70.71	N25° W/64° NE	—			16
						H- -1.5	77.93	EL-74.29	N7° E/63° SE	—			21
						H- -1.3	84.28	EL-80.64	N9° E/56° SE	—			9
						H- -1.3	96.35	EL-92.66	N7° W/74° NE	—			14
						H- -1.3	96.74	EL-93.05	N1° W/72° NE	—			3
						H- -1.2	97.30	EL-93.61	NS/48° E	—			13
						H- -1.2	97.44	EL-93.75	N4° W/66° NE	—			2
						H- -1.2	113.68	EL-110.04	N9° W/64° NE	—			3
						H- -1.2	114.05	EL-110.41	N16° W/73° NE	—			14
H- -1.2	114.75	EL-111.11	N7° E/78° SE	—	4								
K-17	不明	N18° E	78° SE	ボーリング 調査	H- -3.0-45	70.46	EL-46.18	N8° E/86° SE	—	13	12 (17)	① 粘土状破碎部 ②-1 砂状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部	
						H- -3.0-50	74.00	EL-53.05	N5° E/70° SE	—			8
						H- -3.0-55	74.26	EL-53.25	N30° E/82° SE	—			10
						H- -3.0-60	78.23	EL-60.44	N25° E/85° SE	—			14
						H- -3.0-65	86.07	EL-70.90	N21° E/81° SE	—			4
						H- -3.0-65	91.04	EL-78.87	N2° E/77° SE	—			17
	91.53	EL-79.31	N33° E/67° SE	—	(3)								

※1:露頭もしくはボーリングにより破碎部が認められないことを確認した地点までの長さ。端部が確認できなかったものを〇m以上と記載。海岸部において、延長部が海中となる箇所は、断層を直接確認した長さ及び延長の露岩域で断層が確認されなかった地点までの長さをそれぞれ算定し、〇m以上〇m以下という記載とした。

※2:地表面で測定した幅はP.2.4-1-12の考え方にに基づき、面の傾斜を考慮し補正。また、幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記。

※3:すべての破碎部の平均値(下段括弧内は最大値)平均値は表中□で算定。なお、同一孔で複数破碎部が確認される場合、幅が大きい破碎部の値を用いた。

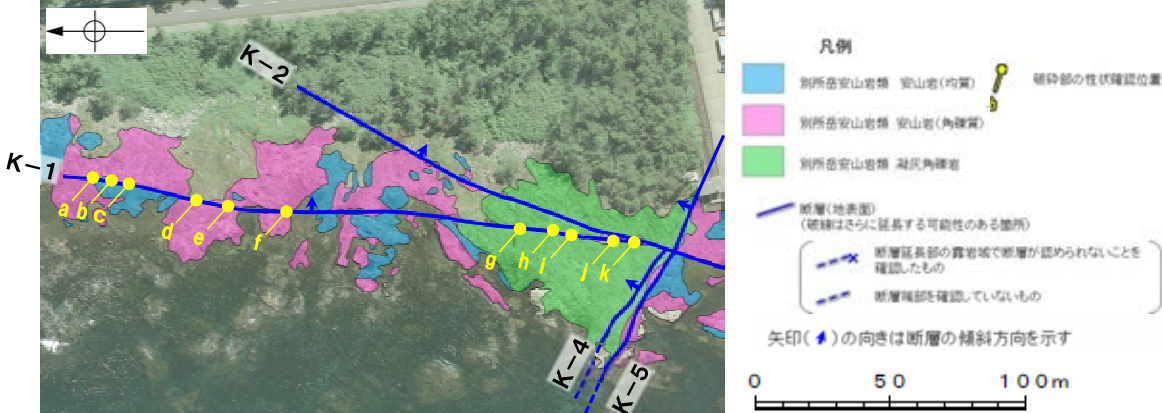
断層の破砕部性状一覧表(4/4)

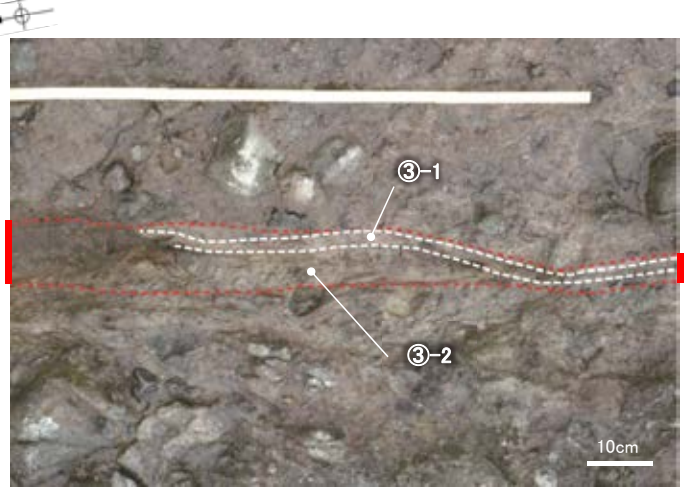
名称	断層長さ※1	走向 (真北)	傾斜	調査内容						破砕部の幅 (cm)※3	破砕部の分類	
				調査方法	地点名・孔名	確認深度(m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	地表面で 測定した幅 (cm)			破砕部の幅 (cm)※2
K-18	40m以上	N8° E	78° SE	ボーリング 調査	H-0.2-60	84.35	EL-68.32	N26° E/80° SE	—	55	51 (55)	① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
						116.75	EL-108.04	N2° E/81° SE	—	47		
						117.50	EL-108.77	N1° W/82° NE	—	12		
						125.24	EL-116.24	N7° E/69° SE	—	2		
K-19	不明	N12° W	65° NE	ボーリング 調査	H- -1.0	113.16	EL-109.50	NS/57° E	—	5	8 (11)	① 粘土状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
						114.61	EL-110.95	N35° W/66° NE	—	1		
						129.91	EL-124.25	N5° E/65° SE	—	2		
						130.88	EL-125.20	N19° W/64° NE	—	11		
K-20	不明	N15° E	63° SE	ボーリング 調査	H- -2.6	13.09	EL-9.43	N3° E/65° SE	—	6	5 (6)	① 粘土状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
						29.44	EL-25.77	N28° E/62° SE	—	5		
K-21	不明	N4° E	66° SE	ボーリング 調査	H- -3.0-45	32.84	EL-19.58	N9° E/62° SE	—	3	11 (19)	① 粘土状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
						33.37	EL-21.92	NS/70° E	—	19		
K-22	40m以上	N9° W	73° NE	ボーリング 調査	H-0.9-40	25.68	EL-10.24	N2° W/57° NE	—	2	7 (11)	① 粘土状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
						26.90	EL-11.02	N21° W/70° NE	—	9		
						26.52	EL-14.05	N13° E/69° SE	—	1		
						26.75	EL-14.22	N1° E/56° SE	—	(3)		
						29.00	EL-15.95	N19° W/68° NE	—	11		
						27.44	EL-17.49	N4° W/85° NE	—	2		
						31.58	EL-21.08	N16° E/74° SE	—	(3)		
						39.68	EL-31.02	N12° W/87° NE	—	2		
						46.91	EL-39.04	N12° E/79° SE	—	2		
						49.65	EL-41.69	N10° E/89° SE	—	2		
						58.59	EL-48.28	N7° E/77° SE	—	(3)		
						64.79	EL-32.67	NS/67° E	—	1		
						65.18	EL-32.90	N21° W/79° NE	—	9		
						71.27	EL-50.11	N21° W/76° NE	—	11		
						81.50	EL-23.98	N25° W/85° NE	—	4		
						82.30	EL-24.26	N12° W/81° NE	—	10		
82.55	EL-24.34	N12° W/73° NE	—	5								
82.76	EL-24.42	N21° W/54° NE	—	4								
83.07	EL-24.52	N28° W/51° NE	—	3								
83.23	EL-24.58	N34° W/88° SW	—	5								
K-23	20m以上	N10° E	65° SE	ボーリング 調査	H- -2.3	12.21	EL-8.54	N21° W/63° NE	—	4	8 (17)	① 粘土状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
						12.80	EL-9.13	N15° E/55° SE	—	5		
						26.91	EL-23.27	N3° W/63° NE	—	6		
						30.88	EL-27.24	N6° W/63° NE	—	2		
						33.27	EL-29.63	N23° E/69° SE	—	(3)		
						40.01	EL-36.37	N4° E/69° SE	—	5		
						61.95	EL-58.31	N15° E/73° SE	—	9		
						71.32	EL-67.68	N13° E/72° SE	—	2		
						75.67	EL-72.03	N4° E/65° SE	—	17		
K-24	105m以下	N58° W	89° NE	ボーリング 調査	H-2.3-25	56.18	EL-13.85	N61° W/86° SW	—	11	10 (11)	②-1 砂状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
						44.78	EL-29.64	N62° W/86° NE	—	4		
						46.31	EL-31.03	N52° W/87° NE	—	9		
K-25	25m以上	N1° W	65° NE	ボーリング 調査	H- -2.18	59.88	EL-56.24	N12° W/67° NE	—	20	12 (20)	① 粘土状破砕部 ②-1 砂状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
						83.56	EL-79.92	N12° E/65° SE	—	(3)		
K-26	35m以上	N14° E	68° SE	ボーリング 調査	H- -3.0-65	38.34	EL-31.11	N25° E/71° SE	—	8	9 (10)	① 粘土状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
						42.59	EL-37.50	N2° E/66° SE	—	10		

※1: 露頭もしくはボーリングにより破砕部が認められないことを確認した地点までの長さ。端部が確認できなかったものをOm以上と記載。海岸部において、延長部が海中となる箇所は、断層を直接確認した長さ及び延長の露岩域で断層が確認されなかった地点までの長さをそれぞれ算定し、Om以上Om以下という記載とした。
 ※2: 地表面で測定した幅はP.2.4-1-12の考え方にに基づき、面の傾斜を考慮し補正。また、幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記。

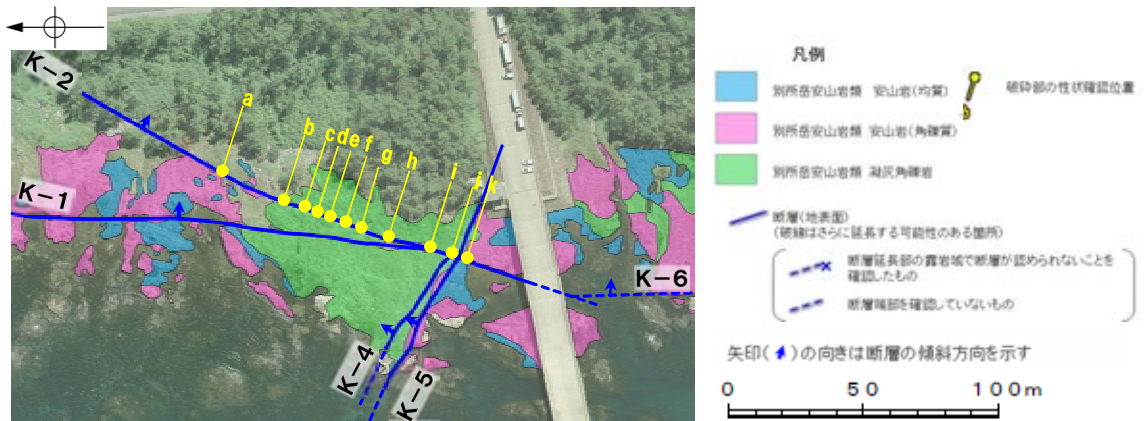
※3: すべての破砕部の平均値(下段括弧内は最大値)平均値は表中 □で算定。なお、同一孔で複数破砕部が確認される場合、幅が大きい破砕部の値を用いた。

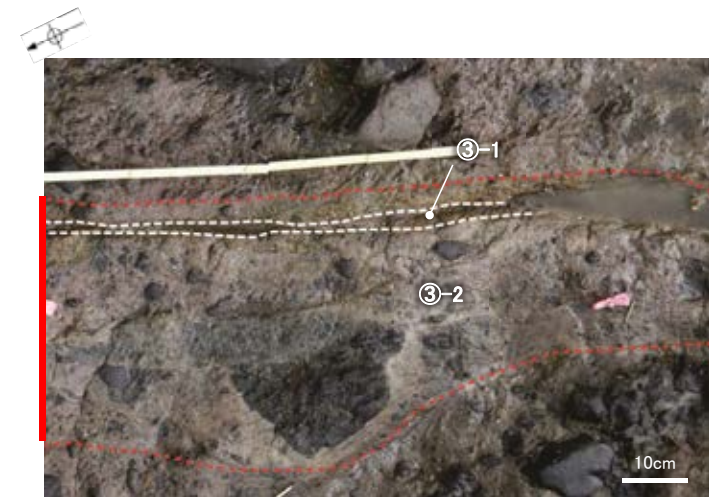
K-1の性状一覧表 露頭観察(1/1)

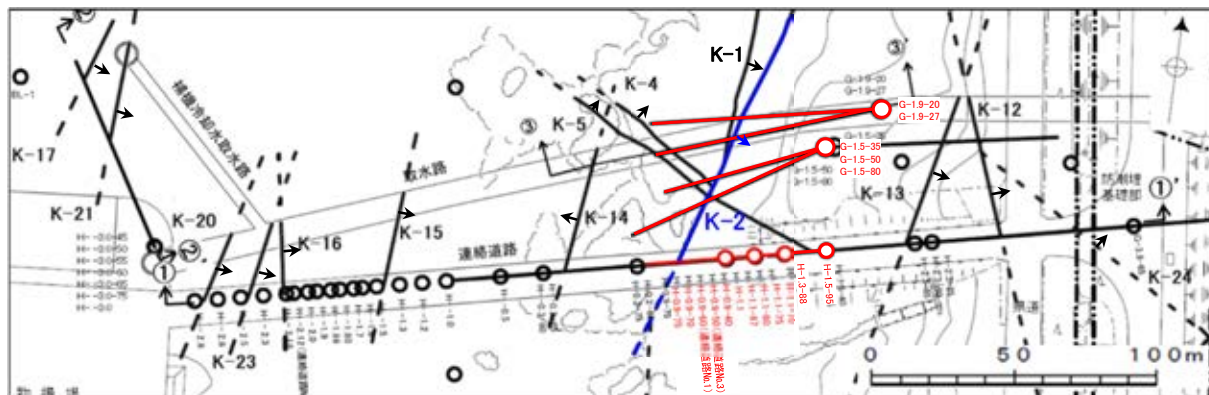
名称	一般走向・傾斜 (真北)	破砕部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-1	N4° E/58° SE	a	4~7	 <p>調査位置図</p>
		b	6~8	
		c	3~5	
		d	7~10	
		e	10~15	
		f	20~22	
		g	10	
		h	10~15	
		i	4~12	
		j	10~15	
		k	8~12	



K-2の性状一覧表 露頭観察(1/1)

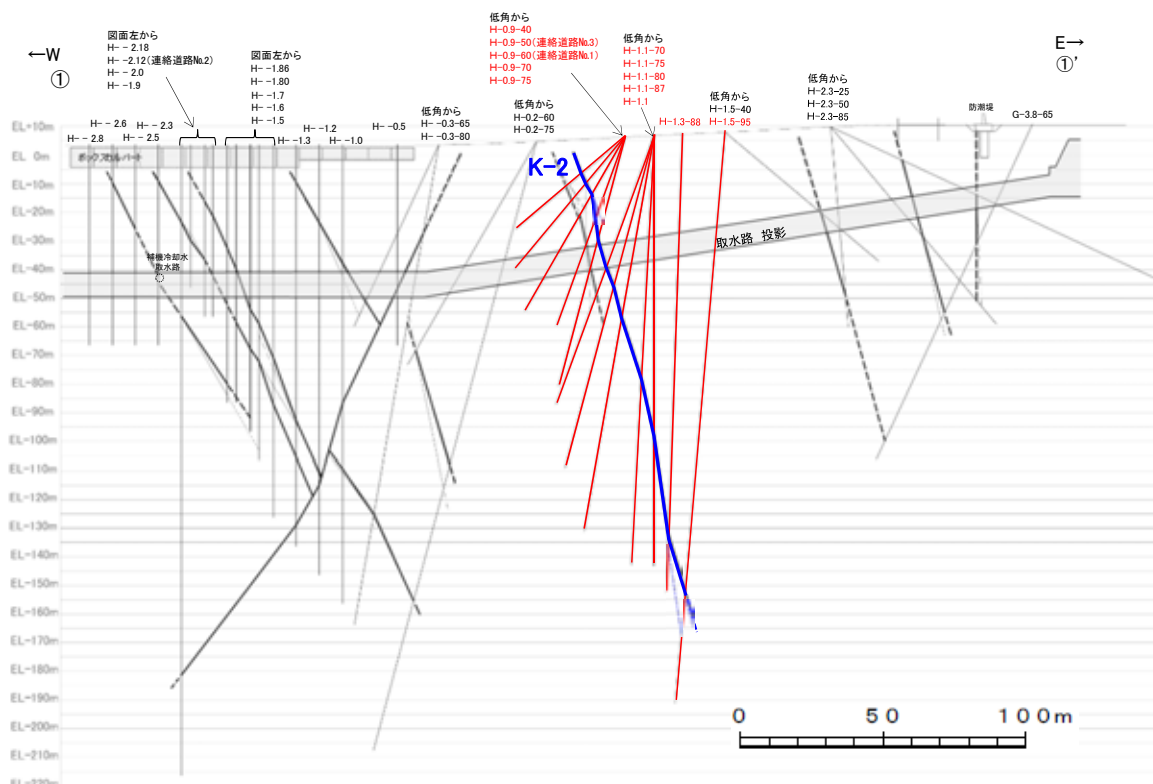
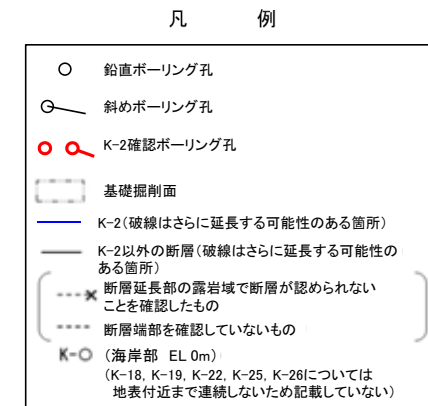
名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-2	N19° E/72° SE	a	8~10	 <p>調査位置図</p>
		b	6~10	
		c	6~10	
		d	15~18	
		e	6~10	
		f	12~28	
		g	12~15	
		h	15~30	
		i	20~48	
		j	25~40	
		k	11~13	



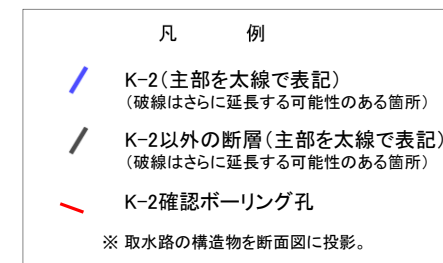


矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す

平面図






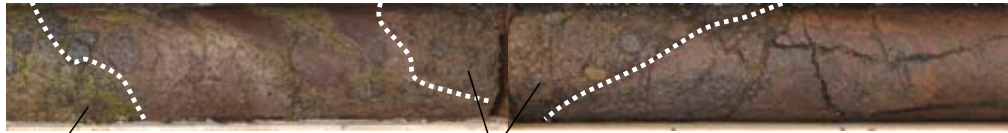
①-①' 断面図



K-2の性状一覧表 ボーリング調査(1/16)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真
K-2	G-1.5-35 (傾斜35°)	41.58 (EL-19.36)	N16° E/85° NW	18	<p>③-1 ②-2 ③-1</p>
	G-1.5-50 (傾斜50°)	42.42 (EL-28.01)	N 4° E/79° SE	25	<p>③-1 ① ③-1</p> <p>③-1</p> <p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(2/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> — 破砕部 ②-1 砂状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: x-small;"> ②-2 角礫状破砕部 </div>
K-2	G-1.5-80 (傾斜80°)	77.82 (EL-72.12)	N 8° E/72° SE	56	<div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: x-small;"> 76.276.376.476.576.676.776.8 (m) </div> 
					<div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: x-small;"> 76.876.977.077.177.277.377.4 (m) </div>  <div style="text-align: right; font-size: x-small;">③-1</div>
					<div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: x-small;"> 77.477.577.677.777.877.978.0 (m) </div>  <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: x-small; margin-top: 5px;"> ③-1②-1③-1②-1③-1 </div>
					<div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: x-small;"> 78.078.178.278.378.478.578.6 (m) </div>  <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: x-small; margin-top: 5px;"> ③-1②-2 </div>

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(3/16)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真
K-2	G-1.5-80 (傾斜80°)	80.19 (EL-74.48)	N 6° E/75° SE	58	<div style="text-align: right; margin-bottom: 5px;"> — 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div> <p>The core photographs show four sections with the following depth markers (m):</p> <ul style="list-style-type: none"> Section 1: 78.6 to 79.2 Section 2: 79.2 to 79.8 Section 3: 79.8 to 80.4 Section 4: 80.4 to 81.0 <p>Labels in the photos include ③-2, ③-1, ②-2, ①, ③-1, ③-2, ③-1, and ③-1.</p>

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(4/16)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ▬ 破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div>
K-2	G-1.9-20 (傾斜20°)	50.10 (EL-13.25)	N 7° E/81° SE	4	<p style="text-align: center;">49.8 49.9 50.0 50.1 50.2 50.3 50.4 (m)</p>
	G-1.9-27 (傾斜27°)	47.81 (EL-17.82)	N31° E/83° SE	31	<p style="text-align: center;">47.4 47.5 47.6 47.7 47.8 47.9 48.0 (m)</p> <p style="text-align: center;">48.0 48.1 48.2 48.3 48.4 48.5 48.6 (m)</p>

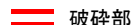
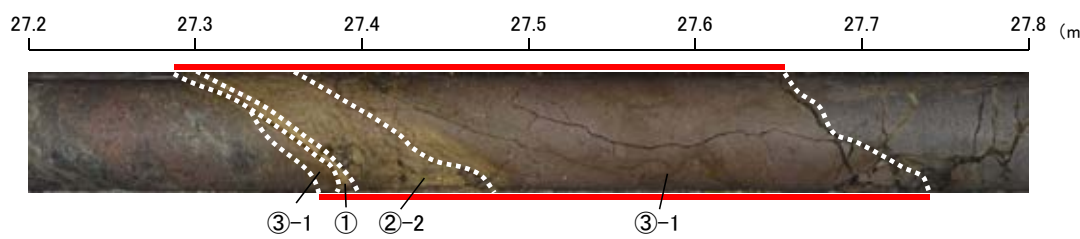
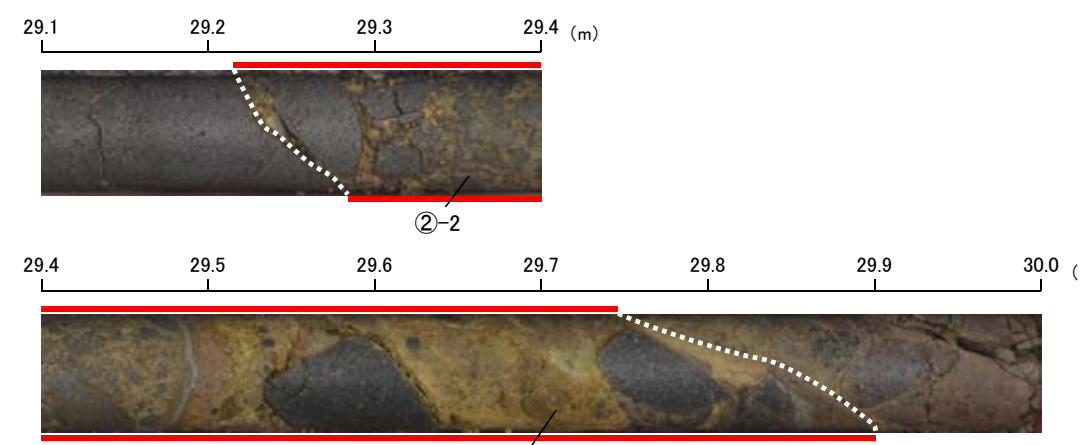
本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(5/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)*	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> — 破碎部 ① 粘土状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> ②-1 砂状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div>
K-2	H-0.9-40 (傾斜40°)	19.65 (EL-6.36)	N 23° E/75° SE	14	
	H-0.9-50 (傾斜50°)	20.93 (EL-9.76)	N27° E/71° SE	2	
		21.57 (EL-10.25)	N 31° E/83° SE	1	
	H-0.9-60 (傾斜60°)	23.15 (EL-13.78)	N6° E/75° SE	(3)	

*幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(6/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真  破碎部 ① 粘土状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
K-2	H-0.9-70 (傾斜70°)	27.35 (EL-19.43)	N 8° E/76° SE	18	
		29.82 (EL-21.75)	N 3° W/79° NE	21	 <p>②-2 本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(7/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ▬ 破砕部</div> <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div>
K-2	H-0.9-75 (傾斜75°)	36.51 (EL-29.00)	N 9° E/80° SE	22	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">36.0</div> <div style="margin-right: 10px;">36.1</div> <div style="margin-right: 10px;">36.2</div> <div style="margin-right: 10px;">36.3</div> <div style="margin-right: 10px;">36.4</div> <div style="margin-right: 10px;">36.5</div> <div style="margin-right: 10px;">36.6 (m)</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="margin-right: 10px;">36.6</div> <div style="margin-right: 10px;">36.7</div> <div style="margin-right: 10px;">36.8</div> <div style="margin-right: 10px;">36.9</div> <div style="margin-right: 10px;">37.0 (m)</div> </div>


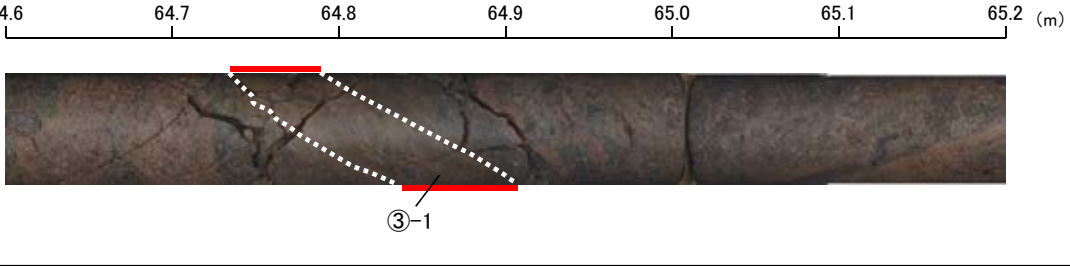
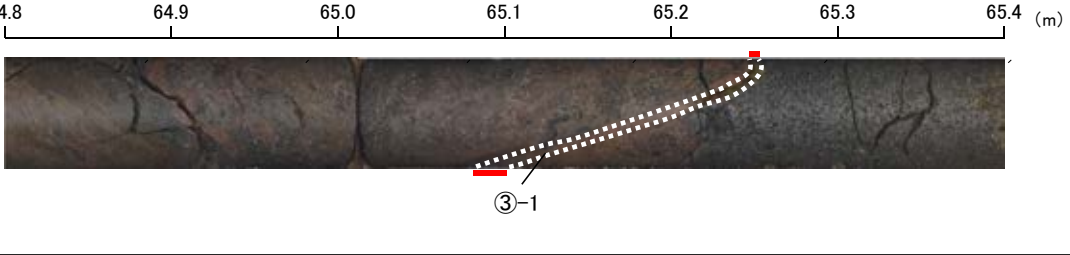
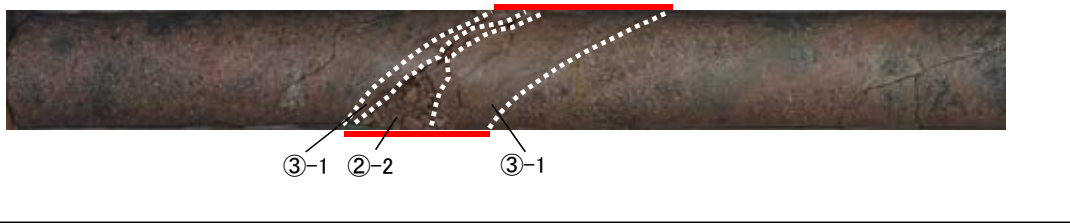
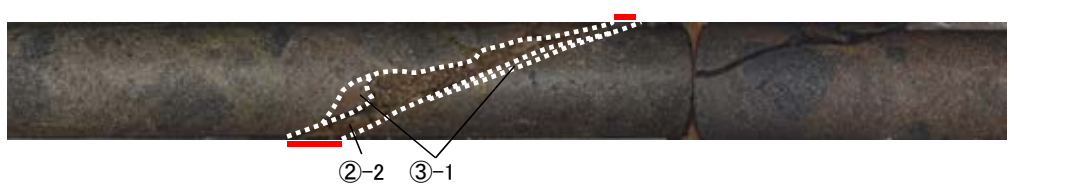
K-2の性状一覧表 ボーリング調査(8/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ▬ 破碎部 </div> <div style="margin-top: 5px;"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-2	H-1.1-70 (傾斜70°)	48.17 (EL-38.48)	N15° E/80° SE	94	<div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 10px;"> <div style="display: flex; align-items: center;"> 47.5 47.6 47.7 47.8 47.9 48.0 48.1 (m) </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> 48.1 48.2 48.3 48.4 48.5 48.6 48.7 (m) </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> 48.7 48.8 48.9 49.0 49.1 49.2 49.3 (m) </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> 49.3 49.4 49.5 49.6 49.7 (m) </div> </div>

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(9/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> — 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
K-2	H-1.1-75 (傾斜75°)	54.12 (EL-45.50)	N 26° E/80° SE	44	<p>54.0 54.1 54.2 54.3 54.4 54.5 54.6 (m)</p> <p>54.6 54.7 54.8 54.9 55.0 55.1 55.2 (m)</p>
	H-1.1-80 (傾斜80°)	64.13 (EL-56.38)	N 13° E/79° SE	16	<p>63.9 64.0 64.1 64.2 64.3 64.4 64.5 (m)</p>

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(10/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)※	 破碎部 コア写真 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
K-2	H-1.1-80 (傾斜80°)	64.79 (EL-57.03)	N 4° W/62° NE	4	 <p>64.6 64.7 64.8 64.9 65.0 65.1 65.2 (m)</p>
		65.18 (EL-57.41)	N 14° W/83° NE	1	 <p>64.8 64.9 65.0 65.1 65.2 65.3 65.4 (m)</p>
		66.27 (EL-58.48)	N 5° W/73° NE	6	 <p>66.0 66.1 66.2 66.3 66.4 66.5 66.6 (m)</p>
		66.90 (EL-59.10)	N 6° E/84° SE	(3)	 <p>66.6 66.7 66.8 66.9 67.0 67.1 67.2 (m)</p>

※幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(11/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	<div style="text-align: right;"> — 破砕部 コア写真 ① 粘土状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ②-1 砂状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div>
K-2	H-1.1-87 (傾斜87°)	84.30 (EL-77.40)	N 20° E/81° SE	45	

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(12/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
K-2	H-1.1	103.77 (EL-96.99)	N 21° E/80° SE	71	<p>102.8 102.9 103.0 103.1 103.2 103.3 103.4 (m)</p> <p>103.4 103.5 103.6 103.7 103.8 103.9 104.0 (m)</p> <p>104.0 104.1 104.2 104.3 104.4 104.5 104.6 (m)</p> <p>104.6 104.7 104.8 104.9 105.0 105.1 105.2 (m)</p>

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(13/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 — 破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
K-2	H-1.1	103.77 (EL-96.99)	N 21° E/80° SE	71	<p>105.2 105.3 105.4 105.5 105.6 105.7 105.8 (m)</p> <p>③-2</p> <p>105.8 105.9 106.0 106.1 106.2 106.3 106.4 (m)</p> <p>③-2</p> <p>106.4 106.5 106.6 106.7 106.8 106.9 107.0 (m)</p> <p>③-2 ③-1 ③-2</p> <p>107.0 107.1 107.2 107.3 107.4 107.5 107.6 (m)</p> <p>③-2 ③-1</p>

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(14/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
K-2	H-1.3-88 (傾斜88°)	139.30 (EL-131.95)	N 6° E/78° SE	75	137.1 137.2 137.3 137.4 137.5 137.6 137.7 (m)
					137.7 137.8 137.9 138.0 138.1 138.2 138.3 (m)
					138.3 138.4 138.5 138.6 138.7 138.8 138.9 (m)
					138.9 139.0 139.1 139.2 139.3 139.4 139.5 (m)
					139.5 139.6 139.7 139.8 139.9 140.0 140.1 (m)

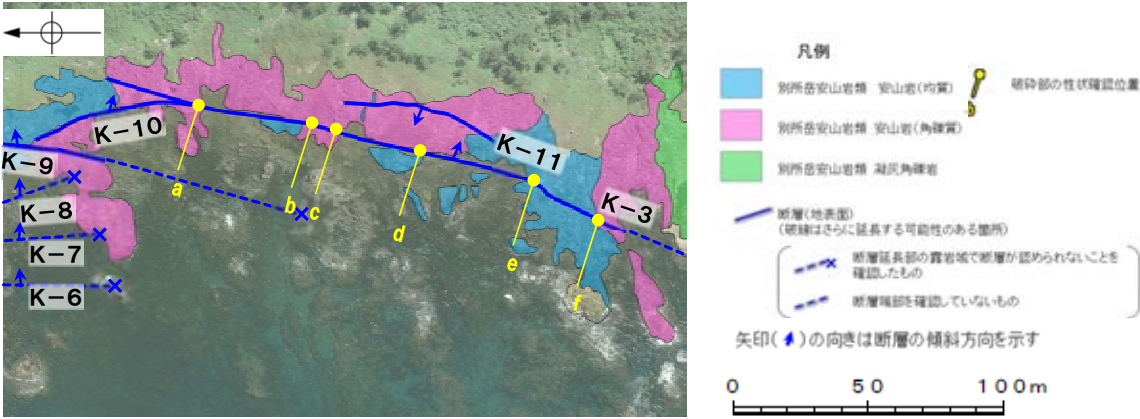

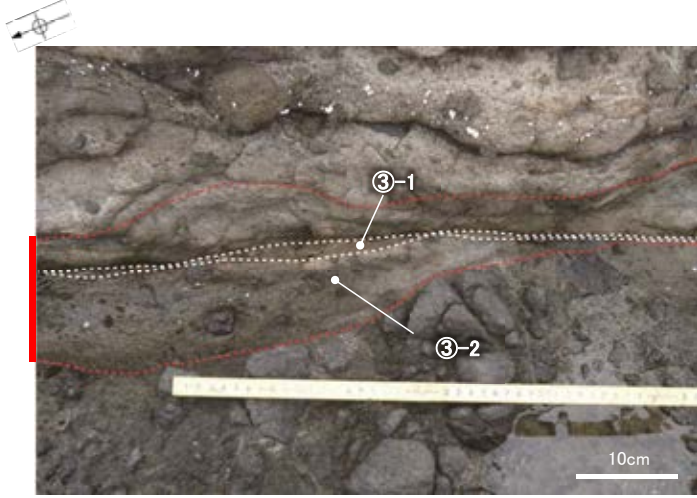
K-2の性状一覧表 ボーリング調査(15/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> 破砕部 ① 粘土状破砕部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div>
K-2	H-1.3-88 (傾斜88°)	141.57 (EL-134.21)	N 13° E/80° SE	17	

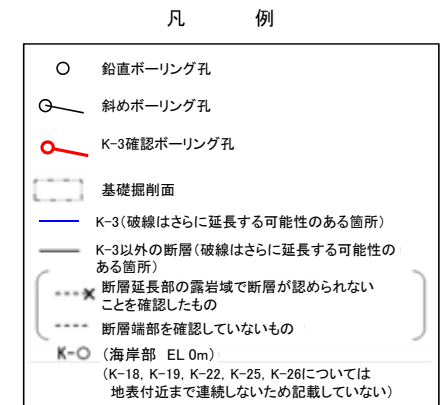
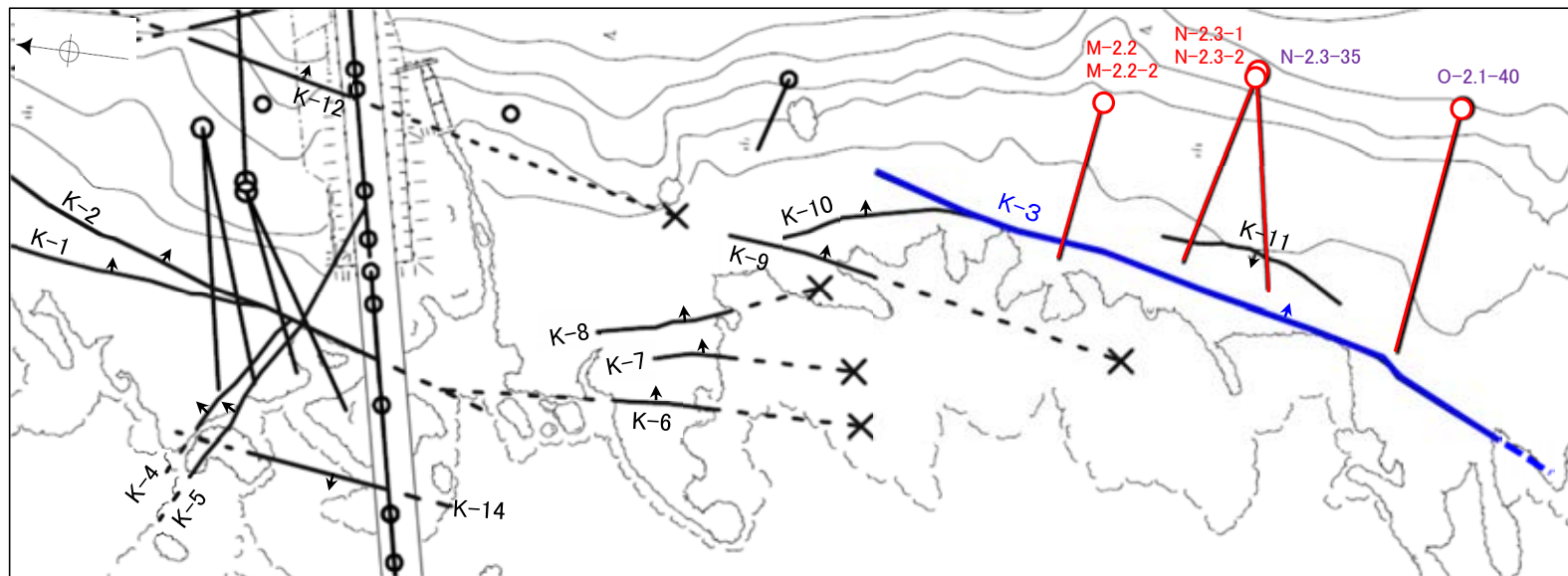
K-2の性状一覧表 ボーリング調査(16/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真
K-2	H-1.5-95 (傾斜85°)	160.54 (EL-151.90)	N 7° W/81° NE	10	
		162.56 (EL-153.91)	N 12° E/89° SE	4	

K-3の性状一覧表 露頭観察(1/1)

名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-3	N16° E/70° SE	a	15~18	 <p>調査位置図</p>
		b	10~18	
		c	14~20	
		d	4~10	
		e	4~12	
		f	5~18	
 <p>測定番号b地点 遠景</p>  <p>測定番号b地点の破碎部の状況</p>				

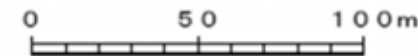
代表写真箇所 ※: 地表面で測定した幅



矢印(▲)の向きは断層の傾斜方向を示す

紫色:第1073回審査会合以降の変更箇所

調査位置図



K-3の性状一覧表 ボーリング調査(1/2)

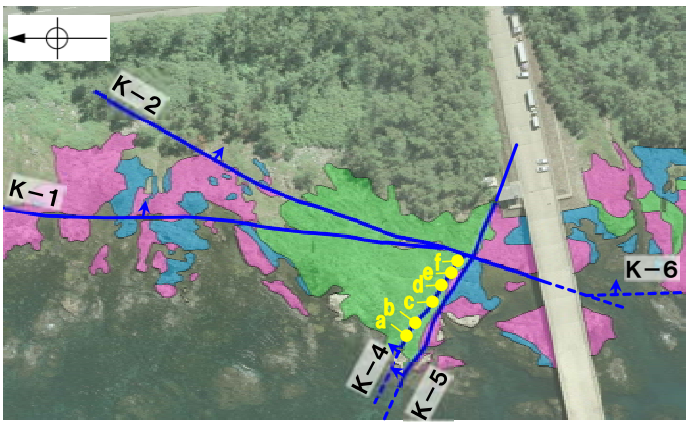
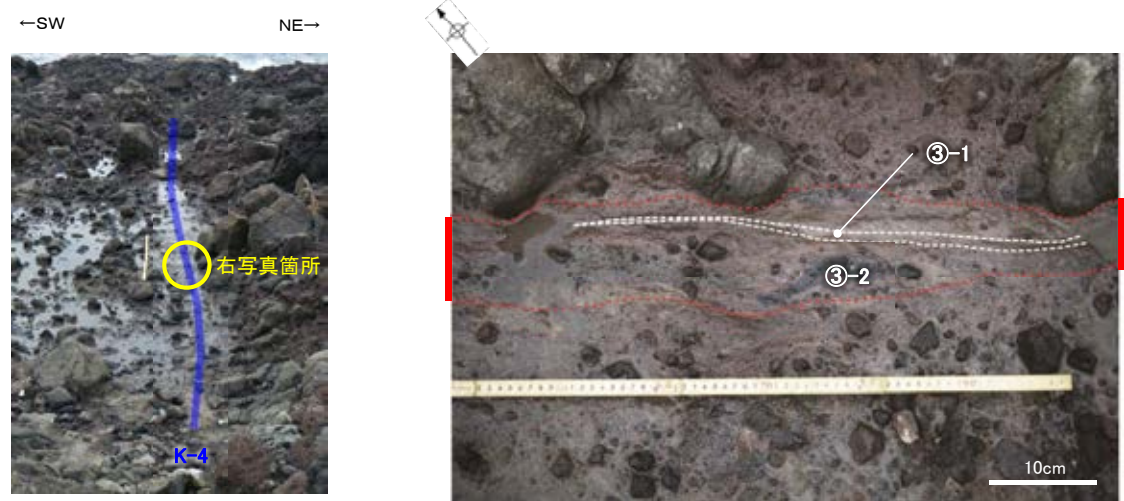
名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 ■ 破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
K-3	M-2.2 (傾斜45°)	48.83 (EL-31.52)	N2° W/81° NE	11	
	M-2.2-2 (傾斜75°)	78.25 (EL-72.57)	N6° W/74° NE	1	
	N-2.3-1 (傾斜35°)	66.35 (EL-32.48)	N18° E/72° SE	4	
	N-2.3-2 (傾斜60°)	85.00 (EL-67.73)	N30° E/84° SE	11	

K-3の性状一覧表 ボーリング調査(2/2)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真
K-3	N-2.3-35 (傾斜35°)	72.43 (EL-35.96)	N2° E/70° SE	20	
	O-2.1-40 (傾斜40°)	85.06 (EL-48.85)	N20° E/83° SE	6	

紫字:第1073回審査会合以降の変更箇所

K-4の性状一覧表 露頭観察(1/1)

名称	一般走向・傾斜 (真北)	破砕部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-4	N56° W/85° NE	a	10~26	 <p>調査位置図</p>
		b	5~6	
		c	6~10	
		d	10~12	
		e	7~10	
		f	12~18	
 <p>測定番号c地点 遠景</p> <p>測定番号c地点の破砕部の状況</p>				

== 破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
③-2 固結した角礫状破砕部

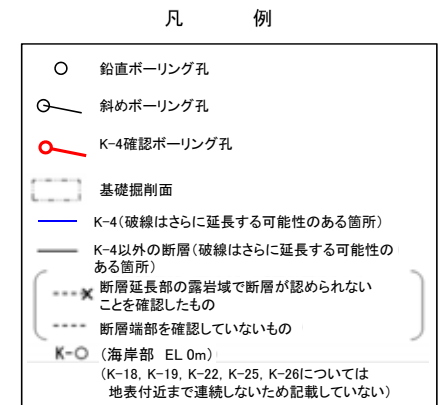
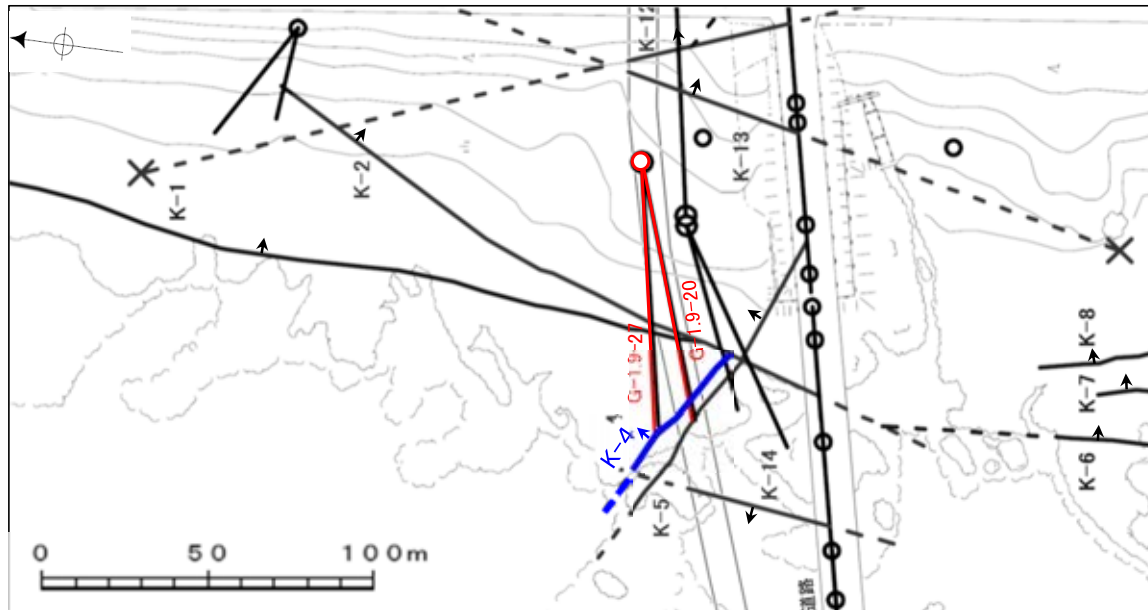
凡例

- 別所岳安山岩類 安山岩(均質)
- 別所岳安山岩類 安山岩(角礫質)
- 別所岳安山岩類 凝灰角礫岩
- 断層(地表面)
(破砕はさらに延長する可能性のある箇所)
- 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの

矢印(▲)の向きは断層の傾斜方向を示す

0 50 100m

代表写真箇所 ※:地表面で測定した幅



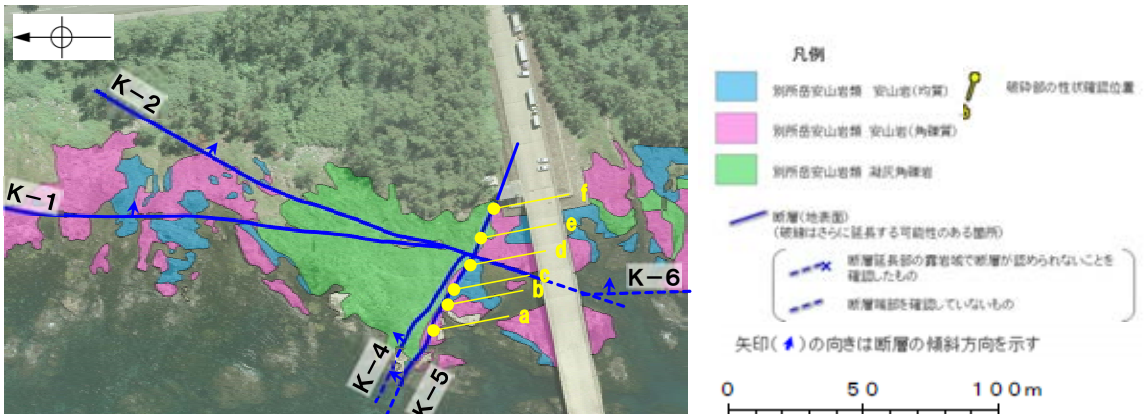

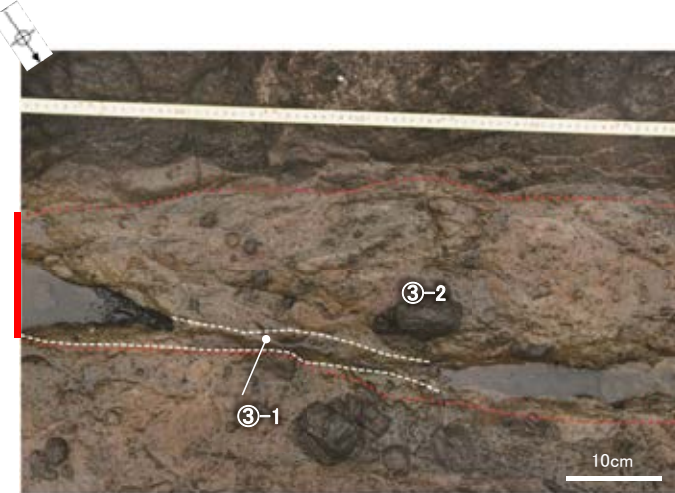
矢印(▲)の向きは断層の傾斜方向を示す

調査位置図

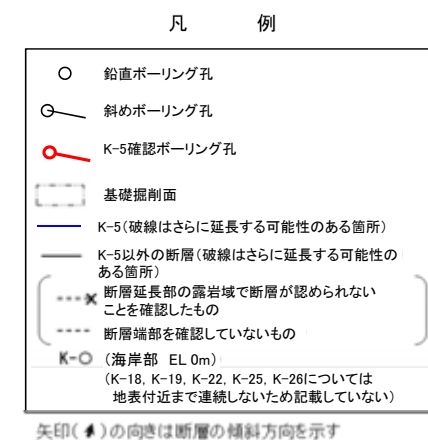
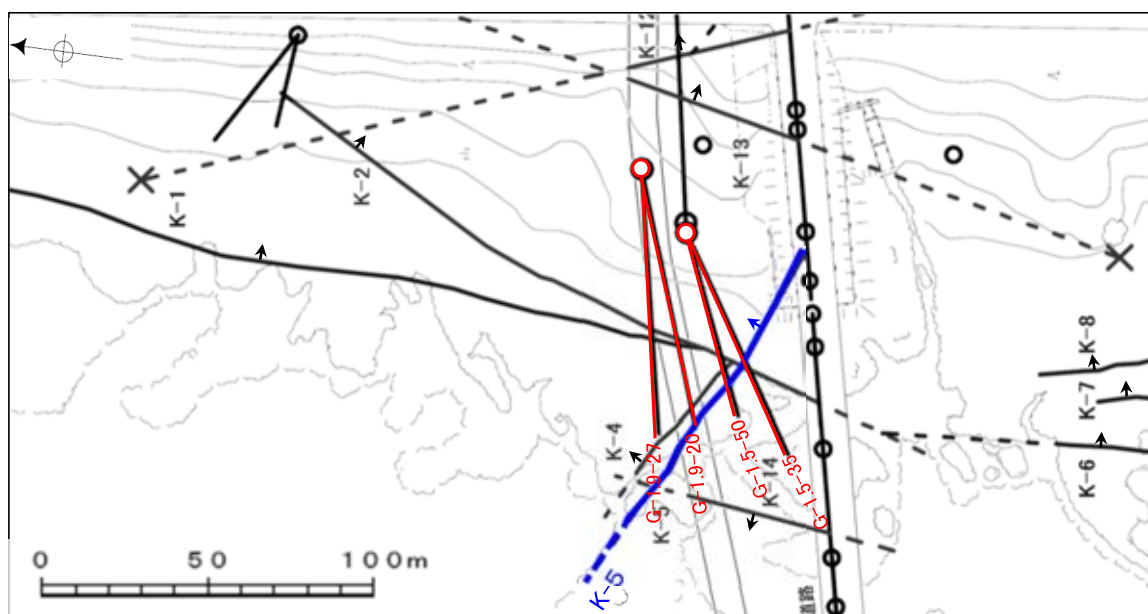
K-4の性状一覧表 ボーリング調査(1/1)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部	① 粘土状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
K-4	G-1.9-20 (傾斜20°)	71.29 (EL-20.49)	N57° W/80° NE	5	<p>71.0 71.1 71.2 71.3 71.4 71.5 71.6 (m)</p> <p>②-2 ③-1 本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>	
	G-1.9-27 (傾斜27°)	84.69 (EL-34.56)	N52° W/68° NE	15	<p>84.3 84.4 84.5 84.6 84.7 84.8 84.9 (m)</p> <p>③-1 ① ③-1</p>	

K-5の性状一覧表 露頭観察(1/1)

名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-5	N63° W/64° NE	a	5~15	 <p>調査位置図</p>
		b	15~20	
		c	12~20	
		d	8~12	
		e	3~5	
		f	5~7	
				 <p>測定番号c地点 遠景</p>
				 <p>測定番号c地点の破碎部の状況</p>

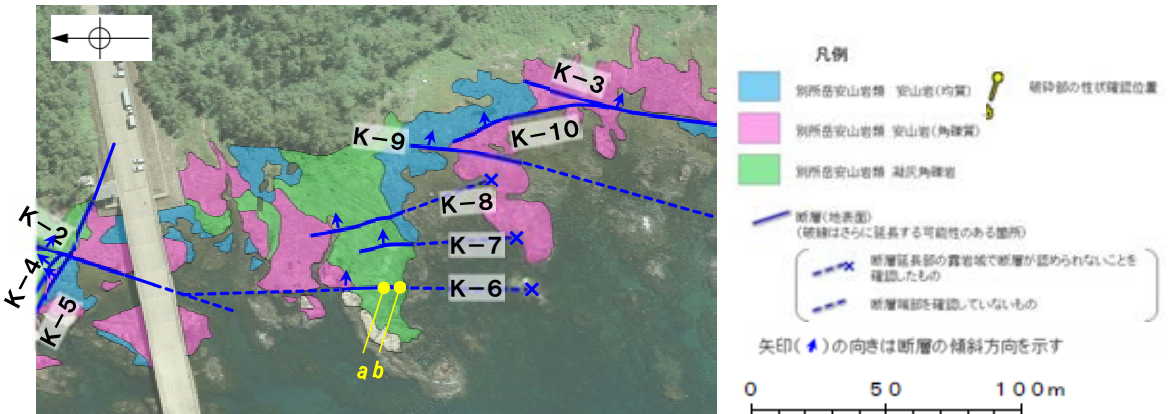

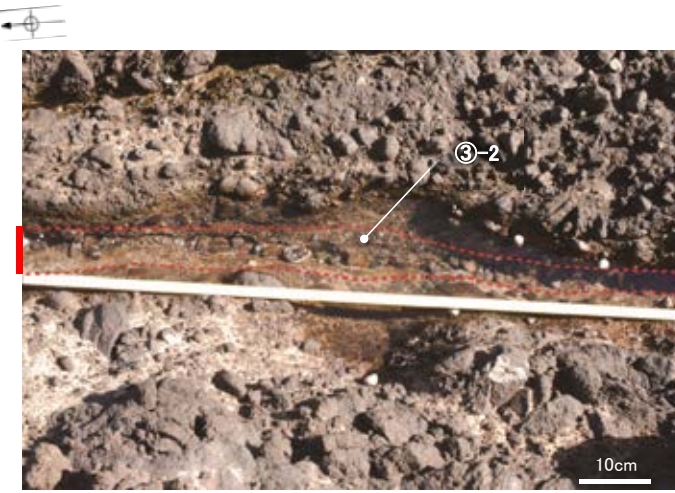
代表写真箇所 ※: 地表面で測定した幅



調査位置図

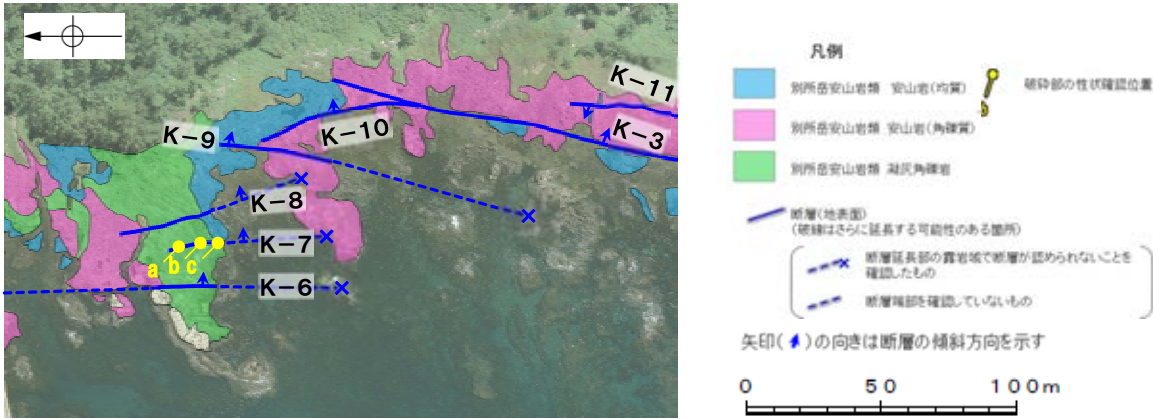

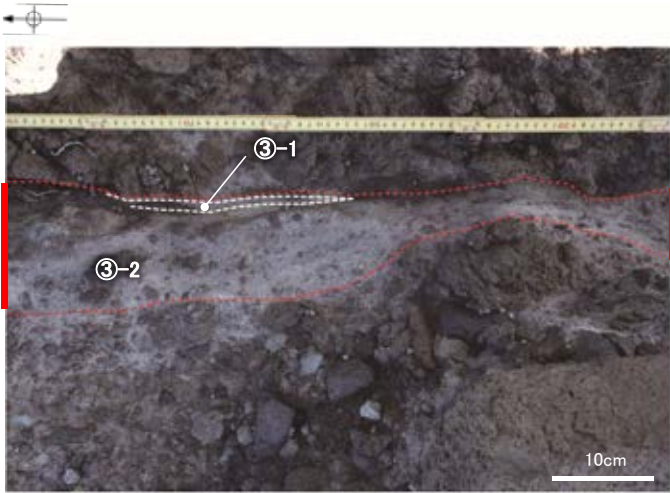
K-5の性状一覧表 ボーリング調査(1/1)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> — 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: x-small;"> ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
K-5	G-1.5-35 (傾斜35°)	40.06 (EL-18.49)	N62° W/88° NE	18	
	G-1.5-50 (傾斜50°)	46.73 (EL-31.31)	N69° W/72° NE	8	
	G-1.9-20 (傾斜20°)	68.89 (EL-19.67)	N70° W/60° NE	5	
	G-1.9-27 (傾斜27°)	79.33 (EL-32.13)	N60° W/72° NE	10	<p style="font-size: x-small;">本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-6	N2° W/60° NE	a	4~6	 <p>調査位置図</p>
		b	5~10	
		 <p>測定番号b地点 遠景</p>		
 <p>測定番号b地点の破碎部の状況</p>				

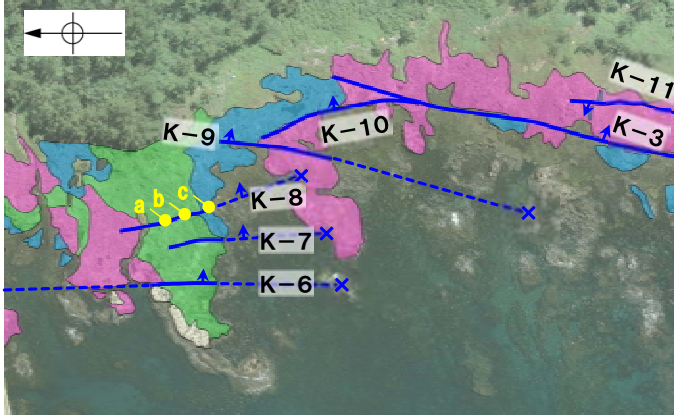


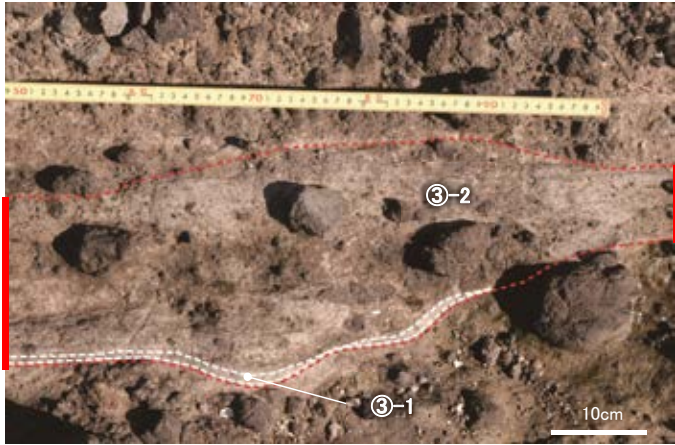
代表写真箇所 ※: 地表面で測定した幅

K-7の性状一覧表 露頭観察(1/1)

名称	一般走向・傾斜 (真北)	破砕部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-7	N8° W/88° NE	a	2~11	 <p>調査位置図</p>
		b	1~2	
		c	4~11	
				 <p>測定番号c地点 遠景</p>  <p>測定番号c地点の破砕部の状況</p>

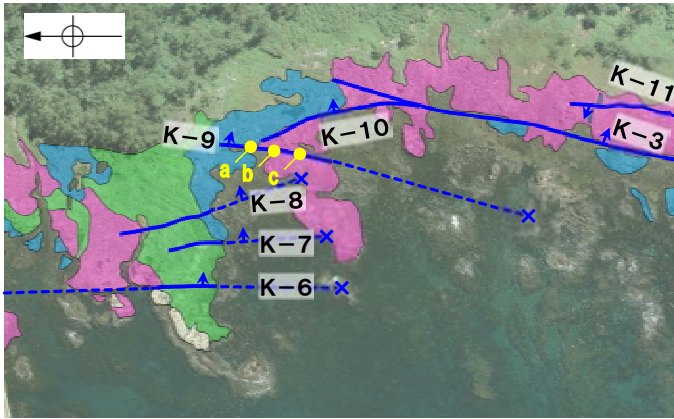


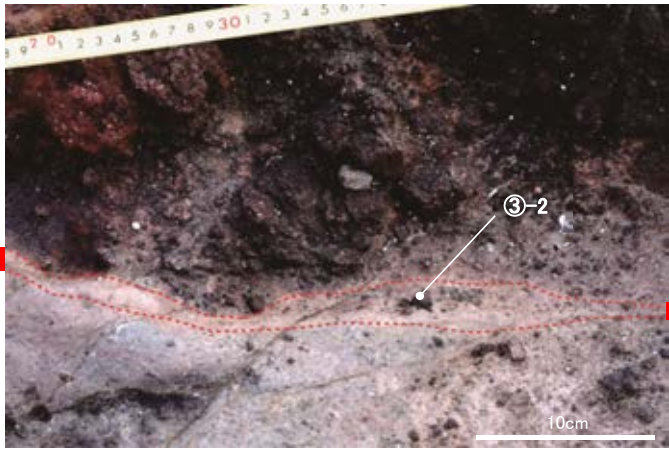
代表写真箇所 ※:地表面で測定した幅

K-8の性状一覧表 露頭観察(1/1)

名称	一般走向・傾斜 (真北)	破砕部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-8	N15° W/80° NE	a	10~21	 <p>調査位置図</p>
		b	1.5~10	
		c	3~4	
				<p>調査位置図</p>  <p>調査位置図</p>
				 <p>測定番号a地点 遠景</p>  <p>測定番号a地点の破砕部の状況</p>

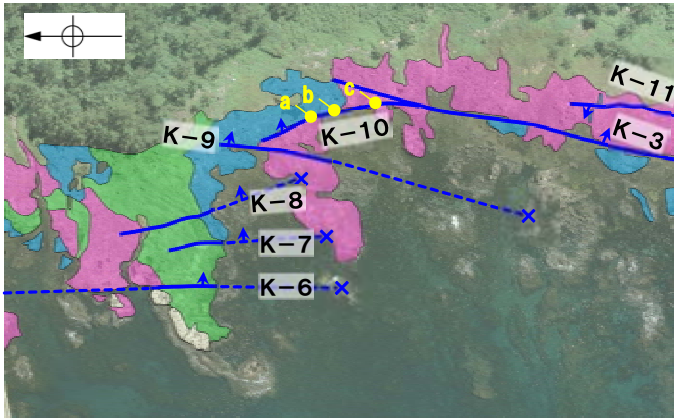
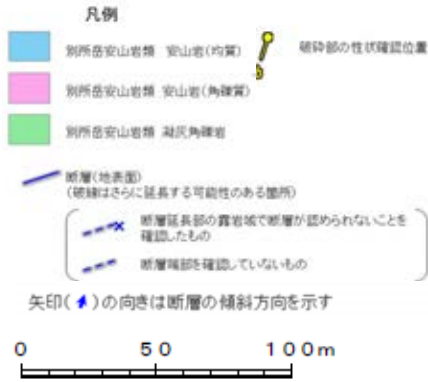

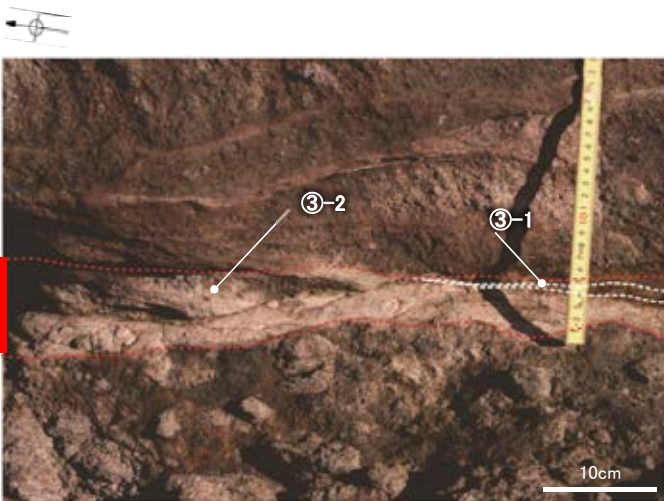
代表写真箇所 ※: 地表面で測定した幅

K-9の性状一覧表 露頭観察(1/1)

名称	一般走向・傾斜 (真北)	破砕部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-9	N10° E/88° SE	a	10~12	 <p>調査位置図</p>
		b	2~4	
		c	2~6	
				<p>調査位置図</p>  <p>調査位置図</p>
				 <p>測定番号b地点 遠景</p>
				 <p>測定番号b地点の破砕部の状況</p>

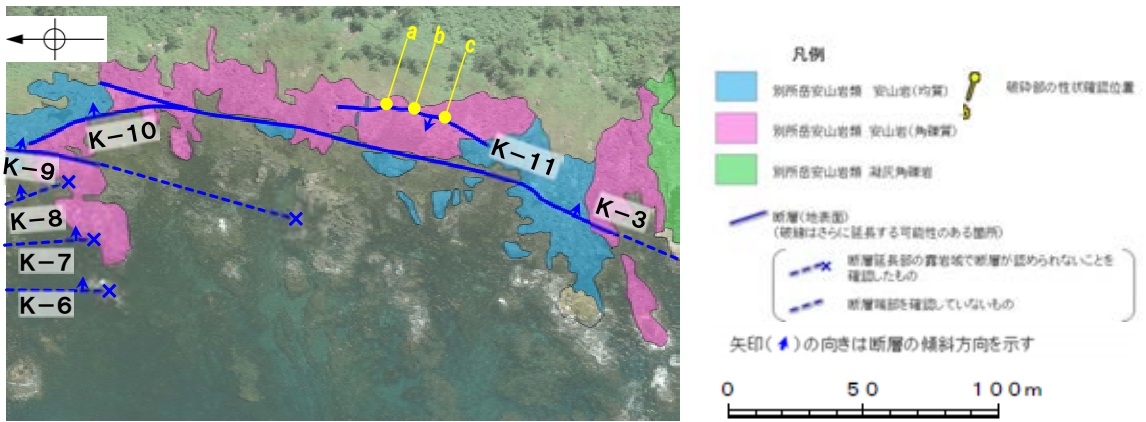

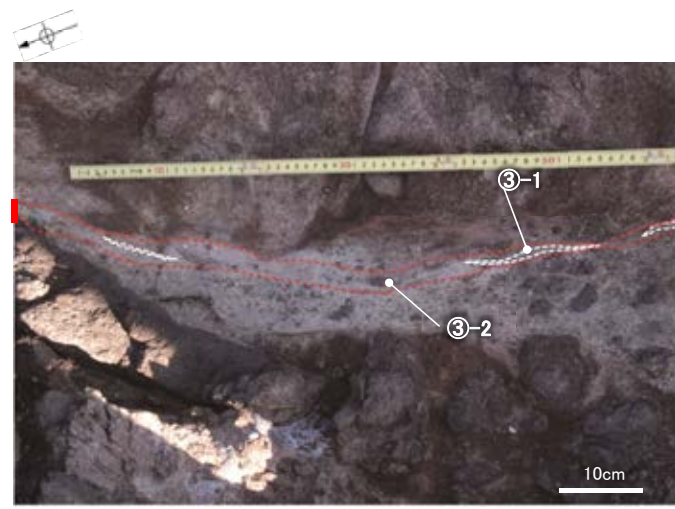
代表写真箇所 ※: 地表面で測定した幅

K-10の性状一覧表 露頭観察(1/1)

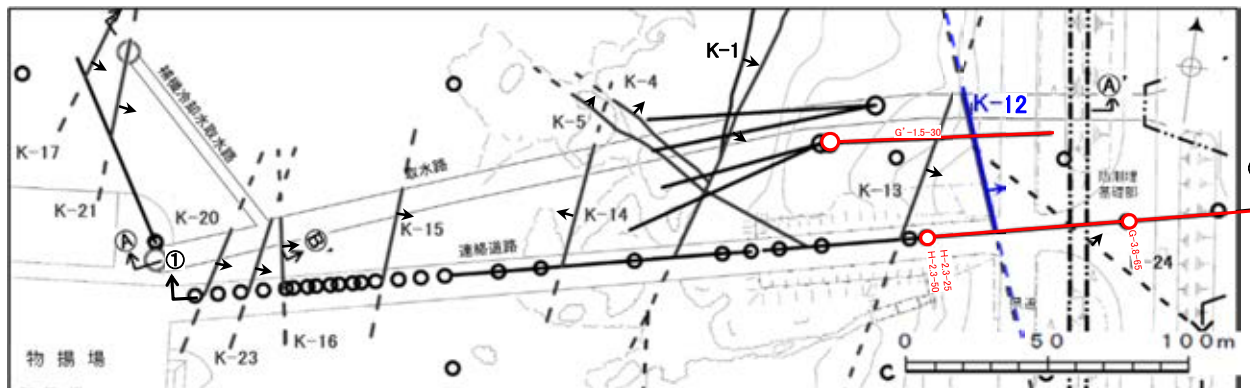
名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真	〓 破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
		測定番号	幅※(cm)		
K-10	N16° W/62° NE	a	4~10	 <p>調査位置図</p>	
		b	3~11		
		c	7~9		
				 <p>測定番号a地点 遠景</p>	 <p>測定番号a地点の破碎部の状況</p>

代表写真箇所 ※:地表面で測定した幅

K-11の性状一覧表 露頭観察(1/1)

名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-11	N14° E/70° NW	a	2~8	 <p>調査位置図</p>
		b	3~10	
		c	3~10	
		 <p>測定番号a地点 遠景</p>		 <p>測定番号a地点の破碎部の状況</p>

代表写真箇所 ※: 地表面で測定した幅

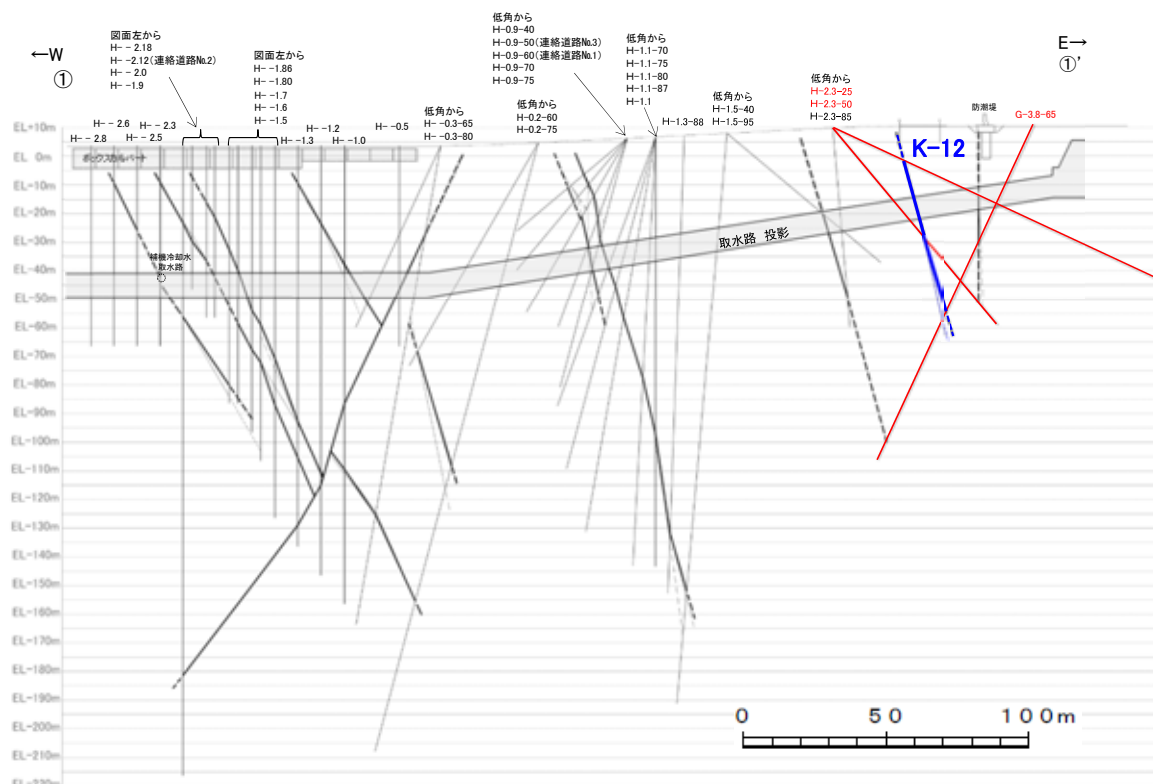


平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-12確認ボーリング孔
- 基礎掘削面
- K-12(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-12以外の断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- (海岸部 EL.0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

矢印(➡)の向きは断層の補斜方向を示す



①-①' 断面図

凡 例

- K-12(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-12以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-12確認ボーリング孔
- ※ 取水路の構造物を断面図に投影。

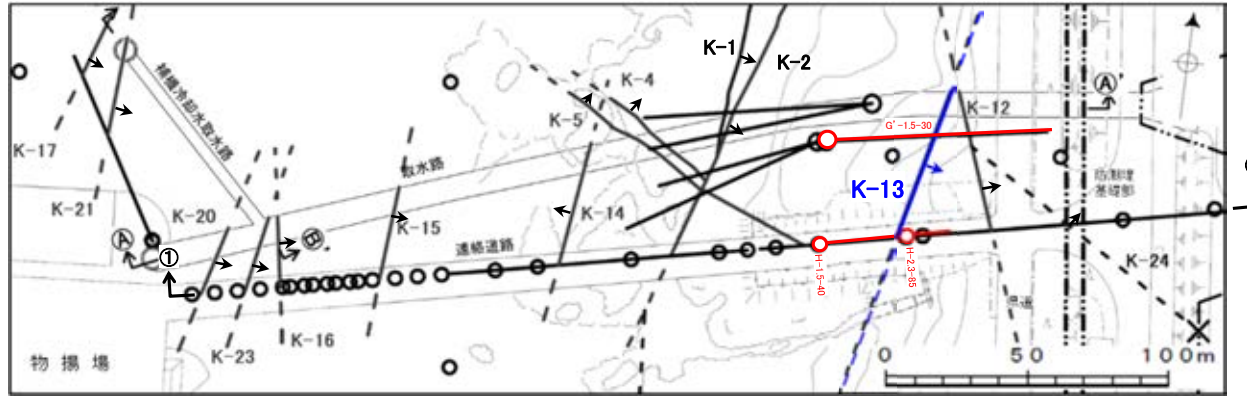
K-12の性状一覧表(1/2)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> == 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> ②-1 砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-12	H-2.3-25 (傾斜25°)	27.15 (EL-1.58)	N 28° W/62° NE	10	
		27.49 (EL-1.73)	N 17° W/58° NE	7	
	H-2.3-50 (傾斜50°)	49.99 (EL-28.40)	N 29° W/71° NE	21	

K-12の性状一覧表(2/2)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm) [*]	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
K-12	G-3.8-65 (傾斜65°)	72.80 (EL-55.04)	N 13° W/79° NE	12	
		75.72 (EL-57.69)	N 9° W/86° NE	(3)	
	G'-1.5-30 (傾斜30°)	65.67 (EL-28.19)	N 31° W/74° NE	7	

^{*}幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記

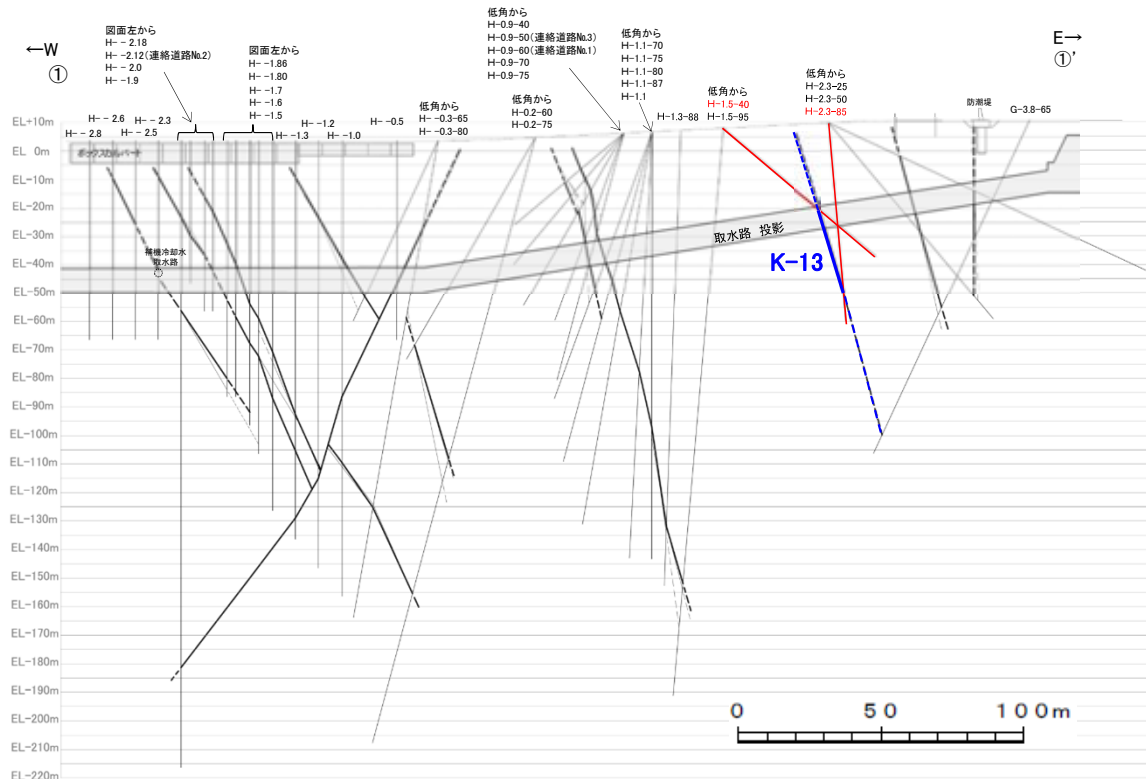


平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-13確認ボーリング孔
- 基礎掘削面
- K-13(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-13以外の断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-○ (海岸部 EL.0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

矢印(▲)の向きは断層の傾斜方向を示す

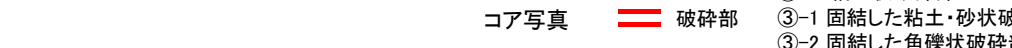
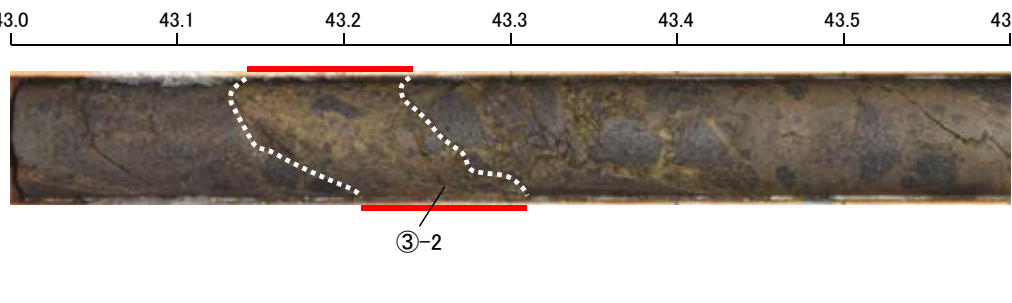
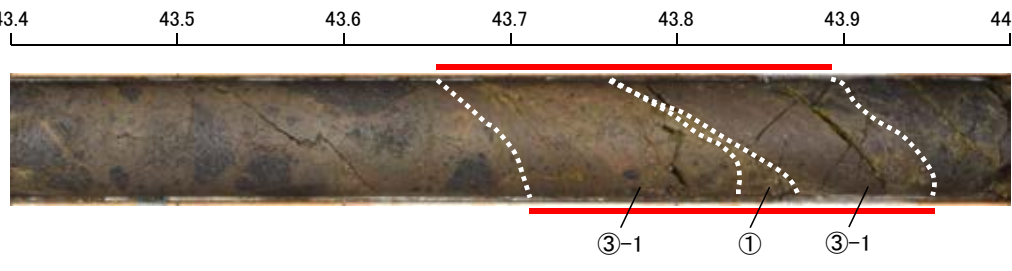


①-①' 断面図

凡 例

- K-13(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-13以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-13確認ボーリング孔
- ※ 取水路の構造物を断面図に投影。

K-13の性状一覧表(1/3)

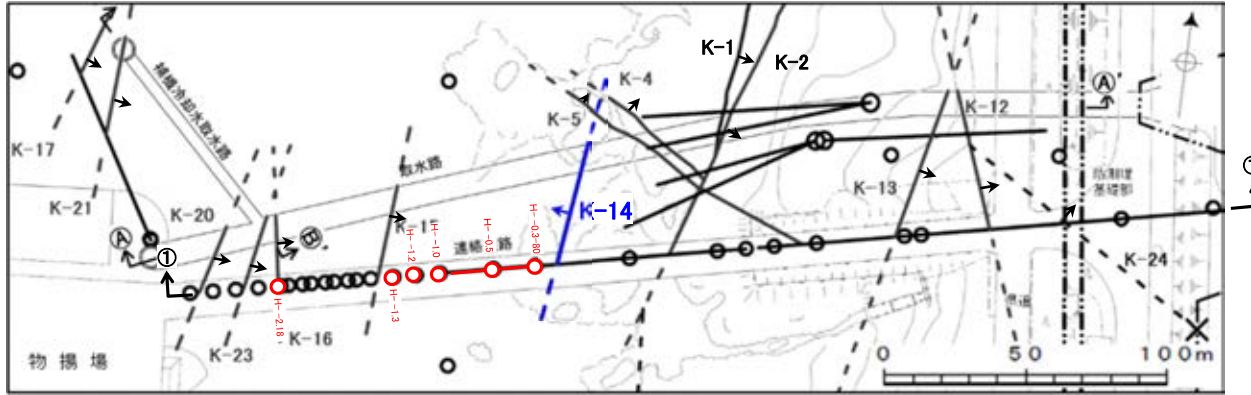
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 
K-13	H-1.5-40 (傾斜40°)	43.18 (EL-19.73)	N 13° E/72° SE	7	
		43.81 (EL-20.13)	N 8° E/65° SE	14	

K-13の性状一覧表(2/3)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 ■ 破砕部 <ul style="list-style-type: none"> ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
K-13	H-2.3-85 (傾斜85°)	59.40 (EL-49.28)	N 16° E/81° SE	27	<p>58.0 58.1 58.2 58.3 58.4 58.5 58.6 (m)</p> <p>58.6 58.7 58.8 58.9 59.0 59.1 59.2 (m)</p> <p>59.2 59.3 59.4 59.5 59.6 59.7 59.8 (m)</p> <p>59.8 59.9 60.0 60.1 60.2 60.3 60.4 (m)</p> <p>掘進区切り</p> <p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

K-13の性状一覧表(3/3)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> — 破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div>
K-13	G'-1.5-30 (傾斜30°)	47.80 (EL-19.25)	N 16° E/77° SE	8	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">47.4 47.5 47.6 47.7 47.8 47.9 48.0 (m)</div> </div>
		48.07 (EL-19.39)	N 5° E/75° SE	2	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">47.8 47.9 48.0 48.1 48.2 48.3 48.4 (m)</div> </div>

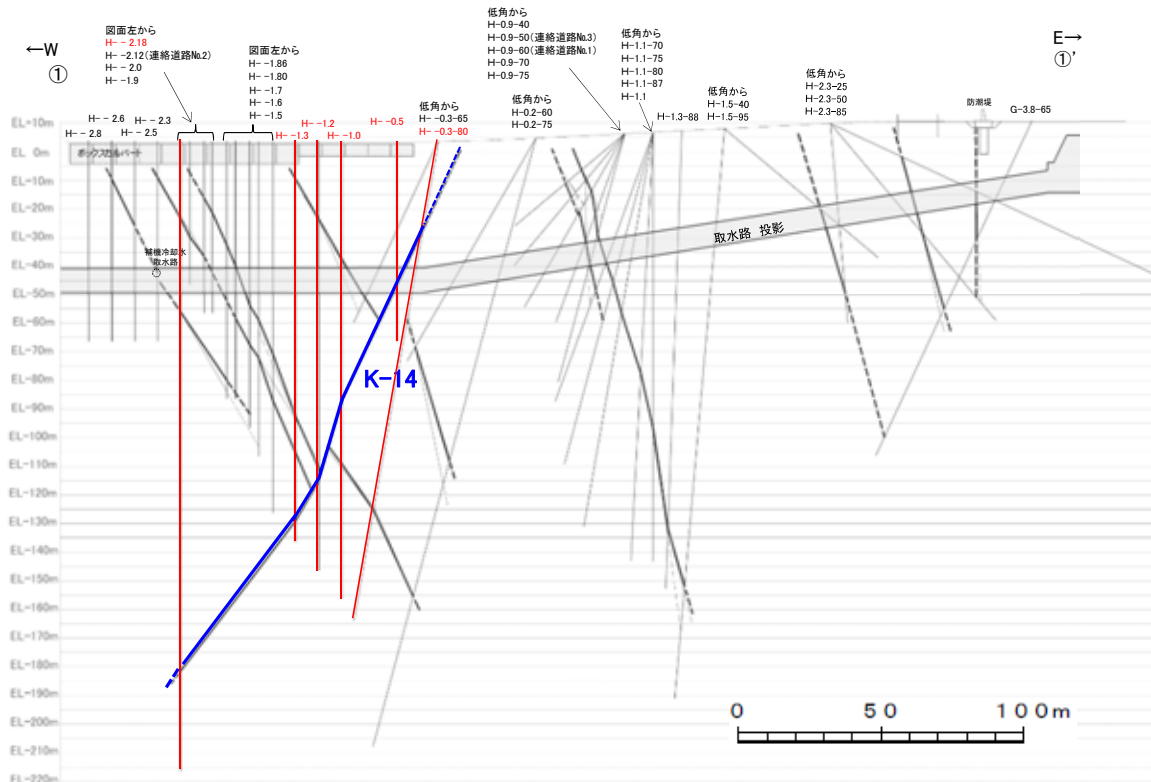


平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-14確認ボーリング孔
- 基礎掘削面
- K-14(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-14以外の断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- (海岸部 EL.0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

矢印(▲)の向きは断層の傾斜方向を示す



①-①' 断面図




凡 例

- K-14(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-14以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-14確認ボーリング孔
- ※ 取水路の構造物を断面図に投影。

K-14の性状一覧表(1/6)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
K-14	H- -2.18	185.01 (EL-181.37)	N 17° E/68° NW	20	<p>184.4 184.5 184.6 184.7 184.8 184.9 185.0 (m)</p> <p>① ③-1</p>
	H- -1.3	132.56 (EL-128.87)	N 24° E/58° NW	24	<p>132.2 132.3 132.4 132.5 132.6 132.7 132.8 (m)</p> <p>③-1 ③-2 ③-1 ③-2</p> <p>132.8 132.9 133.0 133.1 133.2 133.3 133.4 (m)</p> <p>③-2</p>

K-14の性状一覧表(2/6)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: small;"> ■ 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: small;"> ②-2 角礫状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
K-14	H- -1.2	118.76 (EL-115.12)	N 2° W/64° SW	48	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">118.1</div> <div style="margin-right: 10px;">118.2</div> <div style="margin-right: 10px;">118.3</div> <div style="margin-right: 10px;">118.4</div> <div style="margin-right: 10px;">118.5</div> <div style="margin-right: 10px;">118.6</div> <div style="margin-right: 10px;">118.7 (m)</div> </div>  <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="margin-right: 10px;">118.7</div> <div style="margin-right: 10px;">118.8</div> <div style="margin-right: 10px;">118.9</div> <div style="margin-right: 10px;">119.0</div> <div style="margin-right: 10px;">119.1</div> <div style="margin-right: 10px;">119.2</div> <div style="margin-right: 10px;">119.3 (m)</div> </div>  <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="margin-right: 10px;">119.3</div> <div style="margin-right: 10px;">119.4</div> <div style="margin-right: 10px;">119.5</div> <div style="margin-right: 10px;">119.6 (m)</div> </div> 

K-14の性状一覧表(3/6)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	<div style="text-align: right;"> ▬ 破砕部 コア写真 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
K-14	H- -1.0	90.03 (EL-86.37)	N 20° E/75° NW	28	

K-14の性状一覧表(4/6)

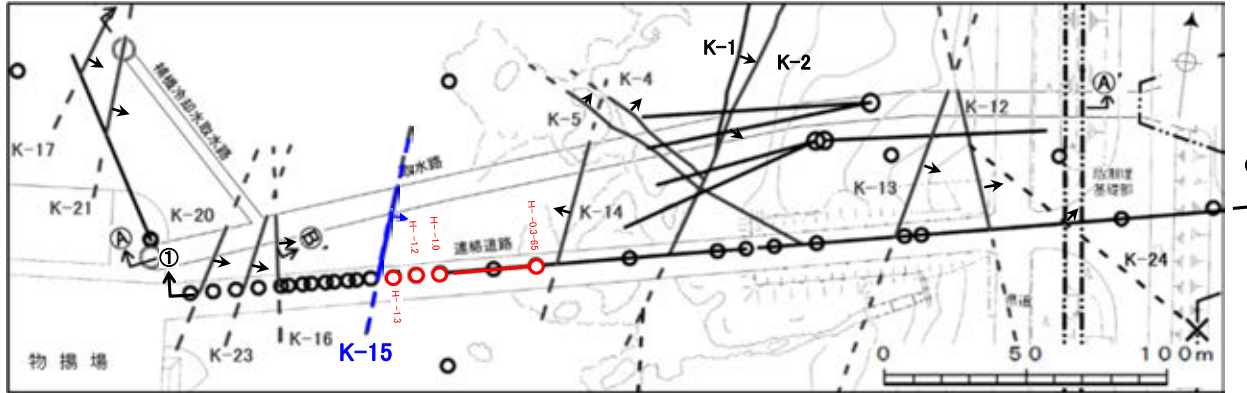
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="text-align: right;"> — 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
K-14	H-0.5	50.21 (EL-46.57)	N 10° W/70° SW	31	<p style="text-align: right;">本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

K-14の性状一覧表(5/6)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	<div style="text-align: right;"> — 破砕部 コア写真 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
K-14	H- -0.3-80 (傾斜80°)	31.57 (EL-27.40)	N 5° E/68° NW	72	<p>②-2 本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

K-14の性状一覧表(6/6)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	<div style="text-align: right;"> — 破砕部 コア写真 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 </div>
K-14	H-0.3-80 (傾斜80°)	31.57 (EL-27.40)	N 5° E/68° NW	72	
		32.28 (EL-28.10)	N 7° W/64° SW	4	<p style="text-align: center;">本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

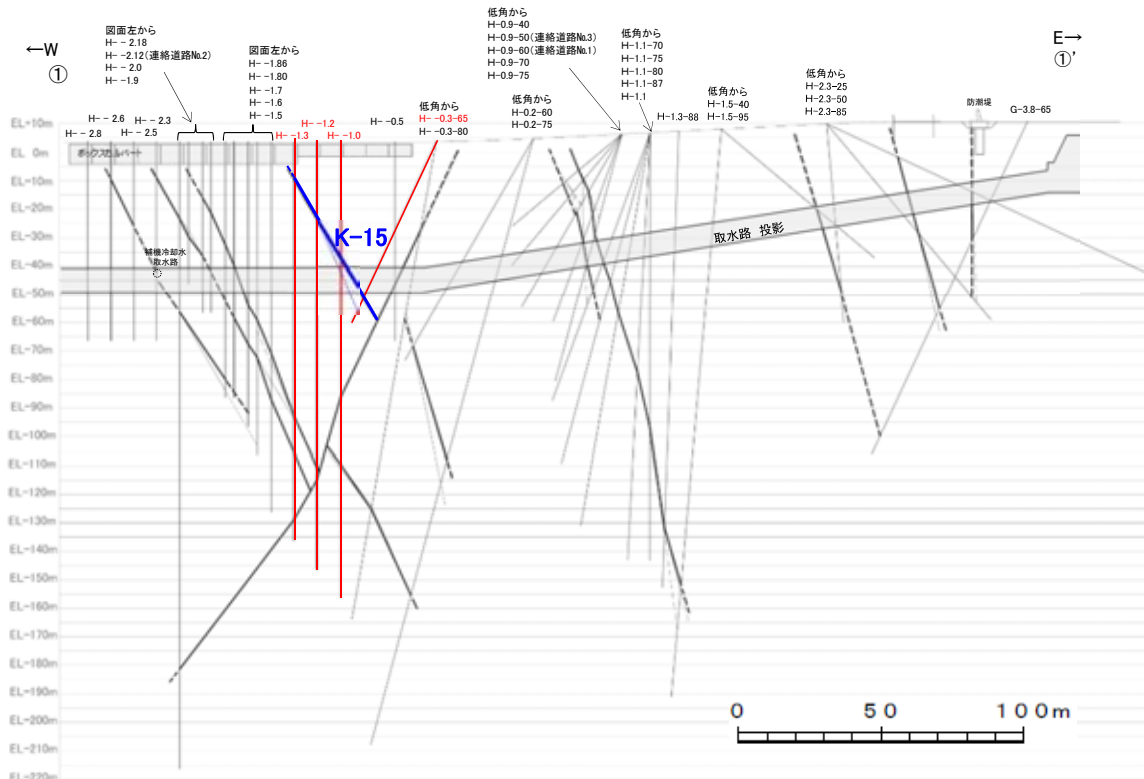


平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-15確認ボーリング孔
- 基礎掘削面
- K-15(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-15以外の断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-O (海岸部 EL.0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す



①-①' 断面図

凡 例



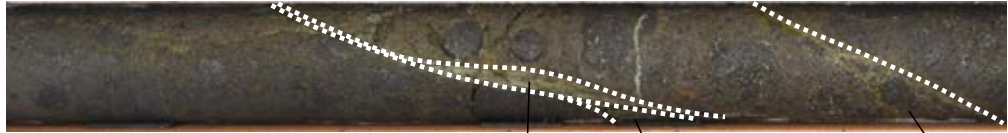

- K-15(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-15以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-15確認ボーリング孔
- ※ 取水路の構造物を断面図に投影。

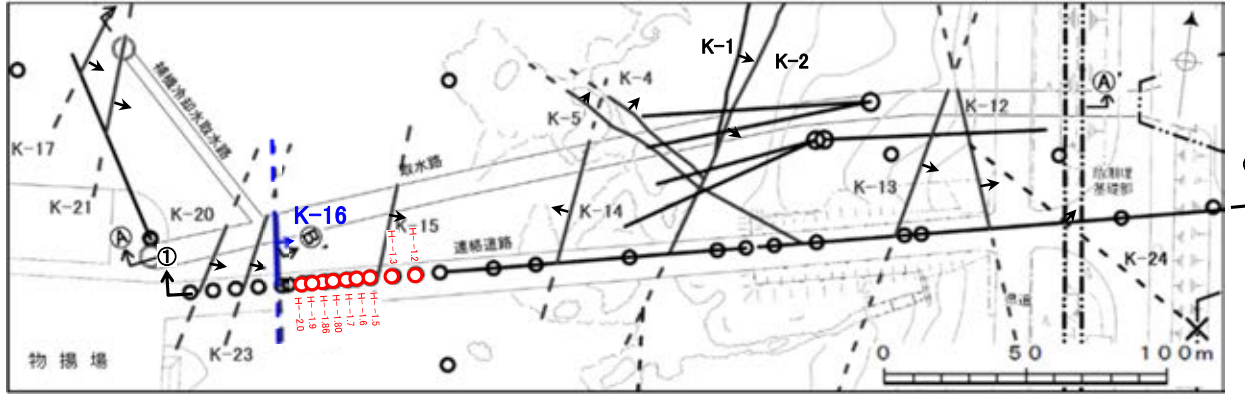
K-15の性状一覧表(1/2)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)*	コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
K-15	H-1.3	13.13 (EL-9.44)	N S/70° E	(3)	
		13.48 (EL-9.79)	N 2° E/65° SE	1	
	H-1.2	27.05 (EL-23.41)	N 15° E/69° SE	33	

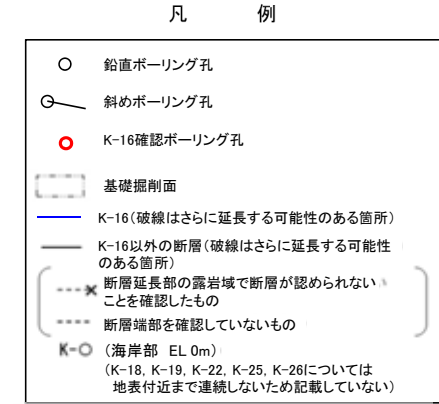
*幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記

K-15の性状一覧表(2/2)

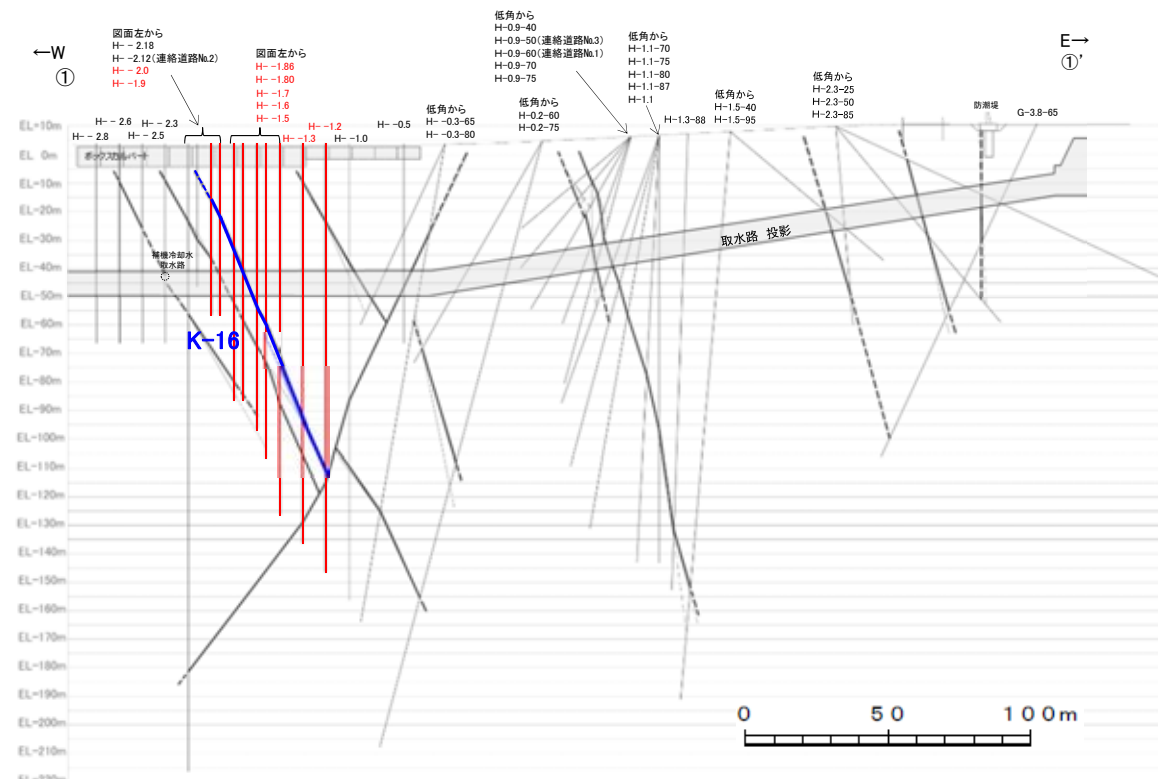
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20px; height: 2px; background-color: red; margin-right: 5px;"></div> 破碎部 コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-15	H- -1.0	41.51 (EL-37.85)	N 4° W/64° NE	10	41.1 41.2 41.3 41.4 41.5 41.6 41.7 (m)  ③-2 ③-1 ③-2 本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。
		42.25 (EL-38.59)	N 13° E/64° SE	9	42.0 42.1 42.2 42.3 42.4 42.5 42.6 (m)  ③-2 ②-2 ③-2 ③-1 本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。
		46.36 (EL-42.70)	N 4° E/80° SE	7	46.1 46.2 46.3 46.4 46.5 46.6 46.7 (m)  ① ③-2 ③-2 本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。
	H- -0.3-65 (傾斜65°)	60.54 (EL-51.18)	N 8° W/60° NE	11	60.2 60.3 60.4 60.5 60.6 60.7 60.8 (m)  ③-2 ③-1 ②-2 本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。



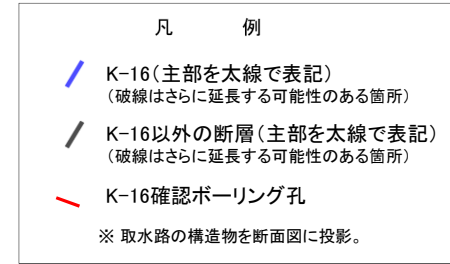
平面図



矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す



①-①' 断面図



K-16の性状一覧表(1/8)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="text-align: right;"> — 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
K-16	H- -2.0	19.73 (EL-16.09)	N 24° W/70° NE	22	

K-16の性状一覧表(2/8)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	<div style="text-align: right;"> ▬ 破砕部 コア写真 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ②-1 砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
K-16	H- -1.9	25.04 (EL-21.40)	N 18° W/68° NE	51	<p>24.3 24.4 24.5 24.6 24.7 24.8 24.9 (m)</p> <p>24.9 25.0 25.1 25.2 25.3 25.4 25.5 (m)</p> <p>25.5 25.6 25.7 25.8 25.9 26.0 26.1 (m)</p> <p>26.1 26.2 26.3 26.4 26.5 26.6 26.7 (m)</p>

K-16の性状一覧表(3/8)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <ul style="list-style-type: none"> ① 粘土状破砕部 ②-1 砂状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 破砕部
K-16	H- -1.86	36.28 (EL-32.64)	N 22° W/63° NE	15	<p>35.8 35.9 36.0 36.1 36.2 (m)</p> <p>③-2</p> <p>36.2 36.3 36.4 36.5 36.6 36.7 (m)</p> <p>③-2 ③-1 ① ②-1 ③-1</p> <p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
	H- -1.80	43.35 (EL-39.71)	N 19° W/74° NE	21	<p>43.0 43.1 43.2 43.3 43.4 43.5 43.6 (m)</p> <p>③-1 ②-2 ①</p> <p>43.6 43.7 43.8 43.9 44.0 (m)</p> <p>③-1 ③-2</p> <p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

K-16の性状一覧表(4/8)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
K-16	H--1.7	57.55 (EL-53.91)	N 8° W/72° NE	26	<p>56.8 56.9 57.0 57.1 57.2 57.3 (m)</p> <p>57.3 57.4 57.5 57.6 57.7 57.8 57.9 (m)</p>
	H--1.6	62.46 (EL-58.82)	N 21° W/63° NE	22	<p>62.2 62.3 62.4 62.5 62.6 62.7 (m)</p> <p>62.7 62.8 62.9 63.0 63.1 (m)</p>

K-16の性状一覧表(5/8)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border-bottom: 2px solid red; width: 20px; height: 10px; margin-right: 5px;"></div> 破碎部 <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">①</div> 粘土状破碎部 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">③-1</div> 固結した粘土・砂状破碎部 </div> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">②-2</div> 角礫状破碎部 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">③-2</div> 固結した角礫状破碎部 </div> </div>
K-16	H-1.5	74.35 (EL-70.71)	N 25° W/64° NE	16	<div style="display: flex; justify-content: space-between; border-bottom: 1px solid black; margin-bottom: 5px;"> 74.174.274.374.474.574.674.7 (m) </div>
		77.93 (EL-74.29)	N 7° E/63° SE	21	<div style="display: flex; justify-content: space-between; border-bottom: 1px solid black; margin-bottom: 5px;"> 77.177.277.377.477.577.677.7 (m) </div>
		84.28 (EL-80.64)	N 9° E/56° SE	9	<div style="display: flex; justify-content: space-between; border-bottom: 1px solid black; margin-bottom: 5px;"> 84.084.184.284.384.484.5 (m) </div>

K-16の性状一覧表(6/8)

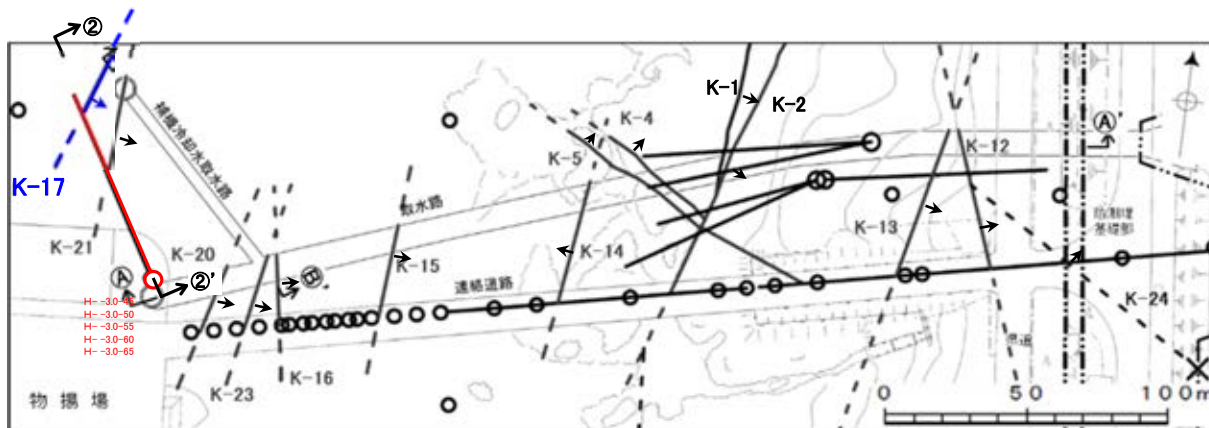
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20px; height: 5px; background-color: red; margin-right: 5px;"></div> 破砕部 </div> コア写真 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
K-16	H-1.3	96.35 (EL-92.66)	N 7° W/74° NE	14	
		96.74 (EL-93.05)	N 1° W/72° NE	3	
		97.30 (EL-93.61)	N S/48° E	13	

K-16の性状一覧表(7/8)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 — 破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
K-16	H-1.3	97.44 (EL-93.75)	N 4° W/66° NE	2	

K-16の性状一覧表(8/8)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: small;"> 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: small;"> ②-2 角礫状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
K-16	H--1.2	113.68 (EL-110.04)	N 9° W/64° NE	3	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">113.4 113.5 113.6 113.7 113.8 113.9 114.0 (m)</div> </div>
		114.05 (EL-110.41)	N 16° W/73° NE	14	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">113.7 113.8 113.9 114.0 114.1 114.2 114.3 (m)</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="margin-right: 10px;">114.3 114.4 114.5 (m)</div> </div>
		114.75 (EL-111.11)	N 7° E/78° SE	4	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">114.5 114.6 114.7 114.8 114.9 115.0 115.1 (m)</div> </div>

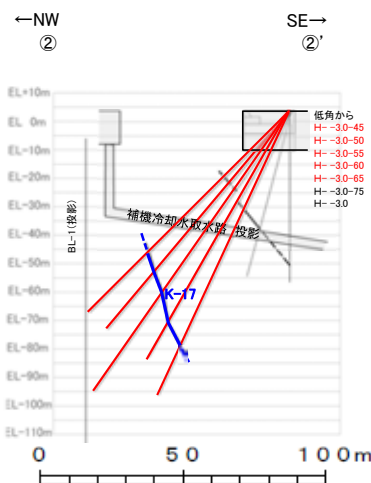


平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-17確認ボーリング孔
- 基礎掘削面
- K-17(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-17以外の断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- (海岸部 EL.0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

矢印(➡)の向きは断層の補斜方向を示す



②-②' 断面図

凡 例

- K-17(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-17以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-17確認ボーリング孔
- ※ 補機冷却水取水路の構造物を断面図に投影。

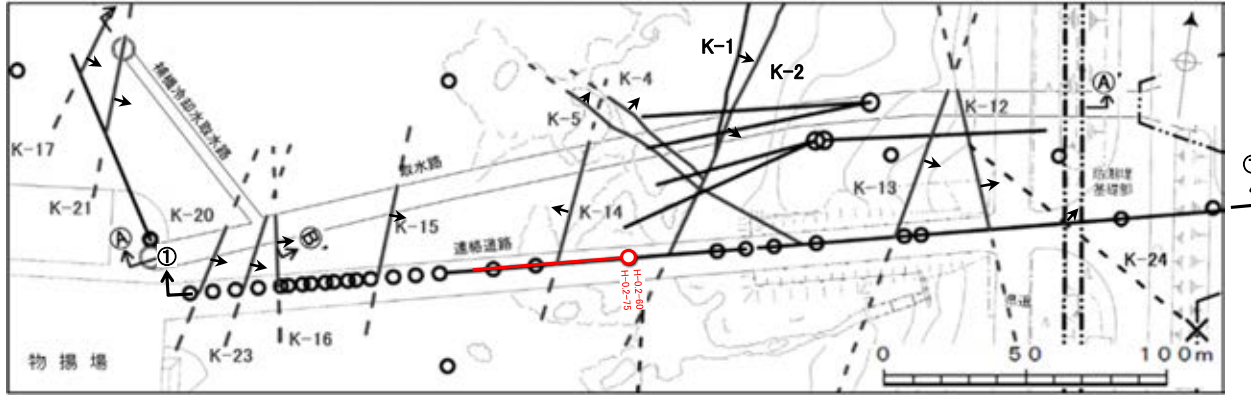
K-17の性状一覧表(1/2)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> — 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> ②-1 砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
K-17	H-3.0-45 (傾斜45°)	70.46 (EL-46.18)	N 8° E/86° SE	13	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">70.1 70.2 70.3 70.4 70.5 70.6 70.7 (m)</div> </div>
	H-3.0-50 (傾斜50°)	74.00 (EL-53.05)	N 5° E/70° SE	8	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">73.6 73.7 73.8 73.9 74.0 74.1 74.2 (m)</div> <div style="margin-left: 10px;">掘進区切り</div> </div>
		74.26 (EL-53.25)	N30° E/82° SE	10	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">74.0 74.1 74.2 74.3 74.4 74.5 74.6 (m)</div> </div>
	H-3.0-55 (傾斜55°)	78.23 (EL-60.44)	N 25° E/85° SE	14	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">78.0 78.1 78.2 78.3 78.4 78.5 78.6 (m)</div> </div>

K-17の性状一覧表(2/2)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)※	コア写真 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ②-1 砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 — 破砕部
K-17	H- -3.0-60 (傾斜60°)	86.07 (EL-70.90)	N 21° E/81° SE	4	
	H- -3.0-65 (傾斜65°)	91.04 (EL-78.87)	N 2° E/77° SE	17	
		91.53 (EL-79.31)	N33° E/67° SE	(3)	

※幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記

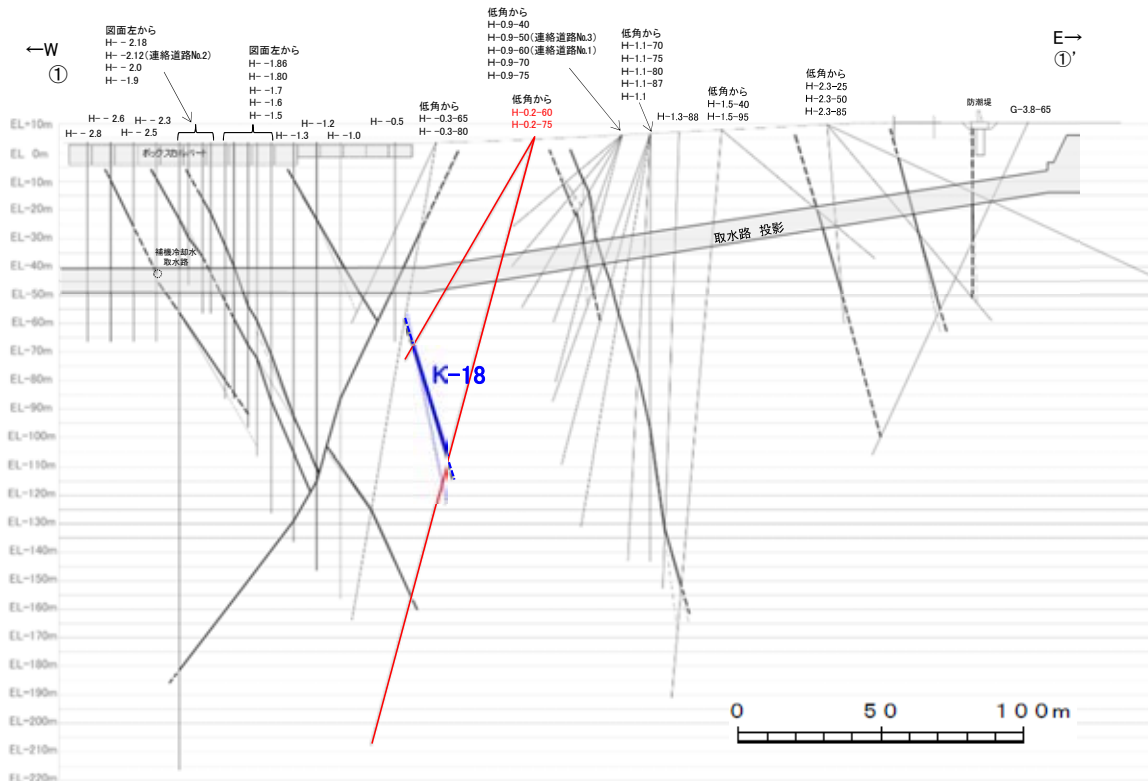


平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-18確認ボーリング孔
- 基礎掘削面
- 断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-○ (海岸部 EL.0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

矢印(★)の向きは断層の傾斜方向を示す



①-①' 断面図

凡 例

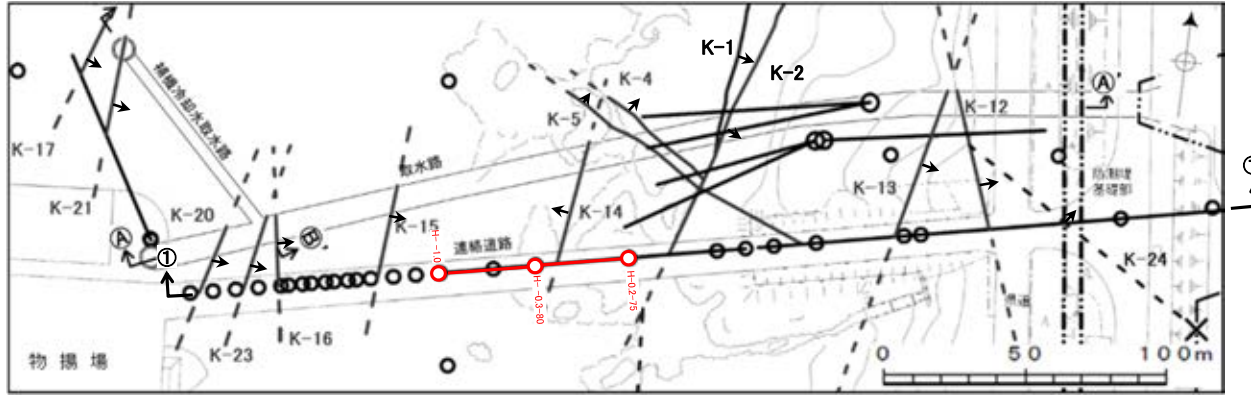
- K-18(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-18以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-18確認ボーリング孔
- ※ 取水路の構造物を断面図に投影。

K-18の性状一覧表(1/2)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
K-18	H-0.2-60 (傾斜60°)	84.35 (EL-68.32)	N 26° E/80° SE	55	<div style="display: flex; justify-content: space-between; border-bottom: 1px solid black; margin-bottom: 5px;"> 83.483.583.683.783.883.984.0 (m) </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; border-bottom: 1px solid black; margin-bottom: 5px;"> 84.084.184.284.384.484.584.6 (m) </div>
	H-0.2-75 (傾斜75°)	116.75 (EL-108.04)	N 2° E/81° SE	47	<div style="display: flex; justify-content: space-between; border-bottom: 1px solid black; margin-bottom: 5px;"> 116.0116.1116.2116.3116.4116.5116.6 (m) </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; border-bottom: 1px solid black; margin-bottom: 5px;"> 116.6116.7116.8116.9117.0117.1117.2 (m) </div>

K-18の性状一覧表(2/2)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> 破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
K-18	H-0.2-75 (傾斜75°)	117.50 (EL-108.77)	N 1° W/82° NE	12	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">117.0 117.1 117.2 117.3 117.4 117.5 117.6 (m)</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="margin-right: 10px;">117.6 117.7 117.8 117.9 118.0 (m)</div> </div>
		125.24 (EL-116.24)	N7° E/69° SE	2	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">125.0 125.1 125.2 125.3 125.4 125.5 125.6 (m)</div> </div>

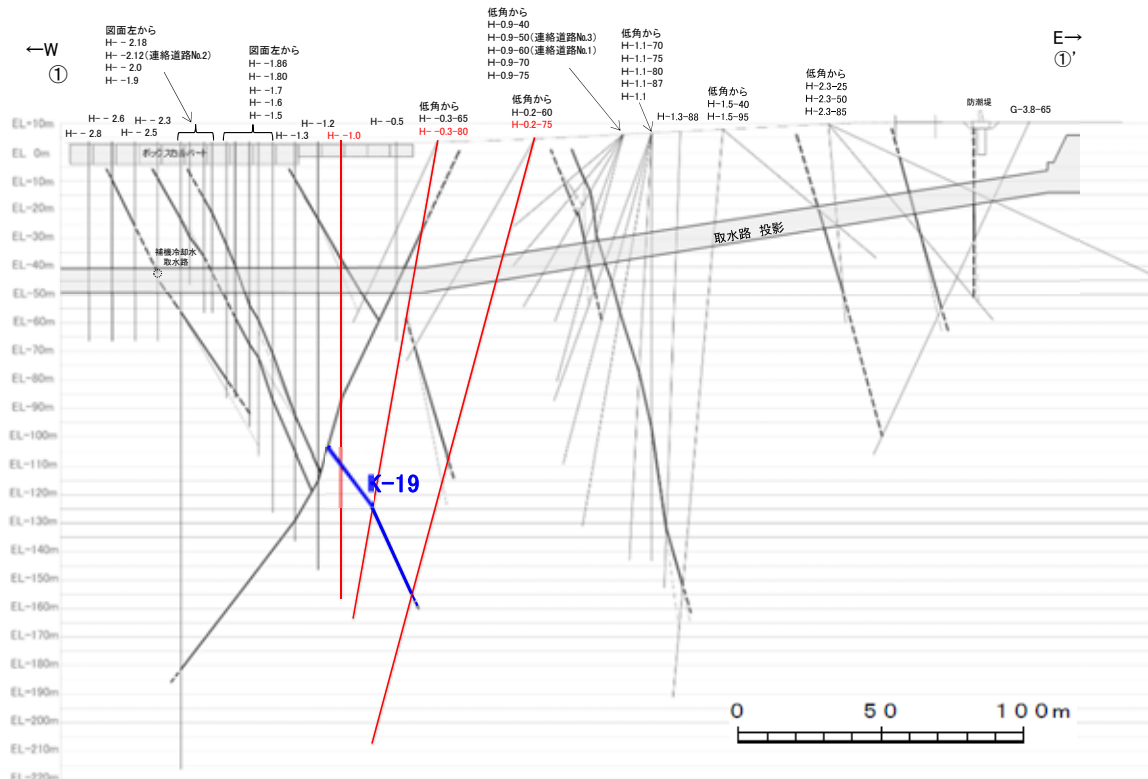


平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-19確認ボーリング孔
- 基礎掘削面
- 断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-○ (海岸部 EL.0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す



①-①' 断面図

凡 例

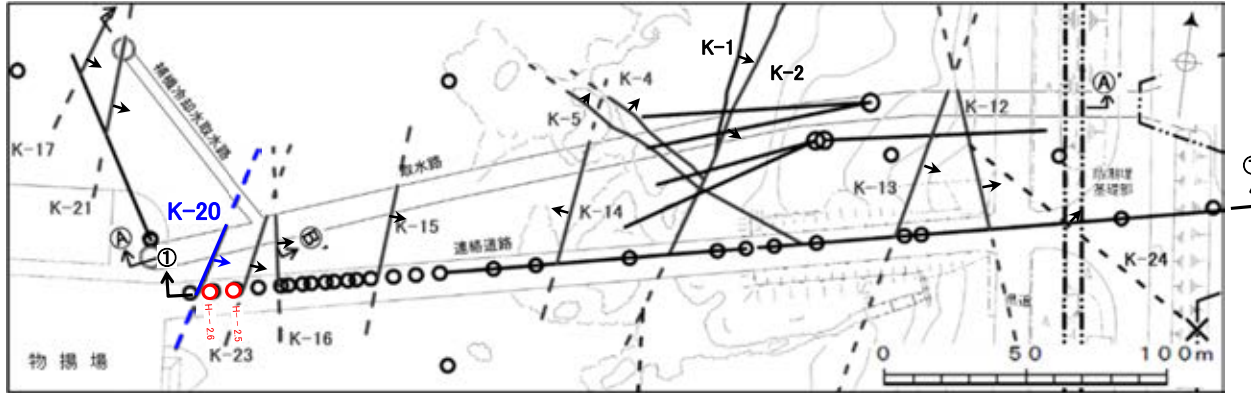
- K-19(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-19以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-19確認ボーリング孔
- ※ 取水路の構造物を断面図に投影。

K-19の性状一覧表(1/2)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: small;"> 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: small;"> ②-2 角礫状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
K-19	H- -1.0	113.16 (EL-109.50)	N S/57° E	5	
		114.61 (EL-110.95)	N35° W/66° NE	1	
	H- -0.3-80 (傾斜80°)	129.91 (EL-124.25)	N5° E/65° SE	2	
		130.88 (EL-125.20)	N 19° W/64° NE	11	

K-19の性状一覧表(2/2)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真
K-19	H-0.2-75 (傾斜75°)	165.87 (EL-155.49)	N 13° W/78° NE	9	<p>165.4 165.5 165.6 165.7 165.8 165.9 166.0 (m)</p> <p>① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部</p>

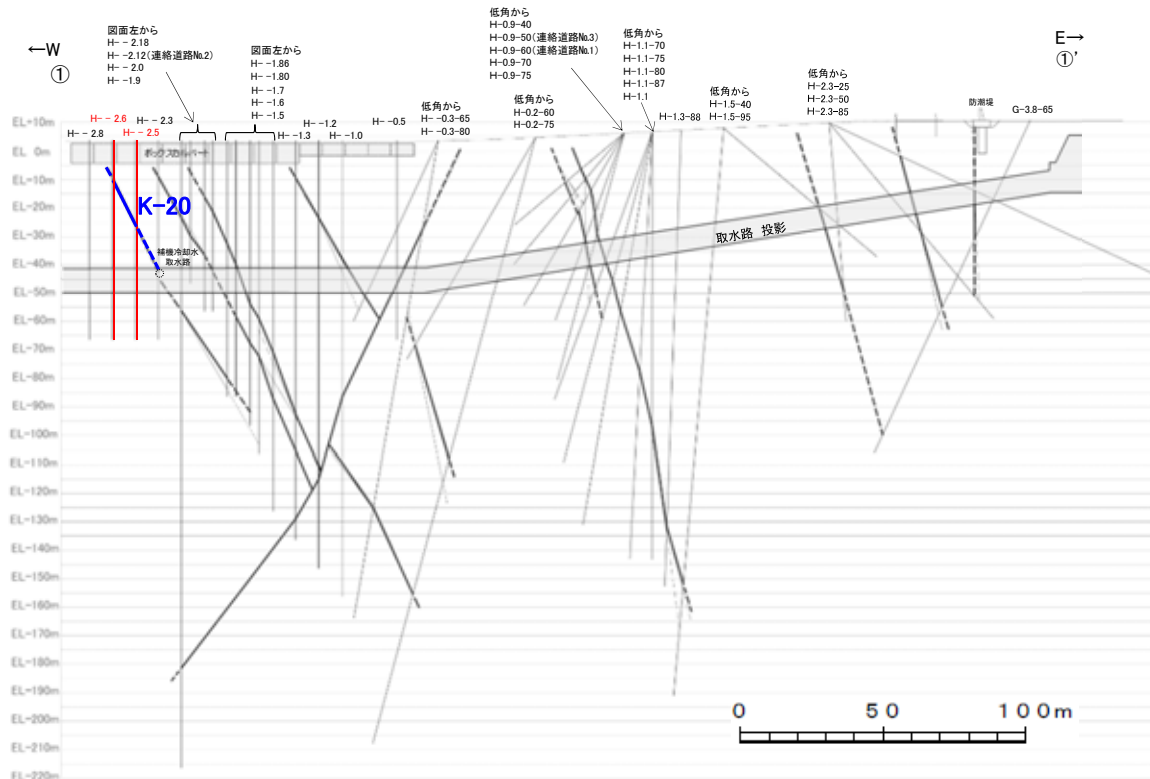


平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-20確認ボーリング孔
- 基礎掘削面
- K-20(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-20以外の断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-O (海岸部 EL.0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

矢印(➡)の向きは断層の補料方向を示す



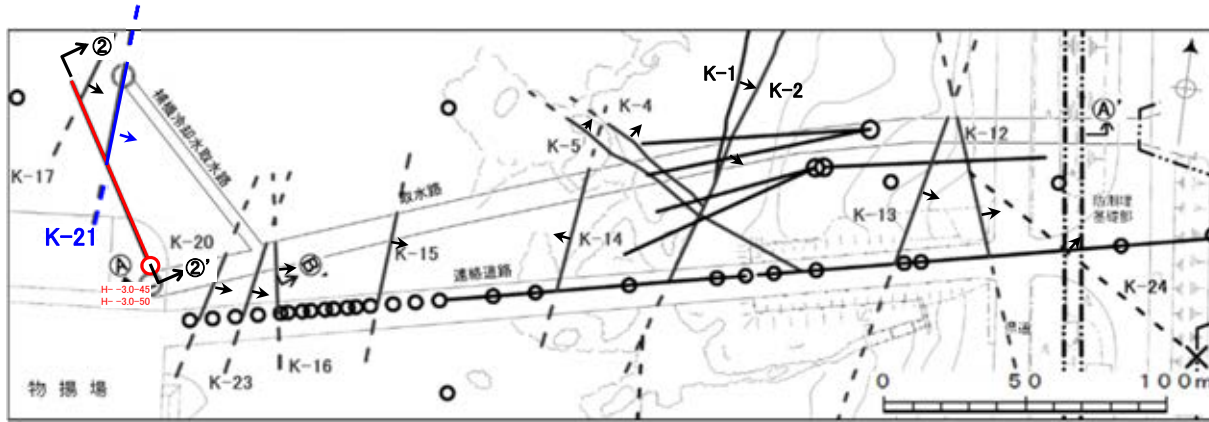
①-①' 断面図

凡 例

- K-20(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-20以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-20確認ボーリング孔
- ※ 取水路の構造物を断面図に投影。

K-20の性状一覧表(1/1)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真
K-20	H- -2.6	13.09 (EL-9.43)	N 3° E/65° SE	6	<div style="text-align: right;"> — 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
	H- -2.5	29.44 (EL-25.77)	N 28° E/62° SE	5	<p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

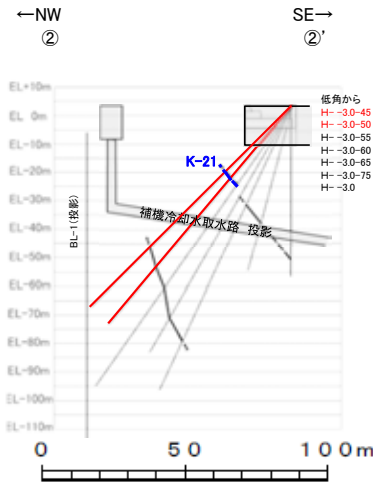


平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- ⊙ 斜めボーリング孔
- K-21確認ボーリング孔
- 基礎掘削面
- K-21(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-21以外の断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-○ (海岸部 EL.0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す



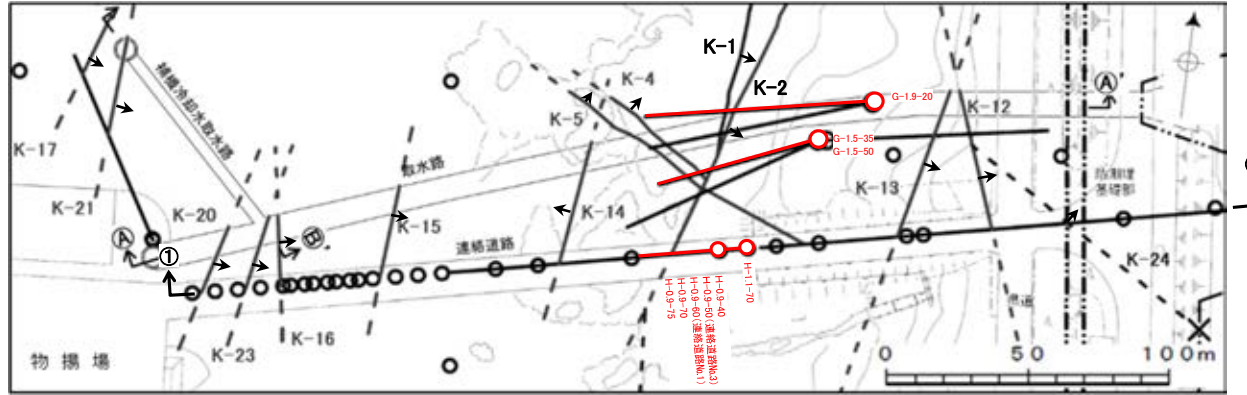
②-②' 断面図

凡 例

- K-21(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-21以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-21確認ボーリング孔
- ※ 補機冷却水取水路の構造物を断面図に投影。

K-21の性状一覧表(1/1)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>== 破碎部</p> <p>① 粘土状破碎部</p> <p>②-2 角礫状破碎部</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>③-1 固結した粘土・砂状破碎部</p> <p>③-2 固結した角礫状破碎部</p> </div> </div>
K-21	H-3.0-45 (傾斜45°)	32.84 (EL-19.58)	N 9° E/62° SE	3	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">32.6</div> <div style="margin-right: 10px;">32.7</div> <div style="margin-right: 10px;">32.8</div> <div style="margin-right: 10px;">32.9</div> <div style="margin-right: 10px;">33.0</div> <div style="margin-right: 10px;">33.1</div> <div style="margin-right: 10px;">33.2 (m)</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: center; margin-top: 10px;"> <div style="margin-right: 20px;">①</div> <div>③-2</div> </div>
	H-3.0-50 (傾斜50°)	33.37 (EL-21.92)	N S/70° E	19	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">32.9</div> <div style="margin-right: 10px;">33.0</div> <div style="margin-right: 10px;">33.1</div> <div style="margin-right: 10px;">33.2</div> <div style="margin-right: 10px;">33.3</div> <div style="margin-right: 10px;">33.4</div> <div style="margin-right: 10px;">33.5 (m)</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: center; margin-top: 10px;"> <div style="margin-right: 20px;">③-1</div> <div style="margin-right: 20px;">①</div> <div style="margin-right: 20px;">③-1</div> <div style="margin-right: 20px;">②-2</div> <div>③-1</div> </div>



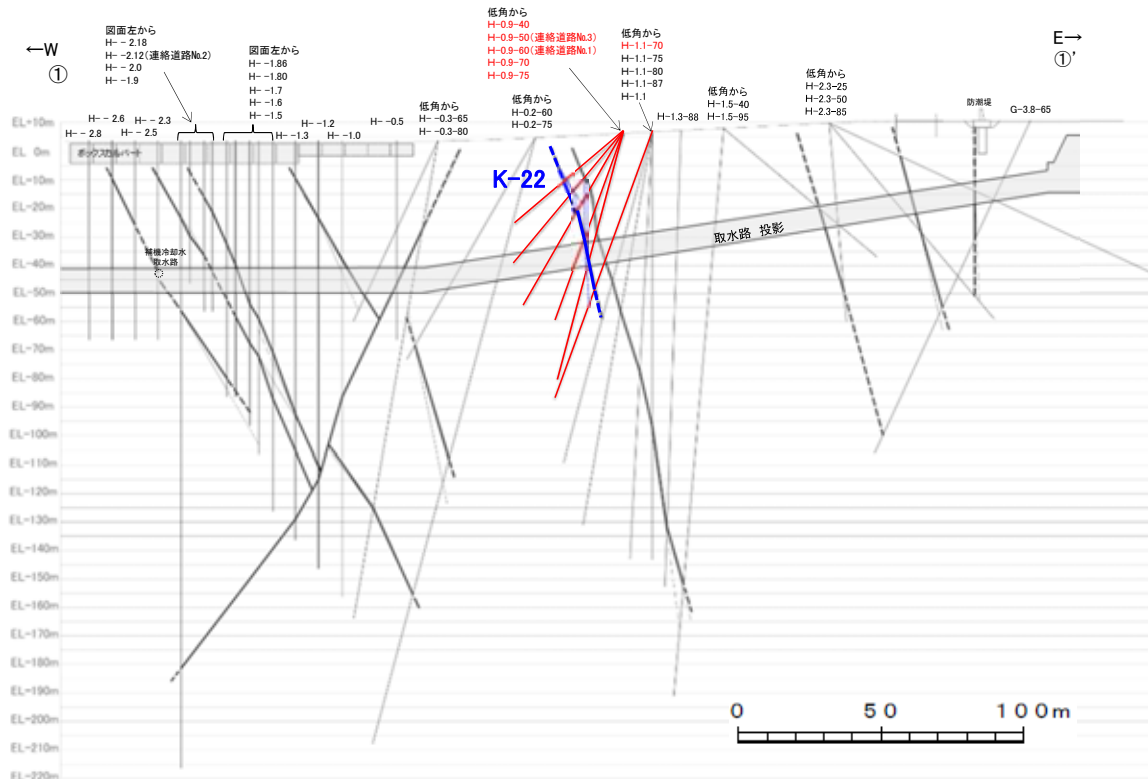
矢印(➤)の向きは断層の傾斜方向を示す

平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-22確認ボーリング孔
- 基礎掘削面
- 断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-○ (海岸部 EL.0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表面付近まで連続しないため記載していない)

矢印(➤)の向きは断層の傾斜方向を示す



①-①' 断面図

凡 例

- K-22(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-22以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-22確認ボーリング孔

※ 取水路の構造物を断面図に投影。

K-22の性状一覧表(1/7)


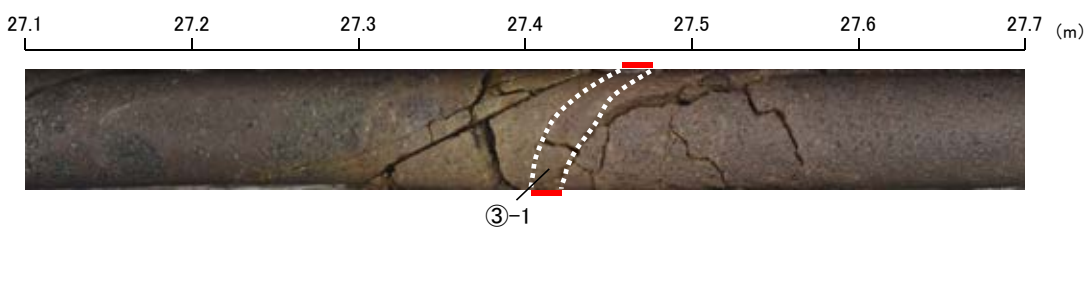
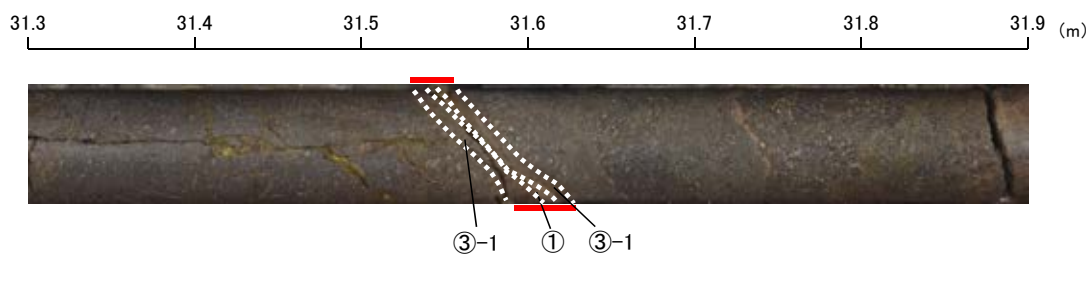
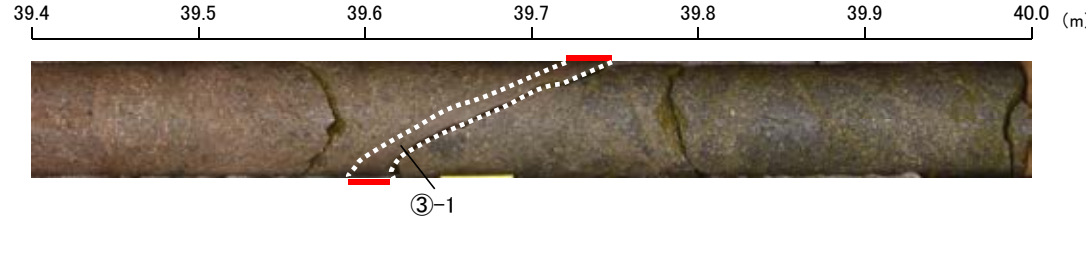
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div>
K-22	H-0.9-40 (傾斜40°)	25.68 (EL-10.24)	N2° W/57° NE	2	
		26.90 (EL-11.02)	N21° W/70° NE	9	

K-22の性状一覧表(2/7)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)※	コア写真	
					① 粘土状破碎部	③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
K-22	H-0.9-50 (傾斜50°)	26.52 (EL-14.05)	N 13° E/69° SE	1		
		26.75 (EL-14.22)	N 1° E/56° SE	(3)		
		29.00 (EL-15.95)	N 19° W/68° NE	11		

※幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記

K-22の性状一覧表(3/7)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)※	コア写真 
K-22	H-0.9-60 (傾斜60°)	27.44 (EL-17.49)	N4° W/85° NE	2	
		31.58 (EL-21.08)	N16° E/74° SE	(3)	
	H-0.9-70 (傾斜70°)	39.68 (EL-31.02)	N12° W/87° NE	2	

※幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記

K-22の性状一覧表(4/7)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)※	コア写真 破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
K-22	H-0.9-75 (傾斜75°)	46.91 (EL-39.04)	N12° E/79° SE	2	
		49.65 (EL-41.69)	N 10° E/89° SE	2	
	H-1.1-70 (傾斜70°)	58.59 (EL-48.28)	N 7° E/77° SE	(3)	

※幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記

K-22の性状一覧表(5/7)

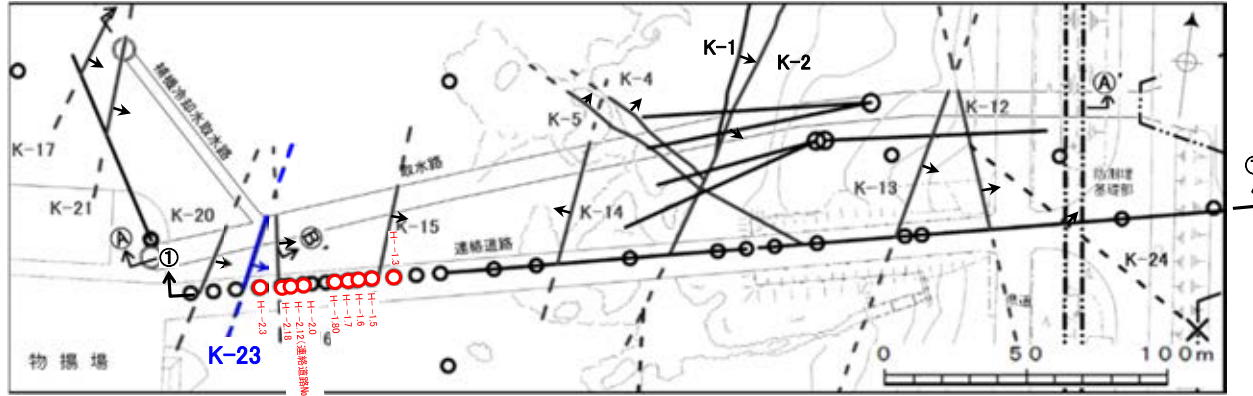
名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> — 破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-22	G-1.5-35 (傾斜35°)	64.79 (EL-32.67)	N S/67° E	1	
		65.18 (EL-32.90)	N21° W/79° NE	9	
	G-1.5-50 (傾斜50°)	71.27 (EL-50.11)	N 21° W/76° NE	11	

K-22の性状一覧表(6/7)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 — 破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
K-22	G-1.9-20 (傾斜20°)	81.50 (EL-23.98)	N 25° W/85° NE	4	 <p>③-1 本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
		82.30 (EL-24.26)	N 12° W/81° NE	10	 <p>③-1 本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
		82.55 (EL-24.34)	N 12° W/73° NE	5	 <p>③-1</p>

K-22の性状一覧表(7/7)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 
K-22	G-1.9-20 (傾斜20°)	82.76 (EL-24.42)	N 21° W/54° NE	4	 <p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
		83.07 (EL-24.52)	N 28° W/51° NE	3	 <p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
		83.23 (EL-24.58)	N 34° W/88° SW	5	 <p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

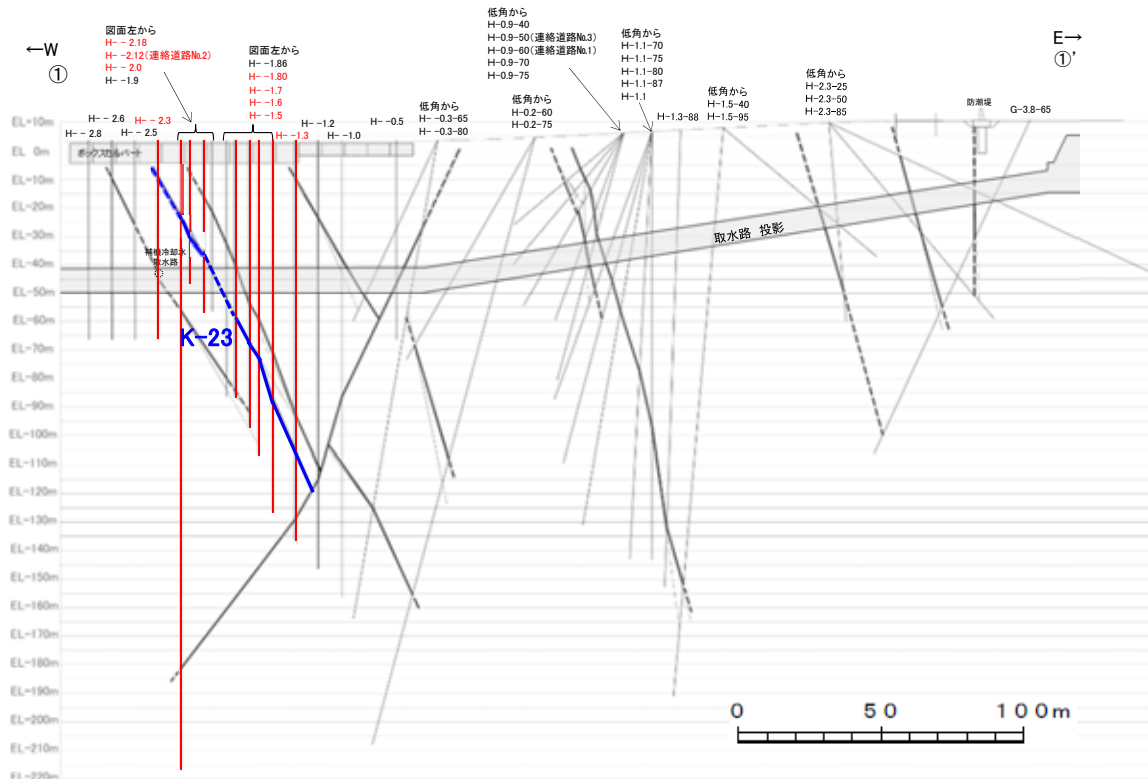


平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-23確認ボーリング孔
- 基礎掘削面
- K-23(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-23以外の断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-O (海岸部 EL.0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す



①-①' 断面図

凡 例

- K-23(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-23以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-23確認ボーリング孔
- ※ 取水路の構造物を断面図に投影。

K-23の性状一覧表(1/4)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	破砕部 コア写真 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
K-23	H- -2.3	12.21 (EL-8.54)	N 21° W/63° NE	4	
		12.80 (EL-9.13)	N 15° E/55° SE	5	
	H- -2.18	26.91 (EL-23.27)	N 3° W/63° NE	6	<p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

K-23の性状一覧表(2/4)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)※	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> — 破碎部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div>
K-23	H- -2.12	30.88 (EL-27.24)	N 6° W/63° NE	2	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">30.6 30.7 30.8 30.9 31.0 31.1 31.2 (m)</div> </div> <p style="text-align: center;">本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
		33.27 (EL-29.63)	N 23° E/69° SE	(3)	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">32.9 33.0 33.1 33.2 33.3 33.4 33.5 (m)</div> </div>
	H- -2.0	40.01 (EL-36.37)	N 4° E/69° SE	5	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">39.4 39.5 39.6 39.7 39.8 39.9 (m)</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">39.9 40.0 40.1 40.2 40.3 40.4 (m)</div> </div>

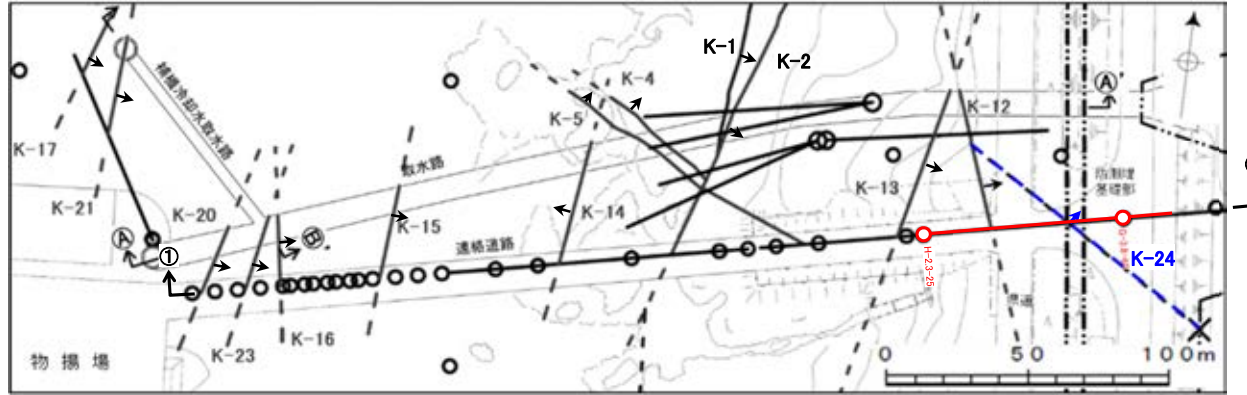
※幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記

K-23の性状一覧表(3/4)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> == 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> ②-2 角礫状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-23	H- -1.80	61.95 (EL-58.31)	N 15° E/73° SE	9	
	H- -1.7	71.32 (EL-67.68)	N 13° E/72° SE	2	
	H- -1.6	75.67 (EL-72.03)	N 4° E/65° SE	17	

K-23の性状一覧表(4/4)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div> </div>
K-23	H-1.5	90.60 (EL-86.96)	N 30° E/74° SE	9	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">90.2</div> <div style="margin-right: 10px;">90.3</div> <div style="margin-right: 10px;">90.4</div> <div style="margin-right: 10px;">90.5</div> <div style="margin-right: 10px;">90.6</div> <div style="margin-right: 10px;">90.7</div> <div style="margin-right: 10px;">90.8 (m)</div> </div>  <div style="display: flex; justify-content: flex-end; margin-top: 5px;"> <div style="margin-right: 20px;">①</div> <div>③-1</div> </div>
	H-1.3	108.99 (EL-105.30)	N 29° E/60° SE	14	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">90.8</div> <div style="margin-right: 10px;">90.9</div> <div style="margin-right: 10px;">91.0</div> <div style="margin-right: 10px;">91.1</div> <div style="margin-right: 10px;">91.2</div> <div style="margin-right: 10px;">91.3 (m)</div> </div>  <div style="display: flex; justify-content: flex-end; margin-top: 5px;"> <div>③-1</div> </div>
	H-1.3	108.99 (EL-105.30)	N 29° E/60° SE	14	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">108.6</div> <div style="margin-right: 10px;">108.7</div> <div style="margin-right: 10px;">108.8</div> <div style="margin-right: 10px;">108.9</div> <div style="margin-right: 10px;">109.0</div> <div style="margin-right: 10px;">109.1</div> <div style="margin-right: 10px;">109.2 (m)</div> </div>  <div style="display: flex; justify-content: flex-end; margin-top: 5px;"> <div style="margin-right: 20px;">③-2</div> <div style="margin-right: 20px;">③-1</div> <div>③-2</div> </div>

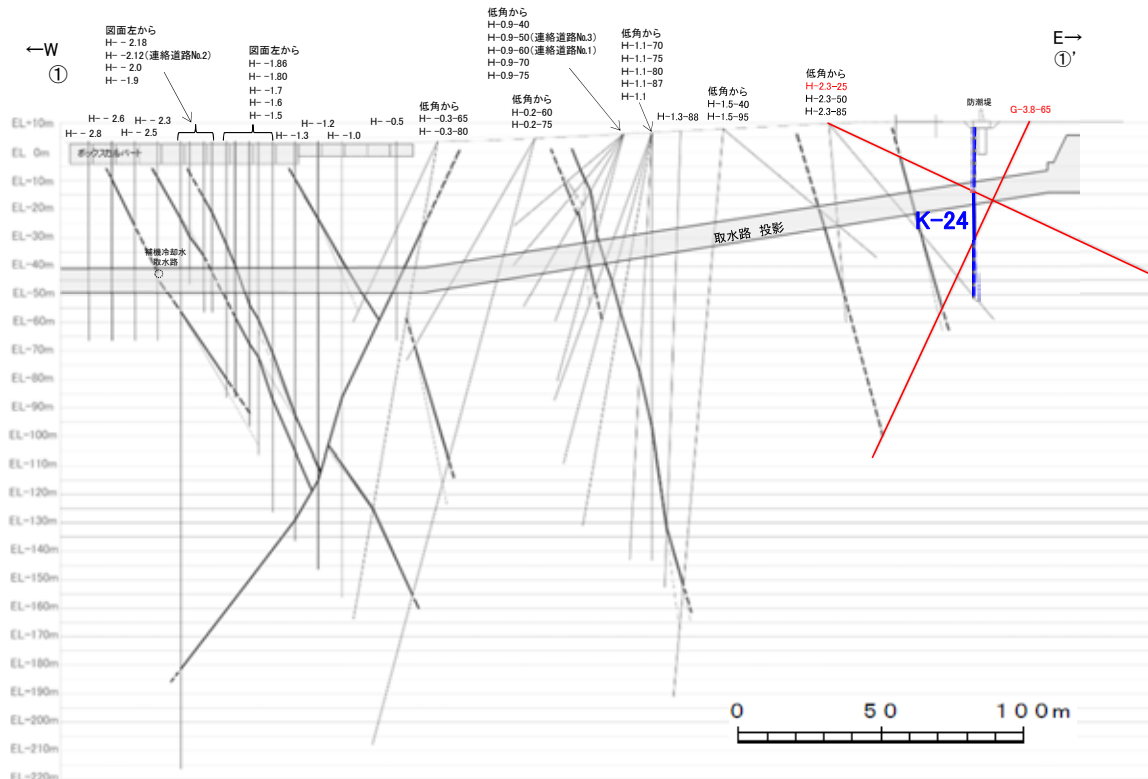


平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-24確認ボーリング孔
- 基礎掘削面
- K-24(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-24以外の断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-O (海岸部 EL.0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表面付近まで連続しないため記載していない)

矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す



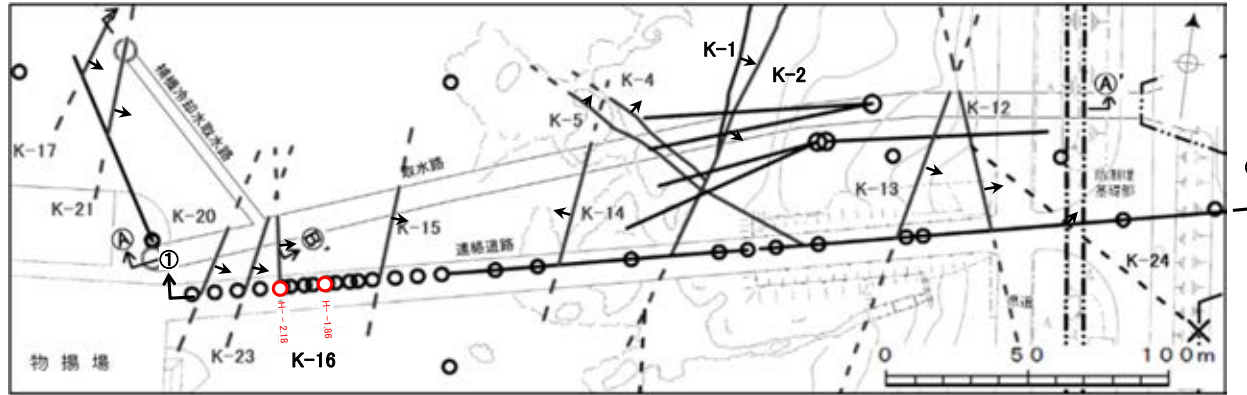
①-①' 断面図

凡 例

- K-24(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-24以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-24確認ボーリング孔
- ※ 取水路の構造物を断面図に投影。

K-24の性状一覧表(1/1)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ②-1 砂状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
K-24	H-2.3-25 (傾斜25°)	56.18 (EL-13.85)	N 61° W/86° SW	11	
	G-3.8-65 (傾斜65°)	44.78 (EL-29.64)	N 62° W/86° NE	4	
		46.31 (EL-31.03)	N 52° W/87° NE	9	

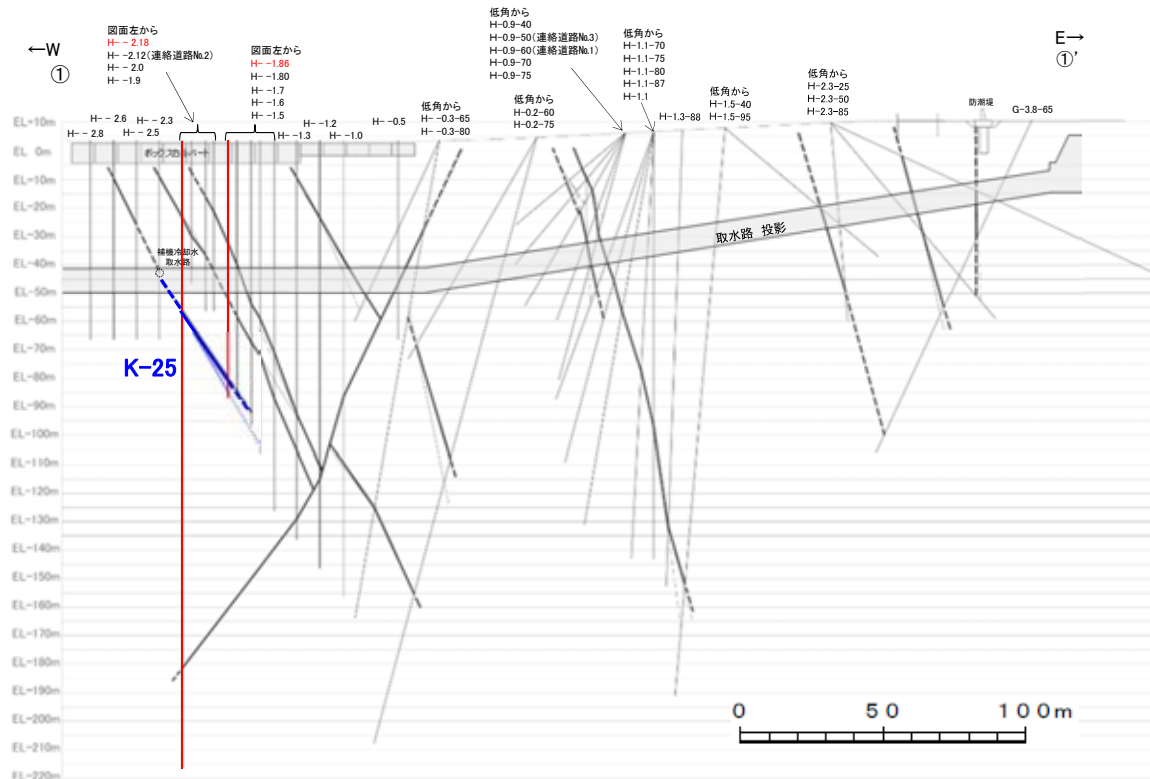


平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-25確認ボーリング孔
- 基礎掘削面
- 断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-○ (海岸部 EL.0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表面付近まで連続しないため記載していない)

矢印(➡)の向きは断層の補斜方向を示す



①-①' 断面図

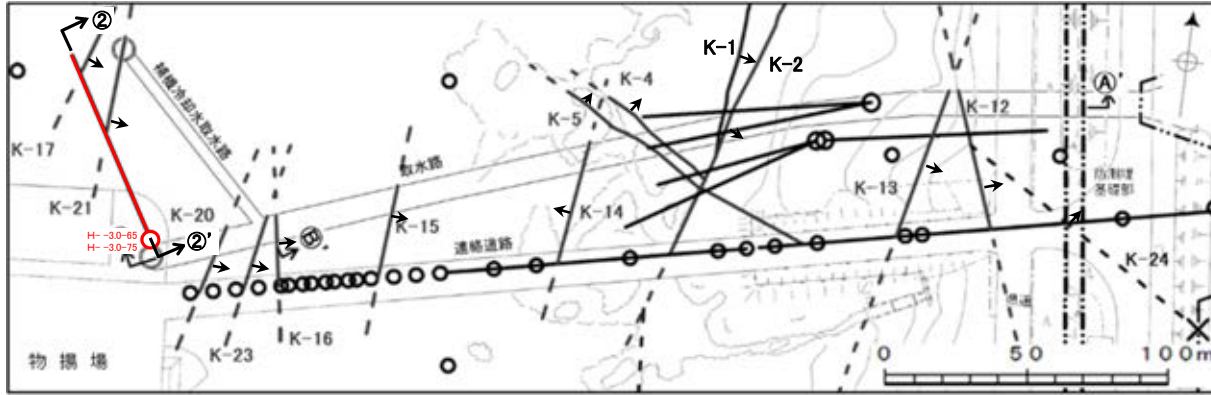
凡 例

- K-25(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-25以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-25確認ボーリング孔
- ※ 取水路の構造物を断面図に投影。

K-25の性状一覧表(1/1)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)*	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> — 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> ②-1 砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-25	H- -2.18	59.88 (EL-56.24)	N 12° W/67° NE	20	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">59.0 59.1 59.2 59.3 59.4 59.5 59.6 (m)</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="margin-right: 10px;">59.6 59.7 59.8 59.9 60.0 60.1 60.2 (m)</div> </div> <p style="font-size: x-small; margin-top: 5px;">本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
		83.56 (EL-79.92)	N 12° E/65° SE	(3)	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">83.2 83.3 83.4 83.5 83.6 83.7 83.8 (m)</div> </div>
	87.63 (EL-83.99)	N 2° W/63° NE	2	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">87.3 87.4 87.5 87.6 87.7 87.8 87.9 (m)</div> </div>	

*: 幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記

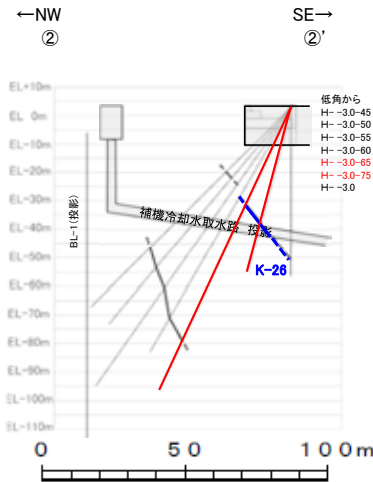


平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-26確認ボーリング孔
- 基礎掘削面
- 断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-○ (海岸部 EL 0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

矢印(➤)の向きは断層の傾斜方向を示す



②-②' 断面図

凡 例

- K-26(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-26以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-26確認ボーリング孔
- ※ 補機冷却水取水路の構造物を断面図に投影。

K-26の性状一覧表(1/1)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> == 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> ②-2 角礫状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-26	H-3.0-65 (傾斜65°)	38.34 (EL-31.11)	N 25° E/71° SE	8	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">38.0 38.1 38.2 38.3 38.4 38.5 38.6 (m)</div> </div>
	H-3.0-75 (傾斜75°)	42.59 (EL-37.50)	N 2° E/66° SE	10	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">42.2 42.3 42.4 42.5 42.6 42.7 42.8 (m)</div> </div>

(3)取水路沿いの追加調査で確認された幅3cm以上の
破砕部(K-1～K-26以外)性状一覧表

破碎部性状一覧表(取水路 K-1～K-26以外)

■破碎部の性状の一覧表を以下に示す。

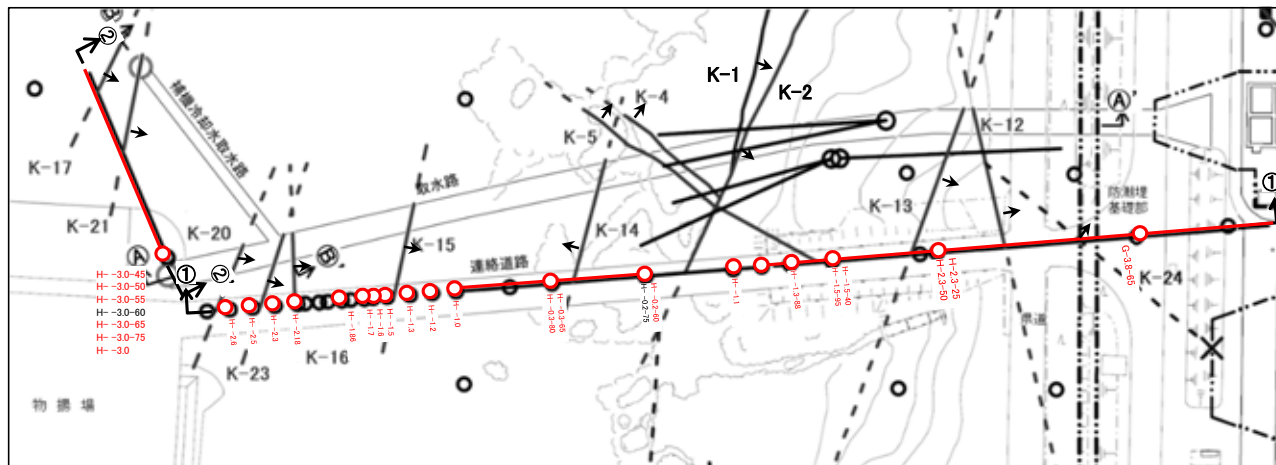
破碎部性状一覧表
(1/2)

孔名	確認深度 (m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)
H- -3.0-45	83.49	EL-55.40	N1° W/67° NE	5
H- -3.0-50	24.56	EL-15.17	N63° W/31° NE	22
	27.13	EL-17.14	N12° W/48° NE	8
H- -3.0-55	49.84	EL-37.19	N37° E/71° SE	15
H- -3.0-65	18.03	EL-12.70	N72° E/23° NW	7
	22.01	EL-16.31	N1° E/68° SE	4
	27.78	EL-21.54	N14° E/62° SE	16
	88.85	EL-76.89	NS/60° E	24
	89.76	EL-77.71	N2° W/64° NE	4
	102.18	EL-88.97	N83° W/16° SW	4
H- -3.0-75	28.57	EL-23.96	N13° W/76° NE	19
	49.98	EL-44.64	N30° E/54° SE	4
H- -3.0	34.73	EL-31.10	N18° E/69° SE	4
H- -2.6	16.38	EL-12.72	N38° E/41° NW	3
H- -2.5	18.10	EL-14.43	N21° E/52° SE	10
H- -2.3	53.63	EL-49.96	N28° E/71° NW	5
	96.42	EL-92.78	N7° W/54° NE	14
	96.86	EL-93.22	N16° W/58° NE	11
H- -2.18	116.51	EL-112.87	N20° W/59° NE	5
	55.70	EL-52.06	N51° E/70° SE	3
	59.24	EL-55.60	N6° E/77° NW	4
H- -1.6	102.83	EL-99.19	N3° W/62° NE	4
	53.30	EL-49.66	N39° W/80° NE	4
H- -1.5	116.83	EL-113.19	N81° E/58° NW	7
	121.79	EL-118.10	N5° E/52° SE	6
H- -1.3	93.90	EL-90.26	N16° E/77° NW	9
	122.07	EL-118.43	N18° E/53° SE	6

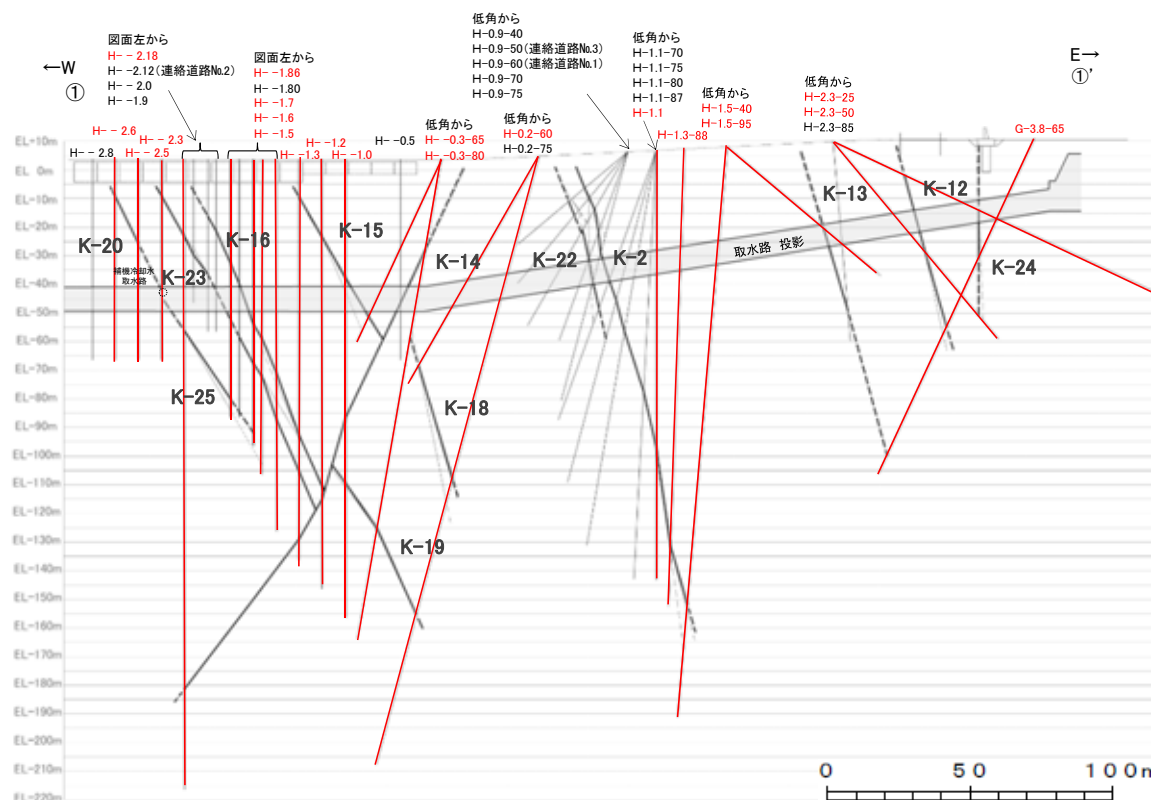
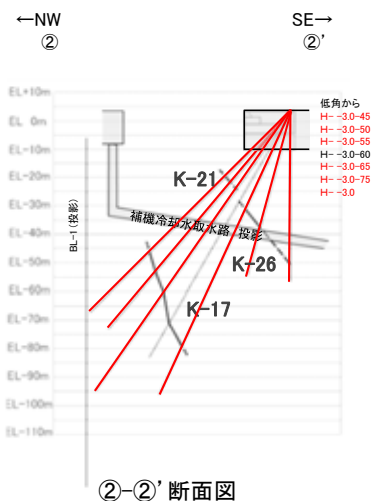
破碎部性状一覧表
(2/2)

孔名	確認深度 (m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)
H- -1.0	116.26	EL-112.60	N13° W/74° SW	3
	116.71	EL-113.05	N5° E/74° NW	4
	127.33	EL-123.67	N5° E/56° SE	11
H- -0.3-65	26.99	EL-20.77	N20° W/80° SW	4
H- -0.3-80	61.10	EL-56.48	N16° E/64° SE	15
	64.42	EL-59.75	N11° W/82° NE	3
	146.36	EL-140.45	N12° E/76° SE	6
H-0.2-60	22.77	EL-14.99	N26° W/62° NE	10
H-1.1	29.63	EL-22.85	N48° E/56° NW	7
	27.67	EL-20.38	N2° E/76° SE	10
H-1.3-88	47.96	EL-40.66	N64° E/69° NW	3
	156.84	EL-149.47	N49° E/57° NW	4
	33.59	EL-25.43	N65° E/42° NW	4
H-1.5-95	105.26	EL-96.83	N35° W/79° NE	5
	36.76	EL-15.60	N65° W/26° NE	4
H-1.5-40	46.48	EL-21.85	N30° E/63° NW	8
	74.75	EL-47.37	N7° E/71° SE	10
H-2.3-50	36.22	EL-5.42	N15° W/71° NE	6
	36.77	EL-5.65	N12° E/57° SE	13
	44.19	EL-8.79	N34° W/89° NE	4
	44.46	EL-8.90	N44° W/76° NE	4
	105.83	EL-34.84	N1° E/88° NW	5
G-3.8-65	63.28	EL-46.41	N11° E/73° SE	4
	122.66	EL-100.23	N20° E/57° SE	16

位置図(K-1~K-26以外の破砕部)



- 凡 例
- 鉛直ボーリング孔
 - 斜めボーリング孔
 - 破砕部(K-1~K-26以外)確認ボーリング孔
 - 基礎掘削面
 - 断層(EL0m)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)
- 矢印(※)の向きは断層の傾斜方向を示す



- 凡 例
- 断層(K-1~K-26) (主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - 破砕部(K-1~K-26以外)確認ボーリング孔
- ※ 取水路の構造物を断面図に投影。

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(1/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ▬ 破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
H-3.0-45 (傾斜45°)	83.49 (EL-55.40)	N 1° W/67° NE	5	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">83.3 83.4 83.5 83.6 83.7 83.8 83.9 (m)</div> </div>
H-3.0-50 (傾斜50°)	24.56 (EL-15.17)	N 63° W/31° NE	22	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">24.4 24.5 24.6 24.7 24.8 24.9 25.0 (m)</div> </div>
	27.13 (EL-17.14)	N 12° W/48° NE	8	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">26.8 26.9 27.0 27.1 27.2 27.3 27.4 (m)</div> </div>
H-3.0-55 (傾斜55°)	49.84 (EL-37.19)	N 37° E/71° SE	15	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">49.4 49.5 49.6 49.7 49.8 49.9 50.0 (m)</div> </div>

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(2/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: flex-end; align-items: center; margin-right: 10px;"> — 破砕部 ②-1 砂状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
H-3.0-65 (傾斜65°)	18.03 (EL-12.70)	N 72° E/23° NW	7	
	22.01 (EL-16.31)	N 1° E/68° SE	4	
	27.78 (EL-21.54)	N 14° E/62° SE	16	

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(3/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> — 破砕部 ②-1 砂状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div>
H-3.0-65 (傾斜65°)	88.85 (EL-76.89)	NS/60° E	24	
	89.76 (EL-77.71)	N 2° W/64° NE	4	
	102.18 (EL-88.97)	N 83° W/16° SW	4	

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(4/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 ▬ 破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
H-3.0-75 (傾斜75°)	28.57 (EL-23.96)	N 13° W/76° NE	19	<p>28.4 28.5 28.6 28.7 28.8 28.9 29.0 (m)</p> <p>③-1</p>
	49.98 (EL-44.64)	N 30° E/54° SE	4	<p>49.7 49.8 49.9 50.0 50.1 50.2 50.3 (m)</p> <p>③-1 本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(5/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> — 破砕部 <div style="margin-left: 20px;"> ②-1 砂状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div> </div>
H- -3.0	34.73 (EL-31.10)	N 18° E/69° SE	4	<div style="text-align: center;"> <p>34.4 34.5 34.6 34.7 34.8 34.9 35.0 (m)</p> <p style="text-align: right;">③-1 ②-1 ③-1</p> </div>
H- -2.6	16.38 (EL-12.72)	N 38° E/41° NW	3	<div style="text-align: center;"> <p>16.0 16.1 16.2 16.3 16.4 16.5 16.6 (m)</p> <p style="text-align: right;">③-1</p> <p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p> </div>
H- -2.5	18.10 (EL-14.43)	N21° E/52° SE	10	<div style="text-align: center;"> <p>17.7 17.8 17.9 18.0 18.1 18.2 18.3 (m)</p> <p style="text-align: center;">掘進区切り</p> <p style="text-align: right;">③-2 ②-1 ③-1</p> </div>
H- -2.3	53.63 (EL-49.96)	N 28° E/71° NW	5	<div style="text-align: center;"> <p>53.2 53.3 53.4 53.5 53.6 53.7 53.8 (m)</p> <p style="text-align: right;">③-1</p> </div>

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(6/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> — 破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> ②-2 角礫状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
H- -2.18	96.42 (EL-92.78)	N 7° W/54° NE	14	<div style="text-align: center;"> <p>96.0 96.1 96.2 96.3 96.4 96.5 96.6 (m)</p> <p style="text-align: center;">③-2 ③-1</p> </div>
	96.86 (EL-93.22)	N 16° W/58° NE	11	<div style="text-align: center;"> <p>96.5 96.6 96.7 96.8 96.9 97.0 97.1 (m)</p> <p style="text-align: center;">②-2 ③-1</p> </div>

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(7/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	破砕部 コア写真
H- -2.18	116.51 (EL-112.87)	N 20° W/59° NE	5	<p>① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ②-1 砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部</p>
H- -1.86	55.70 (EL-52.06)	N 51° E/70° SE	3	
H- -1.7	59.24 (EL-55.60)	N 6° E/77° NW	4	
H- -1.6	102.83 (EL-99.19)	N 3° W/62° NE	4	

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(8/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> 破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
H- -1.5	53.30 (EL-49.66)	N 39° W/80° NE	4	
	116.83 (EL-113.19)	N 81° E/58° NW	7	
H- -1.3	121.79 (EL-118.10)	N 5° E/52° SE	6	

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(9/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	破砕部 コア写真
H- -1.2	93.90 (EL-90.26)	N 16° E/77° NW	9	<p>① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部</p>
	122.07 (EL-118.43)	N 18° E/53° SE	6	

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(10/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	破砕部 コア写真
H- -1.0	116.26 (EL-112.60)	N 13° W/74° SW	3	<p>115.7 115.8 115.9 116.0 116.1 116.2 116.3 (m)</p> <p>① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ②-1 砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部</p>
	116.71 (EL-113.05)	N 5° E/74° NW	4	<p>116.3 116.4 116.5 116.6 116.7 116.8 116.9 (m)</p> <p>③-1 ①</p>
	127.33 (EL-123.67)	N 5° E/56° SE	11	<p>126.9 127.0 127.1 127.2 127.3 127.4 127.5 (m)</p> <p>③-2 ③-1 ②-1 ③-1</p>

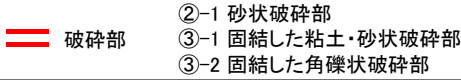
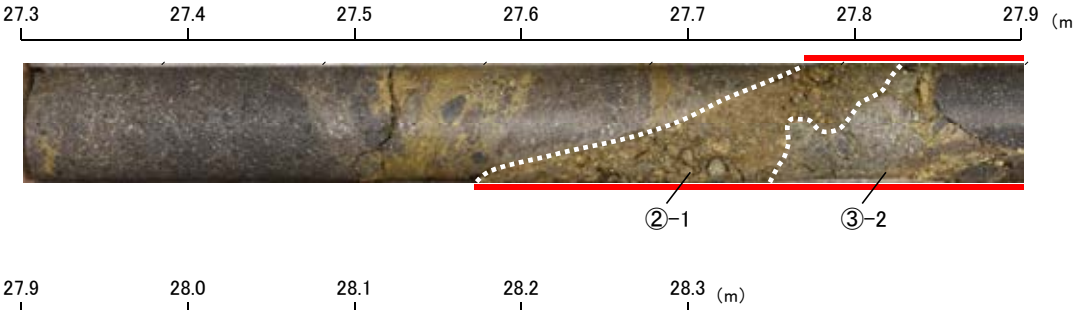
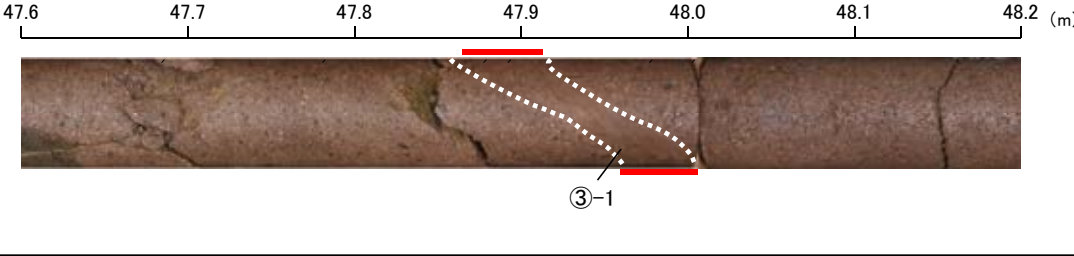
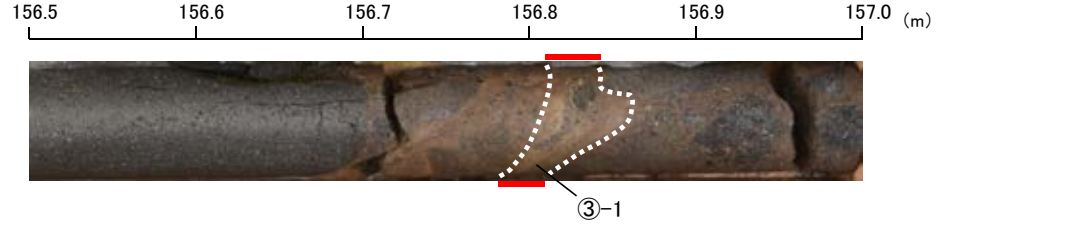
K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(11/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> — 破砕部 <ul style="list-style-type: none"> ②-1 砂状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
H-0.3-65 (傾斜65°)	26.99 (EL-20.77)	N 20° W/80° SW	4	
H-0.3-80 (傾斜80°)	61.10 (EL-56.48)	N 16° E/64° SE	15	
	64.42 (EL-59.75)	N 11° W/82° NE	3	

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(12/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
H-0.3-80 (傾斜80°)	146.36 (EL-140.45)	N 12° E/76° SE	6	
H-0.2-60 (傾斜60°)	22.77 (EL-14.99)	N 26° W/62° NE	10	
H-1.1	29.63 (EL-22.85)	N 48° E/56° NW	7	

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(13/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 
H-1.3-88 (傾斜88°)	27.67 (EL-20.38)	N 2° E/76° SE	10	
	47.96 (EL-40.66)	N 64° E/69° NW	3	
	156.84 (EL-149.47)	N 49° E/57° NW	4	

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(14/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
H-1.5-95 (傾斜85°)	33.59 (EL-25.43)	N 65° E/42° NW	4	
	105.26 (EL-96.83)	N 35° W/79° NE	5	

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(15/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 — 破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
H-1.5-40 (傾斜40°)	36.76 (EL-15.60)	N 65° W/26° NE	4	
	46.48 (EL-21.85)	N 30° E/63° NW	8	
H-2.3-50 (傾斜50°)	74.75 (EL-47.37)	N 7° E/71° SE	10	

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(16/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
H-2.3-25 (傾斜25°)	36.22 (EL-5.42)	N 15° W/71° NE	6	
	36.77 (EL-5.65)	N 12° E/57° SE	13	
	44.19 (EL-8.79)	N 34° W/89° NE	4	
	44.46 (EL-8.90)	N 44° W/76° NE	4	

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(17/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
H-2.3-25 (傾斜25°)	105.83 (EL-34.84)	N 1° E/88° NW	5	
G-3.8-65 (傾斜65°)	63.28 (EL-46.41)	N 11° E/73° SE	4	
	122.66 (EL-100.23)	N 20° E/57° SE	16	